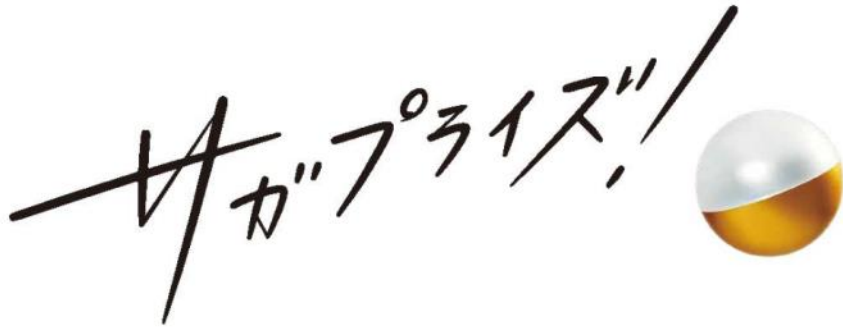


情報発信による地方創生プロジェクト



事業概要

令和6年4月

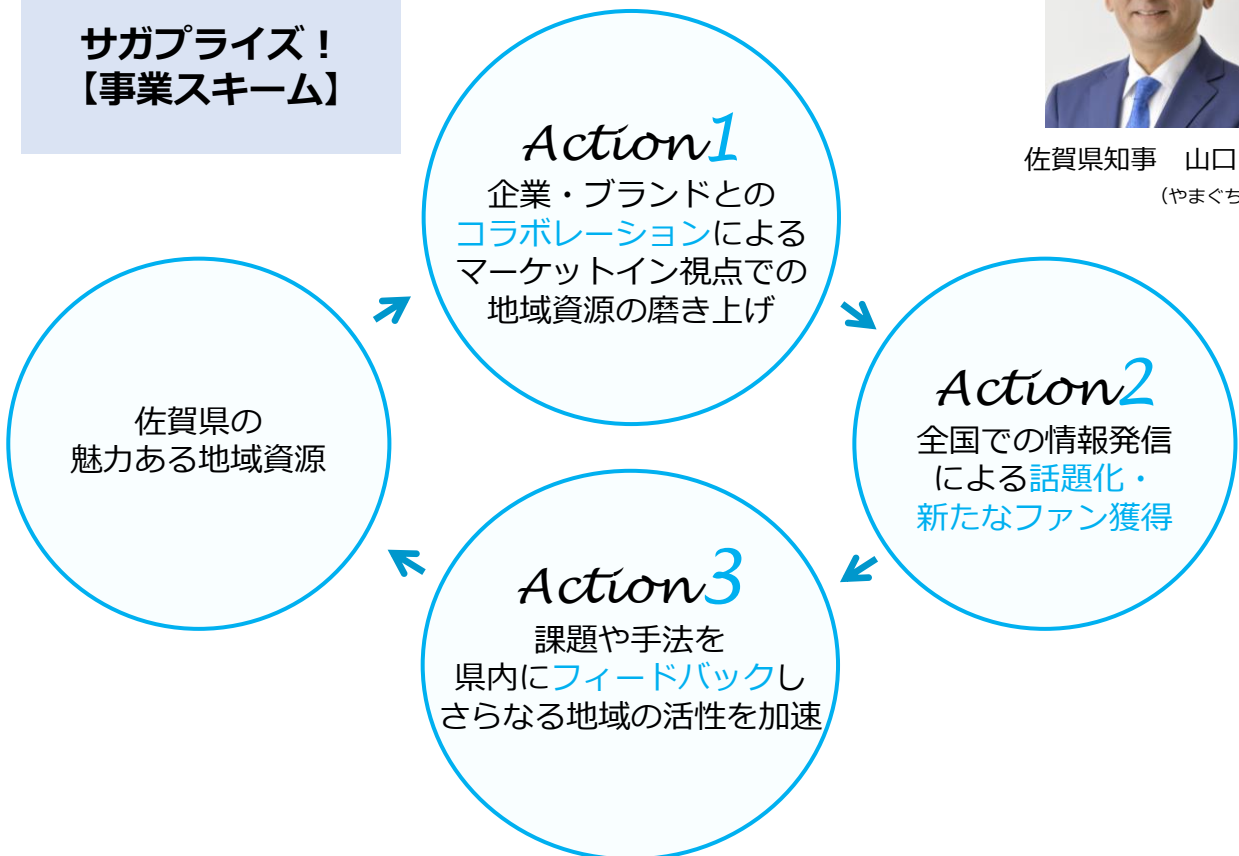
情報発信プロジェクト「サガプライズ！」とは

情報発信プロジェクト『サガプライズ！』は、情報発信による地方創生の推進を目的としています。企業やコンテンツとのコラボレーションにより、焼き物や食材、ものづくりの技術など、佐賀県の素晴らしい地域資源の磨き上げを行っています。また、全国で佐賀へ注目が集まり、その評価が佐賀県内にフィードバックされることで、さらに地域活性が加速すると考えています。本事業では、この情報発信スパイラルをしっかりと回すことで、佐賀県なりの地方創生を力強く推し進めたいと思います。



佐賀県知事 山口 祥義
(やまぐち よしのり)

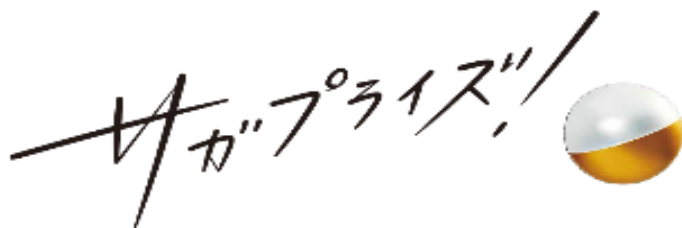
サガプライズ！ 【事業スキーム】



【専用ウェブサイト】

サガプライズ！プロジェクトの最新情報を発信しています
<https://sagaprise.jp>

情報発信による地方創生プロジェクト



2013.7~2024.3 プロジェクト事例

プロジェクト事例 目次

令和5年度（2023年度）

PROJECT 039 P5-6



PROJECT 038 P7-8



PROJECT 037 P9-10



令和4年度（2022年度）

PROJECT 036 P11-12



PROJECT 035 P13-14



PROJECT 034 P15-16



令和3年度（2021年度）

PROJECT 033 P17-18



PROJECT 032 P19-20



PROJECT 031 P21-22



令和2年度（2020年度）

PROJECT 030 P23-24



PROJECT 029 P25-26



PROJECT 028 P27-28



※新型コロナウイルスの影響で
令和元年～2年にかけて実施

PROJECT 027 P29



PROJECT 026 P30-31



令和元年度（2019年度）

平成30年度（2018年度）

PROJECT 025 P32-33



PROJECT 024 P34



PROJECT 023 P35



PROJECT 022 P36-37



PROJECT 021 P38-39



平成29年度 (2017年度)

PROJECT 020 P40-41



PROJECT 019 P42-43



PROJECT 018 P44



PROJECT 017 P45-46



平成28年度 (2016年度)

PROJECT 016 P47-48



PROJECT 015 P49-50



PROJECT 014 P51



PROJECT 013 P52-53



平成27年度 (2015年度)

PROJECT 012 P54



PROJECT 011 P55



PROJECT 010 P56-57



PROJECT 009 P58-59



平成26年度 (2014年度)

PROJECT 008 P60



PROJECT 007 P61



PROJECT 006 P62



PROJECT 005 P63



PROJECT 004 P64



平成25年度 (2013年度)

PROJECT 003 P65



PROJECT 002 P66



PROJECT 001 P67-68



PROJECT 000 P69



※掲載内容は、各プロジェクト実施時の情報です。

目隠しで味わう さがしてたのはこの味ですレストラン

『友達がやってるカフェノバー』や『いい人すぎるよ展』など話題の体験企画を手掛けるチーム『entaku』とコラボレーションし、より多くの方に佐賀県を身近に感じていただくとともに、気に入った佐賀の味はお取り寄せやふるさと納税等でご自宅でも楽しんでいただきたと考え、「目隠しで味わう さがしてたのはこの味ですレストラン」を期間限定でオープンしました。

土日は事前予約が完売し、来場者の99%が満足するなど、多くの方に佐賀県の食の魅力をお伝えすることができました。



entaku

クリエイティブディレクター・明円卓を中心とした体験クリエイティブテーブル。プランナー・プロデューサー・デザイナー・PRなど多岐に渡る職種メンバーで構成されている。これまでの体験イベントの実績：『いい人すぎるよ展 + やだな一展 2nd Season』『みんなどんな感じ？展』『言葉のない喫茶店』『いい人すぎるよ美術館+切ないすぎるよ博物館』

■目隠しで、佐賀県の名産を「さがす」！テレビ番組の世界に入ったような体験

「目隠しで味わう さがしてたのはこの味ですレストラン」は、目隠しをした状態で一口目に佐賀県の名産を味わった後、3つの候補の中から食した味と同じ味を「さが」し、MCの「さがしていたのは？」という呼びかけに対して「この味です！」と言いながら答えを当ててもらった体験イベントです。料理は、レストランのコース料理になぞらえて、前菜、メインディッシュ、主食又はデザート3種を提供。1つのメニューにつき計4口、目隠しをした状態で食べていただきました。

「さが」していただく名産品は、ECサイトやふるさと納税の返礼品としてお取り寄せができるものばかり。好みの名産を発見したときには、ご自宅でもお楽しみいただけます。



【開催概要】

期間/場所：2023年12月6日(水)～12月11日(月)/Rand表参道（東京都渋谷区神宮前）

参加：WEB予約・1000円（税込）メニュー3種（前菜・メイン・シメ）25分コース

*提供メニュー：佐賀牛[®]、肥前さくらポーク、ありたどり、呼子イカ、白石れんこん、さがびより、佐賀海苔[®]、小城羊羹から3種を日替わりで提供



■ オープニングセレモニーでは「千の舌を持つ男」梅沢富美男さんと森香澄さんも挑戦！

オープンに先立ち、「本物の味」を知る名俳優であり、実は佐賀県ラバーの梅沢富美男さんと“令和のあざと女王”として注目されるタレント森香澄さんをお招きし、『entaku』主宰の明円卓さんとともにオープニングイベントを実施。「千の舌を持つ男」と自信を見せた梅沢さんと森さんは、「佐賀牛®」と「呼子イカ」に挑戦したところ見事2問とも正解。味覚に集中して佐賀県の名産を堪能いただきました。



■ 土日は事前予約が完売！ SNSの関連動画は再生回数100万回超え！

土日は事前の予約枠が完売となり、平日も多くの方がご来場。今回、SNSを中心に企画へのリアクションや体験の感想をシェアいただき、SNS関連動画の総再生回数は100万回を超えました。



オフィシャル動画▶
「佐賀県情報発信所」
TikTokなどで発信

◀ 受付の様子

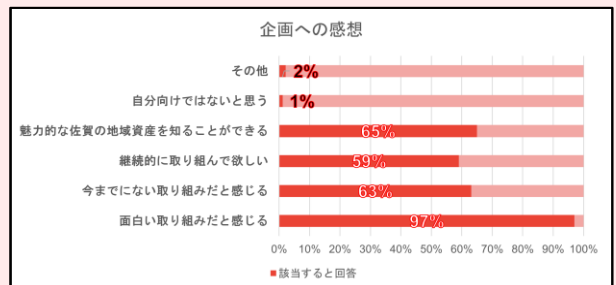
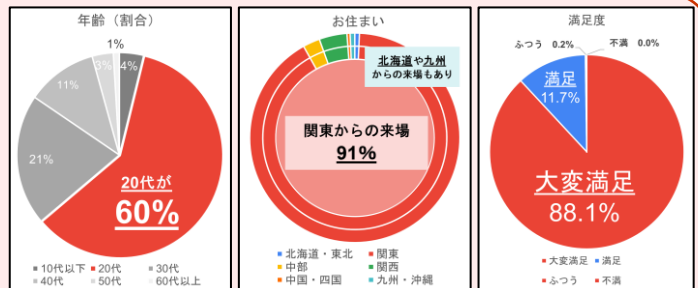
体験までの待ち時間に、佐賀県の観光マップをご覧くださいました



■ 若者をターゲットとした企画で99%が満足！ 郷土への誇りの醸成にもつながりました！

今回、SNSでの発信力が強く、若年層に支持される企画を多く手掛ける『entaku』とコラボレーションし、首都圏の若い世代を主なターゲットとして取り組みました。アンケートの結果、関東在住の30代以下の来場者が最も多く、65%の方に「魅力的な佐賀県の地域資源を知ることができる」企画と感じたと回答いただきました。本企画をとおして、今回の主なターゲット層に佐賀県の食の魅力伝えることができました。

また、来場者の99%が満足・大変満足と回答。「ふるさと納税をしたい」「佐賀県に興味を持った」「行ってみたいになった」という声も寄せられました。佐賀県出身の方からは「地味なイメージでコンプレックスを抱いていたが、今回の取組で佐賀県のこと好きになった」というお声もいただくなど、郷土への誇りの醸成にもつながることができました。



佐賀県 Vice-Governor Saga Prefectural Government Shimizu Kouki
副知事 島耕作



シリーズ累計発行部数4,700万部を超え、シリーズ40周年を迎えた人気ビジネスマンガ「島耕作シリーズ」（原作：弘兼憲史/講談社）とコラボレーションし、主人公・島耕作を2023年11月14日（火曜日）付で佐賀県の副知事に任命しました。

原作者・弘兼憲史さん監修によるオリジナルマンガ「副知事 島耕作」を公開。島耕作が公務として取り組む佐賀県のスポーツビジネスについて、「島耕作」の世界観の中、わかりやすく紹介しました。

また、スポーツの裾野を広げるため、講談社のスポーツマンガ約750冊を積んだ「スポーツマンガ号」の運行や佐賀県庁内に島耕作の執務室を設置。複製原画や連載40周年の軌跡を辿る“島耕作クロニクル”、実際に動いて話す“Live2D 島耕作”を展示し、5,400人以上の方にご来場いただき、佐賀県の県政にも触れていただく機会になりました。

マンガの主人公を副知事に就任させた“異例の人事”は多くのメディアに取り上げられ全国で話題となりました。

◆島耕作シリーズとは？

家電メーカーに勤める主人公のリアルなサラリーマン世界の模様を描く。作中では部長、取締役、常務、専務、社長、会長と昇進を重ねていく、シリーズ累計発行部数4,700万部を超える人気マンガ。

“異例の人事”を発表！『副知事 島耕作 就任式』

2023年11月14日に、島耕作の母校でもある早稲田大学 大隈記念講堂にて『副知事 島耕作 就任式』も開催しました。また、「島耕作シリーズ」の大ファンで『社長 島耕作』にも秘書として出演歴がある中川翔子さんが登場し、会場を盛り上げました。就任式では佐賀県知事から辞令交付が行われ、トークセッションでは、副知事就任の狙いや「島耕作シリーズ」の思い出等が語られました。その様子は多くのメディアに取り上げられ全国で話題となりました。



公務①：スポーツビジネス

■オリジナルマンガ「副知事 島耕作」

原作者・弘兼憲史さん監修のオリジナルマンガを特設サイト等にて11月14日（火）から公開しました。

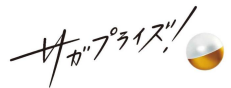
“なぜ、島耕作が佐賀県の副知事にオファーされ、引き受けたのか。そして、なぜ佐賀県でスポーツビジネスに携わることになったのか。”

島耕作が佐賀県の副知事に就任することとなった経緯や想い、公務として取り組む佐賀のスポーツビジネスについて「島耕作シリーズ」の世界観でお楽しみいただけます。



■スポーツマンガ号

マンガを通じてスポーツに興味を持ってもらい、スポーツ文化の裾野を広げるため、講談社の人気スポーツマンガ約750冊を集めた「スポーツマンガ号」が東京都内と佐賀県内を走行しました。展示期間中は、様々なスポーツマンガを無料で読むことができ、多くの方に、マンガを通じてスポーツの楽しさに触れていただきました。



スポーツマンガ号 運行情報（展示日時）

- ①：2023年11月15日（水）、16日（木）
港区生涯学習センター（ばるーん）【東京都港区新橋3-16-3】
- ②：2023年11月18日（土）、19日（日）
佐賀城公園 こころざしの森【佐賀県佐賀市城内2-1】
- ③：2023年11月22日（水）、23日（木・祝）
くすかぜ広場・ARKS（アルクス）【佐賀県佐賀市松原1-1-1】
- ④：2023年11月25日（土）、26日（日）
佐賀駅前交流広場【佐賀県佐賀市駅前中央1-79】

公務②：半導体産業

■半導体産業の情報発信

2022年10月に、県内企業、教育・研究機関、行政で組織し、人材育成、サプライチェーンの強化などに取り組む「さが半導体フォーラム」が発足。ますますの飛躍的成長が期待されている佐賀県の半導体産業を後押しすべく、副知事 島耕作が特設サイト等で情報発信をしました。

佐賀県に立地する半導体関連企業や半導体産業の現状などを島耕作副知事の目線で紹介し、「新生シリコンアイランド九州」実現の一翼を担う佐賀県の半導体産業を多くの方々を知っていただくためのきっかけづくりを行いました。



公務③：副知事 島耕作の執務室大公開展

■副知事 島耕作の執務室大公開展

副知事 島耕作の執務室仕様となった県庁CLASS（旧知事室）にて期間限定でイベントを開催。副知事として業務を遂行する島耕作の執務室を公開するとともに、連載40周年記念の複製原画などを展示し、5,400人以上の方にご来場いただきました。

開催期間：2023年11月27日（月）～2023年12月19日（火）

※好評につき2024年2月29日（木）まで延長

開催場所：佐賀県庁 県庁CLASS（旧知事室）



▲執務室の内観



▲11点の複製原画



▲オリジナルスタンプ



▲「副知事 島耕作」名刺

SNSでも大反響！民間出身のあの副知事も反応

テレビやWEB記事などを中心に多くのメディアに取り上げられ、SNSでもNHKの投稿が400万回以上閲覧されたほか、島耕作と同じく、民間出身の宮坂学東京都副知事にもSNSで反応いただくなど、多方面で大きな反響がありました。

- ・テレビ : 32件
- ・WEB記事 : 1,517件
- ・新聞、雑誌 : 89件
- ・Xの反応 : 24,481,012リーチ

リネージュW×佐賀県



サービス開始初日だけで190万人が同時に接続するなど、世界的に人気を博するゲーム作品「リネージュW」とのコラボレーションを実施しました。

2021年11月にリリースされた「リネージュW」は、韓国のゲームメーカー「NCSoft」が提供し、韓国や台湾を中心に多くのユーザーに楽しまれているオンラインRPG。これまでも日本国内でのさらなる認知獲得のために、「進撃の巨人」や「ベルセルク」などの有名IPとのコラボレーション実績があります。

今回、新たな展開として、過去に様々な話題のコラボレーションを実現してきた「サガプライズ！」へオファーをいただき、オンライン（ゲーム内）、オフライン（ゲーム外）での立体的なコラボレーションが実現しました。「NCSoft」として、地方自治体とのコラボレーションは、韓国国内を含めて初の取組となりま

コラボの概要

オンライン（ゲーム内）コラボ 2024年1月17日（水）～1月31日（水）	オフライン（ゲーム外）コラボ 2024年2月1日（木）～3月3日（日）
<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀県コラボイベントショップの実装 ・佐賀県コラボ特別マジックドールダンジョンの実装 ・マジックドールスキンの実装 ・佐賀弁通知ボイス（佐賀出身声優：古賀葵） 	<ul style="list-style-type: none"> ・アートギャラリー ・フォトスポット ・佐賀県内周遊ARフォトラリー ・コラボ旅館宿泊プラン ・コラボグッズの製作

オンライン（ゲーム内）コラボ

佐賀県コラボ特別マジックドールダンジョン「佐賀県探索地」を実装

「リネージュW」のマジックドール探検地に、佐賀県コラボ特別マジックドールダンジョンが登場。

佐賀県の名所である「武雄温泉楼門」や「祐徳稲荷神社」をマジックドールで探検することができます。マジックドール探検を通じて獲得するコインをゲーム内のイベントショップに持っていくと、「佐賀牛🍖」、「丸ぼうろ」、「嬉野茶」をはじめとする様々な佐賀県特産品アイテムを獲得可能。



佐賀県コラボマジックドールスキン「唐津くんち 赤獅子」の実装

スキンカード「唐津くんち 赤獅子」と交換するとマジックドールの見た目を赤獅子に変更することができます。スキンの交換可能期間は2024年1月31日までですが、一度交換するとゲーム内で永続的に使用可能で、多くの方に唐津くんちを知っていただく機会となりました。



佐賀県コラボイベントショップが登場

コラボレーション期間中、「リネージュW」のアデン城の村広場に「佐賀県に行ってきた木彫り人形」が登場しました。お店の飾りつけもバルーンや焼き物など、佐賀県のもものが盛りだくさんでした。



オフライン（ゲーム外）コラボ

九州佐賀国際空港内施策

■リネージュW Art gallery in SAGA



実物初公開のゲーム内レアアイテム「執行剣」の原寸大オブジェのほか、BGMも含めて世界観を感じられる空間を設計。また、今回佐賀県コラボのために書き下ろされたマジックドールダンジョンの背景原画なども展示。

■リネージュW Photo Spot in SAGA



「リネージュ」シリーズ全作に登場する「デスナイト」と一緒に写真が撮れるフォトスポットを設置。まるでゲームの世界に入り込んだかのような写真を撮影できるスポットで、国際線で到着して早速写真撮影を楽しむ方も見られました。

■空港内スタンプラリー



ゲーム内に登場する「印章クエスト」をモチーフに空港内を巡るスタンプラリーを開催。達成先着1,000名には、空港内で使える500円分のクーポンを配布しました。先着クーポンは好評につき2/12で配布終了

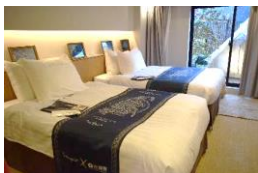
■リネージュW コースタープレゼント



ドリンク注文でプレゼント

コラボ旅館施策

「リネージュW」に登場する地域を司る四龍のイメージで装飾された4種のコラボ部屋のほか、夕食のテーブルセットや滞在中の装いからも世界観を堪能できるコラボプランを準備しました。



▲コラボ部屋
宿泊アメニティグッズ(上) ▶
君主マント(下)



県内周遊施策

佐賀県内5か所に設置した二次元コードを読み込むと、ゲーム内コラボでも佐賀県を探索したマジックドールが登場！2か所以上で写真を撮ってSNSに投稿すると抽選で賞品をプレゼント！



コラボグッズもたくさん！



リネージュWの世界観と佐賀県の名産品を掛け合わせたグッズや、コラボ旅館企画を通じて生まれた、ここでしか手に入らない手ぬぐいや丸ぼうろなど、限定商品を開発しました。グッズは佐賀空港内にある土産物店「佐賀工房 空港店」と特設ECサイトにて販売を行い、海外の方にもお買い求めいただけるような販売経路の設計を行いました。

販売期間：2024年2月1日（木）～2024年3月3日（日）

販売場所：佐賀工房 空港店/特設ECサイト



▲有田焼皿4枚セット



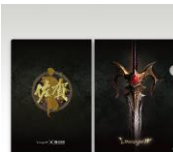
▲天山 愛山34



▲日本酒 天山



▲嬉野茶
和紅茶セット



▲クリアファイル



▲手ぬぐい

サガプライズ！の名が海外でも報道される！？

「リネージュW」が韓国や台湾で人気を博するゲームタイトルであるため、該当国対象にメディアツアーを開催。韓国メディア7社、台湾メディア1社の誘致により、サガプライズ！の事業が海外でも報道された実績となりました。

NCSOFT "Lineage W... Collaboration with Saga
Prefecture in Japan

Sponsored by 2024.01.17 13:51

※韓国語サイトを英語訳で表示したものを。

prefer to travel to smaller towns due to the introduction of tourist resources such as hot springs and historical sites. This collaboration with NCSOFT is part of a project called Saga Prize. In the meantime, Saga Prefecture has been working on this project with game and anime IP (intellectual property) in Japan. The collaboration with Lineage W is Saga Prefecture's first joint partnership with Korea.

韓国WEB記事：約40件

台湾WEB記事：約2件

NAMCO LEGENDARY



2023年2月13日(月)株式会社バンダイナムコエンターテインメントの人気ゲーム「パックマン」をはじめとしたナムコレジェンドリーの名作ゲーム5タイトル(パックマン・ポールポジション・ゼビウス・スカイキッド・ワルキューレの伝説)とコラボし、ゲームで佐賀県を遊んでもらうプロジェクト「佐賀ゲー」を発表しました。

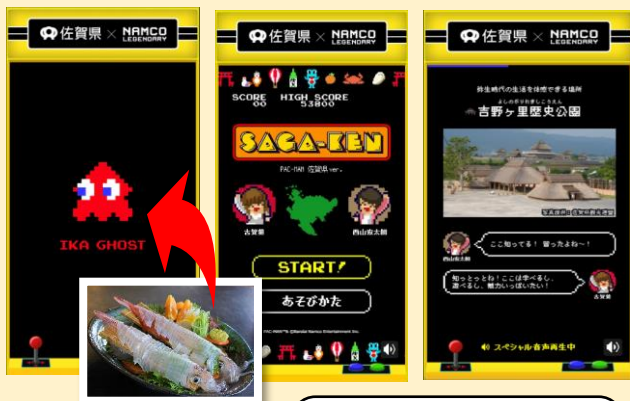
佐賀ゲーで遊び、佐賀を知ること「佐賀県に行きたい!」と思っていただくことを目的に、「パックマン佐賀県ver.」と「GIFアニメ」を3月31日までの期間限定で公開しました。

ゲームを通じた自治体の情報発信は、多くのメディアに取材いただきました。

◆ナムコレジェンドリーとは?

世界中から絶大な人気を集めるパックマンをはじめ、ゲームセンターなどを中心に多くの人に愛されてきた株式会社バンダイナムコエンターテインメントの誇るゲームタイトルの総称。

ゲーム制作 『パックマン佐賀県ver.』を制作!パックマンのゴーストが“呼子イカ”ゴーストに!?



累計1万4千人超がプレイ!

2023年2月20日に、日本を代表するアーケードゲームである「パックマン」とのコラボによって生まれたオリジナルゲーム「パックマン佐賀県Ver.」をリリース。

ゲーム内では、パックマンに登場する「ゴースト」が佐賀県唐津市呼子町の名物「呼子イカ」の姿に変身した「イカゴースト」となって現れるほか、ステージごとに佐賀県の観光スポット・佐賀グルメ・伝統工芸品・ご当地キャラなど全20種がパワーアップアイテムとなって登場。パックマンがアイテムをゲットすると、ステージクリア時に人気声優・古賀葵さんと西山宏太郎さんの掛け合いによる佐賀県アイテムの紹介を見ることができると、プレイすればするほど佐賀県に行きたくなる仕掛けになっています。

<公開期間> 2023年2月20日~3月31日

▶パックマン
1980年発売、“食べる”がコンセプトの日本を代表するアーケードゲーム。

動画制作 人気声優が佐賀ゲーに! ?ゲームやムービーでしか聞けないオリジナルボイスを収録!



コンテンツの公開に先立ち、『佐賀ゲー』プロジェクトムービーを公開。ムービーでは、佐賀県出身である古賀葵さんと、佐賀県に行ってみたく佐賀県初心者西山宏太郎さんがナレーションを務め、古賀さんによる佐賀愛溢れる説明に対し、西山さんは豊富な表現力でコメントするなど、聴いていると佐賀県に行きたくなるやりとりを楽しむことができます。



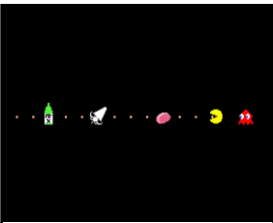
古賀葵さんコメント
佐賀ゲーに参加できて、光栄な気持ちでいっぱいです!ぜひこの機会に佐賀県に遊びに来てみましょうね!



西山宏太郎さんコメント
名作ゲームとコラボできて嬉しそうです!佐賀県は素敵な場所だらけで、すぐにでも行きたくなってしまいました。

パックマン・ポールポジション・ゼビウス・スカイキッド・ワルキューレの伝説の5タイトルと佐賀県の唯一無二の地域資源がコラボし、ドット絵になってゲームの世界に登場するGIFアニメを制作。ゲームの世界観ならではの、遊び心ある描写で佐賀県を表現し、まるで佐賀県に入り込んでゲームをしているような感覚でお楽しみいただけるGIFアニメに仕上がりました。

パックマン



〈佐賀県アイテム〉

からつバーガー/
佐賀牛@/呼子イカ/
佐賀酒/唐津くんち/
5番曳山 (鯛)



ポールポジション

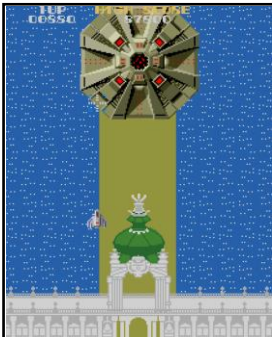


〈佐賀県アイテム〉

吉野ヶ里歴史公園/ひみか、やよい/ウイントス/尾崎人形/鳥栖駅/エミュー



ゼビウス



〈佐賀県アイテム〉

有田ポーセリンパーク/
有田焼/陶磁器製の鳥居 (陶山神社)

スカイキッド



〈佐賀県アイテム〉

かちがらす/佐賀城跡 (鯨の門) /筑後川昇開橋/バルーン/干潟/わらすば/むつごろう/シオマネキ/鍋島直正公の銅像



ワルキューレの伝説



〈佐賀県アイテム〉

嬉野茶/嬉野茶畑/シーボルトの湯/嬉野温泉/嬉野温泉湯豆腐/ゆつらくん



発表会イベント

人気お笑いコンビ・錦鯉が佐賀県を堪能

「パックマン佐賀県Ver.」の公開日である2023年2月20日には、人気お笑いコンビの錦鯉さんをお招きして『佐賀ゲー』プロジェクト発表会を開催しました。アーケードゲーム直撃世代の錦鯉・長谷川さんは、その場でゲームに挑戦し、クリアのご褒美としてゴーストも変身した呼子のイカを試食するなど、佐賀ゲーで遊びながら佐賀県を堪能いただきました。



【スピンオフ企画】古賀葵さんと西山宏太郎さんが佐賀県を語るムービーも公開



『佐賀ゲー』プロジェクトに参加いただいた声優・古賀葵さんと西山宏太郎さんお二人による、音声収録時の未公開トークを含んだスピンオフ企画「リアクションムービー」を制作！佐賀県の観光スポットや佐賀グルメなどに対して、ありのままに語り、台本ナシのぶっつけ本番で自然なリアクションをそのまま収録しました。ムービーの中では、佐賀県出身だからこそその佐賀愛あふれる古賀さんの語りや、佐賀県にいつか行ってみたいと思っている西山さんの新鮮な反応が、たまらなく心地よい掛け合いになっており、聴くと佐賀県に行ってみたくなること必至のムービーとなりました。

佐賀ゲーに対するメディアやSNSでの反応

【佐賀ゲーへの反響について】

【メディア】

- ・TBS「Nスタ」
- ・TBS「THE TIME,」
- ・フジテレビ「ノンストップ！」
- ・読売TV「朝生ワイド！す・またん」
- ・BSよしもと「ワシんところ・ポスト」

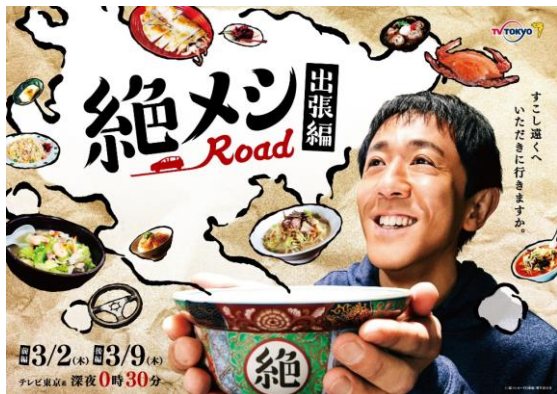
その他、各主要都市の新聞に掲載されWEB記事は600件以上掲載！

【SNSの声】

「佐賀県がまた面白い企画をぶち込んできた」
「コラボめっちゃ嬉しかばい」
「佐賀県面白い」
「佐賀のこういうところ、ホント好き」
「佐賀ばっかりずるい」



絶メシ Road 出張編



佐賀県の人のおたかさを、リアルな街並みや風景、そして“未だ見ぬ絶メシ”を紹介するドラマ「絶メシロード 出張編」を2023年3月2日（前編）、3月9日（後編）の2週連続で放送しました。

ロケは佐賀市や唐津市をはじめとする県内6市町で実施され、実在するお店やスポットが多数登場しました。「絶メシロード」といえばこの男、世の中のサラリーマンを投影したような姿が共感を呼ぶ主人公・須田民生役に濱津隆之さん、民生の妻・須田佳苗役に酒井若菜さんが出演。さらに、佐賀県へのお出張編ならではの特別キャストとして白竜さんも登場しました。

放送発表から撮影風景の投稿や、キャンペーン実施にあたってTwitterで情報発信を行ったところ、多くの反響があり、コラボオリジナルで制作した有田焼どんぶりのプレゼントキャンペーンには1,000件を超える応募がありました。

また、多くの方に佐賀県の絶メシグルメや人のおたかさを通じて、「佐賀に行ってみた」という意識を生み出すきっかけとなりました。

◆「絶メシロード」とは？

絶滅してしまいそうな絶品メシ＝“絶メシ”を求めて、1人の男が週末に一泊二日の車中泊の旅に出るテレビ東京の深夜ドラマ。ドラマで放送された街に実際に訪れる人が多く存在する「追体験型」のドラマである。

ドラマ放送の概要

- 【番組名】木ドラ24「絶メシロード 出張編」
- 【放送日時】2023年3月2日（前編）3月9日（後編）2週連続 木曜深夜0時30分～
- 【放送局】テレビ東京 テレビ大阪 テレビ愛知 テレビせとうち テレビ北海道 TVQ九州放送
- 【配信】広告付き無料配信サービス「ネットもテレ東」(テレビ東京HP、TVer、GYAO!)にて放送直後より、YouTubeテレビ東京公式ドラマチャンネルにて前編のみ見逃し配信、ひかりTV、Paraviでも順次見放題配信スタート
- 【出演】濱津隆之 酒井若菜 / 白竜（佐賀県伊万里市出身）
- 【制作協力】サガプライズ！（佐賀県広報広聴課）
- 【撮影協力】佐賀県フィルムコミッション
- 【制作著作】「絶メシロード 出張編」製作委員会
- 【ロケ地情報】佐賀県内6市町（佐賀市、唐津市、鹿島市、江北町、大町町、太良町）



◆「絶メシロード 出張編」制作発表会を実施しました！！

佐賀県内での撮影終了後、2023年2月16日(木)にテレビ東京本社ビルにて、リモートによる制作発表会を開催しました。出演キャストから濱津隆之さん、白竜さんにご登壇いただき、撮影の裏話などを交えた発表会となりました。佐賀県知事も登壇し、今回のコラボ記念で制作したオリジナルの有田焼どんぶりを濱津さんに手渡すシーンも。司会はテレビ東京アナウンサーで佐賀県出身の片瀨茜さんが務め、佐賀県トーク満載の発表会となりました。



▲制作発表会のようす

ドラマ放送後の反響

ドラマ放送後には、県外の方から「佐賀に行ってみたくなった」、県内の方からも「こんなお店があることを知らなかった！他にも隠れた名店を探してみたい！」などの声が挙がり、佐賀県に関する発話も多く見られました。

これを観たら佐賀に行ってみたくなった。
全国色んなところに絶メシがあるんだろうな！
#絶メシロード
#佐賀県

今すぐにはムリかもしれないけれど、佐賀県行ってみたくなったよ〜♡
たるめんも食べたい
#絶メシロード #佐賀県

佐賀県×絶メシロード 聖地巡礼キャンペーン

聖地巡礼マップ
 佐賀県×絶メシロード
 実施期間 2023年3月10日(金)～3月30日(木)
 実施時間 2023年3月10日(金)～3月30日(木)
 実施店舗 2023年3月10日(金)～3月30日(木)

【スタンプラリー参加店舗】
 ・さんゆうし (大町町)
 ・ぎょうざ屋 (佐賀市)
 ・金時食堂 (鹿島市)
 ・家族亭フタバ (太良町)
 ・せんりゅう食堂米穀店 (唐津市)

ドラマの放送終了翌日より、聖地巡礼キャンペーンとしてスタンプラリーを実施しました。スタンプラリーの達成条件はドラマに登場した絶メシ店2店舗と、ホームページ上で紹介する絶メシ店のうち1店舗の合計3店舗で飲食の上スタンプを集めるというものでしたが、**キャンペーン開始当日の14時過ぎには先着プレゼントの配布を終了するという盛況ぶり**でした。

先着プレゼントの配布が終了した後も、ドラマをきっかけに佐賀県を訪れる方も多く見受けられ、佐賀県を訪れるきっかけになっていました。

また、聖地巡礼のお供となるよう、絶メシ店に加えドラマに登場したスポットをまとめたコラボ公式サイトも公開しました。

- 【スタンプラリー参加店舗】
- さんゆうし (大町町)
 - ぎょうざ屋 (佐賀市)
 - 金時食堂 (鹿島市)
 - 家族亭フタバ (太良町)
 - せんりゅう食堂米穀店 (唐津市)
- ドラマ登場店



佐賀県×絶メシロード 有田焼オリジナルどんぶり

コラボ企画に合わせて有田焼の窯元「幸楽窯」の協力によりオリジナルで制作したどんぶりです。聖地巡礼キャンペーンやTwitterキャンペーンの賞品とし、「絶メシロード」の世界観を通して佐賀の伝統工芸の技術の高さを伝えました。



絶メシ食堂コラボ企画

放送終了後の2023年3月10日(金)から、すぐには佐賀県に行けないという方でも味わえるよう、東京・新橋の烏森 絶メシ食堂において、ドラマ本編にも登場した「ぎょうざ屋」の水餃子を期間限定で提供しました。



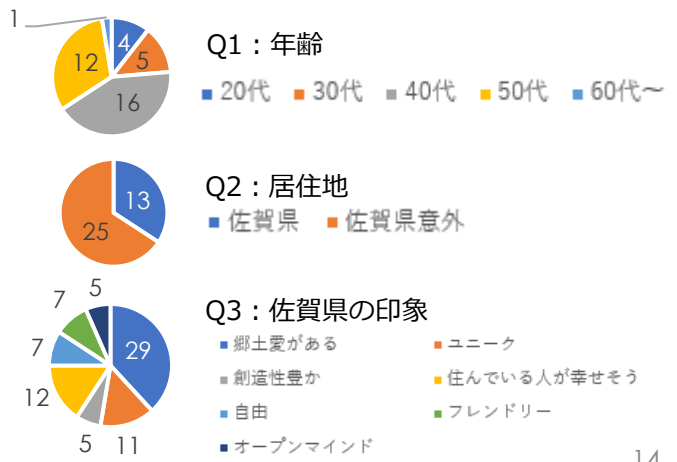
Twitterキャンペーン

2023年3月2日23:59～3月23日23:59までの期間で「絶メシロード」公式Twitterにて抽選で5名様に「佐賀県×絶メシロード 有田焼オリジナルどんぶり」が当たるTwitterフォロー＆リツイートキャンペーンを実施しました。1,000件を超える応募（引用ツイート）がありドラマや佐賀県に関する発話が多く発生しました。

「絶メシロード出張編」プレゼント当選しました！民生業が盛んな佐賀県、絶メシロード出張編へ！
 #絶メシロード出張編

事業効果検証アンケート結果

概ね好意的な意見が多かったものの、聖地巡礼キャンペーンの先着プレゼントの個数が少ないという意見が多く、当初の想定よりも熱狂的な人の動きに繋がっていたことを感じました。





年末、コロナ禍や値上げラッシュなどでお疲れの全国の老若男女の皆様を、この冬届けたい佐賀グルメで“お嬢様”としてお癒しするために誕生した『サガスチャン』。その『サガスチャン』のアニメーション動画がランダムで届く「#サガスチャンわたくしお腹ペコペコですわ〜〜〜」Twitterキャンペーンを実施し、佐賀グルメの魅力をお伝えしました。

空腹お嬢様向けタイムライン執事「サガスチャン」誕生！



2022年は佐賀大学お嬢様部の活躍が話題になるとともに、“お嬢様”やアフタヌーンティーを楽しむ“ヌン活”がトレンドとなりました。終わらないコロナ禍や値上げラッシュなどで我慢が続く日々の中で、そのような「贅沢気分を味わいたい」という全国の老若男女の皆様に向けて、SNS上で呼ぶとやってきて、この冬届けたい佐賀グルメで“お嬢様扱い”する執事として誕生した『サガスチャン』（CV:杉田智和さん）。クールであらゆることをそつなくこなしながら、佐賀県をこよなく愛し、佐賀グルメの魅力を伝えながらもそれとなくお取り寄せをおすすめするあざとい一面もあります。そんな『サガスチャン』は、ふるさと納税の駆け込み需要に合わせて佐賀県グルメ【公式】Twitterアカウントおよび特設サイトに登場し、全国の皆様をお癒ししました。

「#サガスチャンわたくしお腹ペコペコですわ〜〜〜」Twitterキャンペーン

- 概要：「#サガスチャンわたくしお腹ペコペコですわ〜〜〜」とTwitterで『サガスチャン』を呼び出した人の中から抽選で佐賀グルメをプレゼント。『サガスチャン』を呼び出すと、当たり動画の他、佐賀グルメの魅力を紹介しながら様々な一面を見せる『サガスチャン』の動画をランダムで配信しました。
- 実施期間：2022年12月7日(水)から12月25日(日)
- 動画本数：佐賀グルメ紹介動画 全6パターン(他、当たり動画 全2パターン)
- 紹介食材：佐賀牛、佐賀酒、呼子イカ、白石れんこん、温泉湯どうぶ、シシリアンライス、いちごさん、佐賀みかん、ブラックモンブラン、小城ようかん、丸ぼうろ、嬉野紅茶

▽第1弾キャンペーン：7,000件以上の参加



実施期間：2022年12月7日(水)17:00
～2022年12月14日(水)16:59

当選人数：15名
プレゼント内容：佐賀牛® (約1kg)、
アフタヌーンティーセット什器、
『サガスチャン』アクリルスタンド

▽第2弾キャンペーン：12,000件以上の参加



実施期間：2022年12月14日(水)17:00
～2022年12月25日(日)16:59

当選人数：15名
プレゼント内容：アイス24本(ブラックモンブラン8本、ミルクック8本、
トラキチ君8本)、みかん(さが美人約3kg)、丸ぼうろ
28個、小城羊羹(ogi cube 4袋)、『サガスチャン』
アクリルスタンド

「サガスチャン」(CV:杉田智和さん) 佐賀グルメ紹介動画(一部)

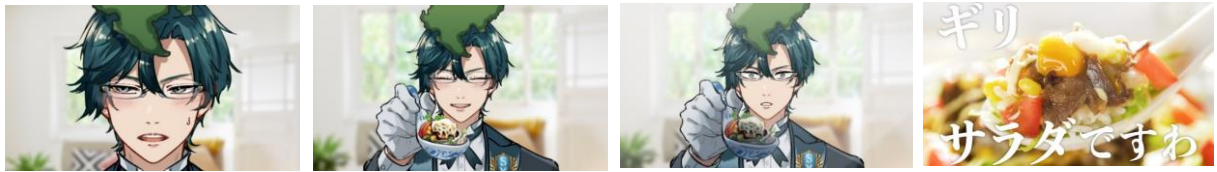
「急接近! 執事のおそこはプリフェクチャー」編

「お腹が空いた」というお嬢様に『サガスチャン』がおすすめるのは、佐賀県自慢の新鮮で甘い「呼子のイカ」。呼子の場所がわからないお嬢様に、『サガスチャン』は自分の頭の模様を指差しながら場所を図解します。『サガスチャン』の頭に近づくと、見える呼子の景色。呼子を解説し終えた『サガスチャン』は満足そうにお嬢様に微笑みかけます。



「叶わぬ思い。届かぬレング。」編

「スタミナが不足している」というお嬢様に『サガスチャン』がおすすめるのは、牛肉と野菜がたっぷりの佐賀県名物「シシリアンライス」。「あーん」してほしいとの要望に照れながらも応じる優しい『サガスチャン』。「シシリアン」と美味しそうなシシリアンライスを近づけますが、そこには次元の壁が。画面を越えて佐賀県に来て欲しいことを伝えます。

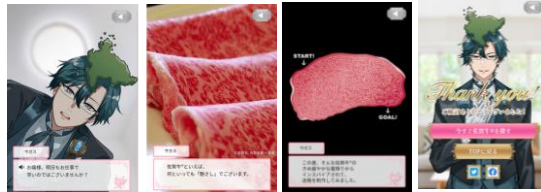


お嬢様体験ゲーム型お取り寄せサイト「わたしとサガスのデリシャス☆ライフ」(特設サイト)

執事『サガスチャン』による“お嬢様扱い”を楽しめる特設サイト「わたしとサガスのデリシャス☆ライフ」も公開。本サイトは、Twitterキャンペーン動画でも紹介する佐賀グルメのお取り寄せができる、『サガスチャン』の部屋。部屋に入ると『サガスチャン』がお出迎えし、眠れないお嬢様に向けて佐賀グルメをご紹介します。そして、『サガスチャン』が優しく“お嬢様扱い”しながら、いつのまにか佐賀グルメのお取り寄せへと誘います。佐賀県をこよなく愛する『サガスチャン』とのストーリーを進めるうちに、あなたも佐賀グルメをお取り寄せしたくなるはず…。



本サイトの平均ページ滞在時間は約5分で、多くの来訪ユーザーに杉田智和さんが声優を務める『サガスチャン』のチャーミングなセリフをお楽しみいただきながら、“お嬢様体験ゲーム型お取り寄せサイト”で密度の濃い体験をしていただきました。



佐賀牛®といちごさんを贅沢に使ったオリジナルアフタヌーンティーを都内にて期間限定で提供

佐賀グルメの魅力を全国の老若男女の“お嬢様”に堪能してもらうため、都内のカフェとのコラボメニュー「佐賀グルメで贅沢あそばせ? アフタヌーンギュー」を期間限定で提供しました。本メニューは佐賀牛®といちごさん等を使った「甘いものあとには、しょっぱいものが食べたくなる」という誰もが思う欲望を叶える内容。また、佐賀大学お嬢様部の協力のもと作成した、お嬢様言葉レベル別の注文方法によって、アフタヌーンティーの盛り付けがお嬢様仕様に進化するという仕掛けもお楽しみいただきました。

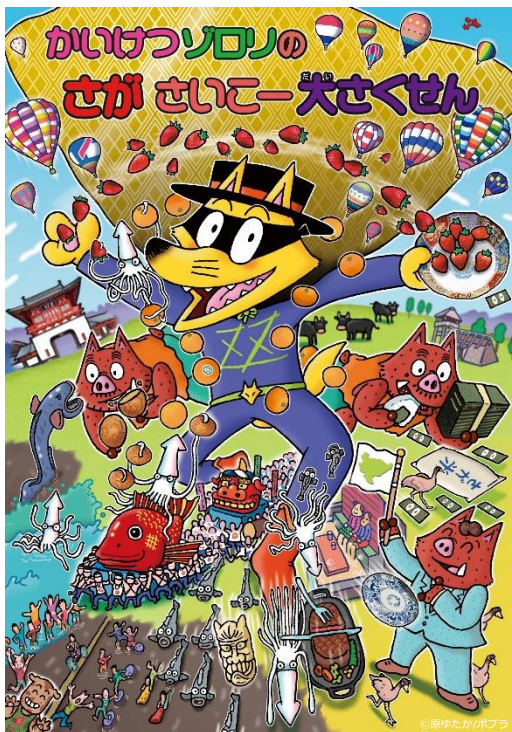
- ・実施期間: 2022年12月14日(水)~12月20日(火)
- ・実施場所: カフェ アコリット(東京都豊島区目白3丁目4-15)
- ・販売価格: 1人前6,600円(税込)
- ・提供数: 1日限定10食/販売実績: 28食



空腹お嬢様向けタイムライン執事「サガスチャン」の反応

WEBサイト: 7,978PV / Twitter: インプレッション数: 4,175,618imps、動画再生回数: 188,719回

かいけつゾロリ



2021年冬、累計3500万部を突破し、2022年に35周年を迎える国民的児童書「かいけつゾロリ」シリーズとのコラボレーション企画「かいけつゾロリの さがさいこー大さくせん」を実施しました。

佐賀県は、毎年児童書を全点購入するなど児童の読書推進にも力を入れており、佐賀県唐津市にかいけつゾロリに登場するキャラクター名と同じ地名があるなど、愛され続ける国民的児童書とのつながりからコラボが実現。

原作者・原ゆたか先生監修による佐賀県を舞台としたオリジナルWEBストーリーを配信し、キービジュアルや挿絵に加え、オリジナルキャラクター「さがけんちじ」「ヨシシ」も、新たに描きおろしいただきました。「かいけつゾロリ」が、「さがさいこー！」を全国に伝えるためにイシシ、ノシシ、そして新たなお供「ヨシシ」と一緒に佐賀県の特産品や観光地などを、ダジャレやひらめきによりおもしろおかしく紹介しています。

また、ストーリー上の「さくせん」が現実世界に飛び出し、「ゾロリの500まんえん玉丸ぼうろ」や「ゾロリプロデュースのさがやしき」等、ストーリーだけでなく現実世界でも楽しめるような企画を実施しました。

かいけつゾロリについて

いたずらの王者を目指すキツネの主人公ゾロリと、その弟子で双子のイシシとノシシが、修行の旅をしながら、行く先々で活躍する冒険ストーリー。原作本はシリーズ累計3500万部を超えている、今一番小学生に読まれている、超大人気児童書シリーズ。

「かいけつゾロリの さがさいこー大さくせん」ストーリー全10話の制作

全10話からなるオリジナルストーリーは、ゾロリ一行と「さがけんちじ」である「ヨシシ」との出会いまでを描く1~4話と、第3のお供となったヨシシとゾロリ一行が佐賀を舞台に、まじめにふまじめに奮闘する旅を描く5~10話で構成されています。

【あらすじ】いたずらの王者を目指すゾロリ、イシシ、ノシシの3人がいつものように旅をしていると、上空からなぞの飛行物体が落ちてきて…乗っていたのは、「さが」なる「けん」の「ちじ」だというイシシの「ヨシシ」。ヨシシは美味しそうな「さがグルメ」を片手に、ゾロリの旅のお供になることを志願してきて…「さが」の「さいこー」な魅力を世の中に広めるべく、ゾロリたち4人の「大さくせん」がはじまる！

- 第1話 「イシシ、ノシシともうひとり」
- 第2話 「空からやってきたのは」
- 第3話 「ききゅう、さいごの日!？」
- 第4話 「あたらしいお供」
- 第5話 「バルーンでさがへ」
- 第6話 「きょうふのエイリアンinSAGA」
- 第7話 「おいしい500まんえん玉」
- 第8話 「ヨシシノリノリ!ゾロリ海苔!」
- 第9話 「つくるぜ!! さがのゆうえんち」
- 第10話 「やっぱり、さがさいこー」



▲オリジナルキャラクター「ヨシシ」



■監修/原 ゆたか

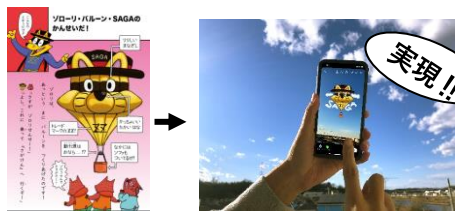
熊本県出身。1953年生まれ。74年、KFSコンテスト・講談社児童図書部門賞受賞。

主な作品に「ブカブカチョコレー島」シリーズ、妻の児童書作家・原京子さんとの共著「イシシとノシシのスッポコベッココへんてご話」シリーズなど。「かいけつゾロリ」には、自らもキャラクターとして登場している。「前作よりも、もっとおもしろいものを書きたい」「本の特性であるページをめくる楽しさを知ってもらいたい」と、いつも考えて作品を作っている。

■リアル化企画

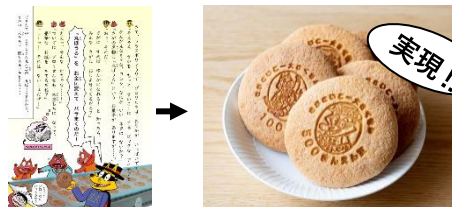
WEBストーリーに出てきたものが実際に現実世界へと飛び出す企画を展開しました。リアル化の集大成として、東京・浅草花やしきにてリアルイベントも開催。（下記参照）

▽第5話「バルーンでさがへ」



実現!!

▽第7話「美味しい500まんえん玉」



実現!!

▽第8話「ヨシシノリノリ、ソロリ海苔」



実現!!

■リアル化に合わせたキャンペーン企画

SNSを通じて、リアル化したものを多くの人に実際に楽しんでいただいたり、佐賀のものに触れる機会を作るために、ゾロリが開発したゾロリバルーンのGIFスタンプを使った「みんなの空にバルーンを飛ばそうキャンペーン」や、ワラスポを使った大喜利「ワラスポの味ってどんな味？キャンペーン」を開催。キャンペーンに参加した人の中から抽選で佐賀の特産品や珍味をプレゼントし、キャンペーン企画に参加いただき、佐賀のことをもっと知ってもらおう機会としました。

佐賀体験ゆうえんち“さがやしき”を東京・浅草で期間限定オープン！

■佐賀体験ゆうえんち“さがやしき”

リアル化施策の目玉企画として、第9話「つくるぜ！さかのゆうえんち」にてゾロリが作った佐賀体験遊園地“さがやしき”を2022年3月19日（土）から27日（日）の9日間限定で、東京の『浅草花やしき』にオープンさせました。オリジナルWEBストーリーに登場した「のりのりもの“のりコプター”」や「500まんえん玉丸ぼうろ」だけではなく、佐賀牛やいちごさんなどの特産品を使用したコラボフードも開発。さらに佐賀県内企業の商品やコラボグッズなどの景品が手に入る「ブルル縁日」などを実施し、期間中約2万人にご来場いただきました。

★山寺宏一氏によるゾロリ“佐賀弁”園内アナウンス

★佐賀の海苔でできた「のりコプター」

★ゾロリプロデュース「さがやしき」限定フード

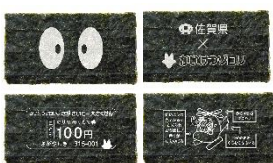
★園内でゾロリに会える「ゾロリ散歩」



★「ブルル縁日」

★来場者特典「ミニブック」・「さがやしきマップ」

★さがさいこーおみやげコーナー



■佐賀県内でもさがやしきイベントに連動してパネル展示及び丸ぼうろの販売を実施

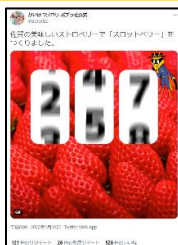
佐賀県立図書館でもWEBストーリーと顔はめパネルの展示を実施し、「鶴屋」ではコラボ丸ぼうろを実際に販売。

- ・パネル展示期間：2022年3月9日（水）～3月29日（火） @佐賀県立図書館
- ・丸ぼうろ販売期間：2022年3月9日（水）～3月31日（木） @鶴屋本店及びECサイト、九州佐賀国際空港「sagair」

ぷちネタによるSNSでの盛り上げ企画も！！

■佐賀県の名産物や知られざる魅力を発信

フォロワー9万人強を持つかいつゾロリのTwitterアカウント（ポプラ社公式）にて、本編ストーリー更新の合間の期間に佐賀県の魅力をゾロリが得意とするダジャレやひらめきにより発信していく「ぷちさくせん」を実施。Twitterでの発信においてインプレッション数は合計300万以上を獲得しました。





2022年2月1日(火)～3月6日(日)開催の佐賀県立博物館コレクション展「忠吉から忠広へ―集結! 初代忠吉―」にて、刀剣男士 肥前忠広に所縁のある刀工・初代肥前忠吉の刀18口ほか、歴代忠吉・忠広の作品が一挙に展示されることを記念し、PCブラウザ&スマホアプリゲーム『刀剣乱舞-ONLINE-』とのコラボレーションを実施しました。

2021年12月13日(月)、サガプライズ!公式Twitterでのコラボ決定発表は1.1万いいね&8,267リツイートされ、136万インプレッションを獲得し、SNSを中心に話題となりました。

また、コラボキャラクターの絵師や佐賀県出身の俳優から応援のSNS投稿も広く拡散され、多くの方に佐賀県の文化財「肥前刀」に関心を持っていただく、きっかけとなりました。

◆『刀剣乱舞-ONLINE-』とは?

PCブラウザ&スマートフォン向け刀剣育成シミュレーションゲーム。名だたる刀剣が戦士へと姿を変えた“刀剣男士”と呼ばれるキャラクターたちが登場する。



▲通常、刃文が見やすいように横置きで展示される刀剣。肥前刀の新たな魅力を伝えるために、「諸富家具」の職人とともに作り上げた縦置き展示台で展示しました。

通常、刀剣の展覧会では、ご年配の男性が主な来場者であるところ、『刀剣乱舞-ONLINE-』とのコラボを実施したことで、これまで佐賀県立博物館に来たことがなかったという多くの20～40代の女性が来場し、SNSでは展覧会の感想が投稿され、全国の方々に対して佐賀県の魅力を発信することができました。

また、1日平均の来場者数は、前回の刀剣展(2021年4月～6月開催)の2倍以上で、30日間で1万人以上に来場いただきました。なお、会期中の最多来場者数となった、2022年2月27日(日)は、1,471名に来館いただきました。これは、2019年4月の新型コロナウイルス感染症流行以降の館主催展覧会において、1日来館者数が最多となりました。

刀剣男士 肥前忠広の等身大パネルと3館周遊スタンプラリー



異なる装い(通常・内番)のコラボキャラクターの等身大パネルを佐賀県立博物館と佐賀城本丸歴史館の2館に設置。

また、刀剣をテーマに佐賀県立図書館、佐賀城本丸歴史館、佐賀県立博物館の3館連携で開催された「佐賀県郷土コレクション企画展」を巡るスタンプラリーも実施し、クリアした方にはコラボポストカードをプレゼントしました。

3館を巡っていただくことで、佐賀県の文化的魅力を多面的に触れていただくことにつながりました。

展覧会音声ガイド



刀剣男士 肥前忠広役の声優 小松昌平氏による音声ガイドには、コラボボイスを特別収録しました。新型コロナの影響により、来館を断念された方もご自宅で楽しんでいただけるように、一部展示品の画像とともにスマホアプリで配信し、2,200ダウンロードを超えました。

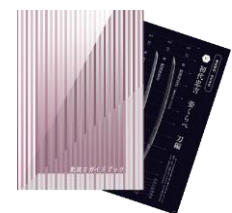
展覧会コラボグッズとカフェメニュー



展覧会の会期中、コラボグッズと刀剣オリジナルグッズを会場限定で販売しました。

コラボグッズには、初代肥前忠吉の刀剣とともに、佐賀県の伝統工芸品“佐賀錦”の柄と佐賀県木の“クスノキ”の花をあしらったグッズや、佐賀海苔・有田焼など名産品とのコラボグッズを販売したところ、会期初日から一部商品が完売するなど、大変多くの方にお買い求めいただき、**会期終了後も『刀剣乱舞-ONLINE-』公式グッズショップ「刀剣乱舞万屋本舗」で継続販売いただき、たくさんのファンの皆様楽しんでいただいています。**

また、本展覧会のために撮り下ろした、高精細な刀剣画像を使用した刀剣グッズも販売し、**肥前刀の新たな魅力を多くの方に伝えるきっかけとなりました。**



▲展覧会パンフレット



佐賀県立博物館1階「cafe TRES」では、刀剣と武士の茶の文化をイメージしたオリジナルカフェメニューを販売しました。器は温泉地としても有名な佐賀県嬉野市で作られる陶磁器・肥前吉田焼を使用しました。

◀（一部抜粋）刀剣シシリアンライス

「おっかい こんのすけ」1日館長イベント

2022年2月27日（日）に、佐賀県立博物館、佐賀県立図書館、佐賀城本丸歴史館で『刀剣乱舞-ONLINE-』宣伝隊長「おっかい こんのすけ」と(株)ニトロプラス社長兼『刀剣乱舞-ONLINE-』原作プロデューサー小坂 崇氣氏による写真撮影会を実施したところ、**各館200人以上の方に参加いただきました。**

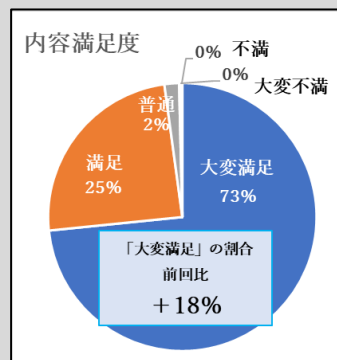
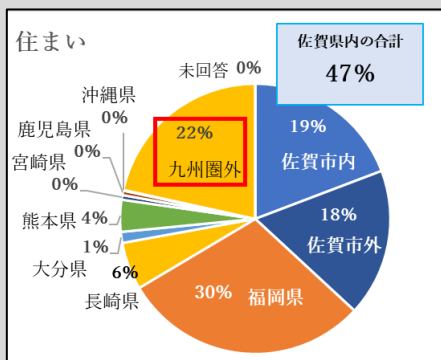
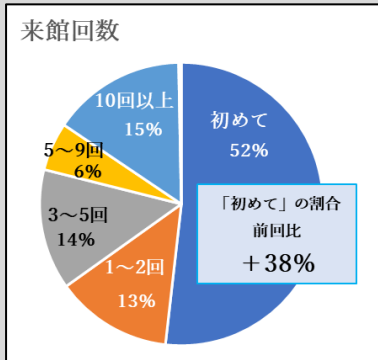


オリジナル宿泊パッケージプラン

新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、近畿日本ツーリスト企画による、展覧会と『刀剣乱舞-ONLINE-』のオリジナルコラボグッズ付宿泊プランを用意し、県外からの観光客の誘致も図りました。

【展覧会の来場者アンケート】

展示やコラボの感想を伝えたいファンが多かったため、**通常よりアンケートの回収率が高く（回収率：前回の刀剣展の4倍）、本コラボ企画を目的に北海道や関東・関西など全国のから多くの方にお越しいただき、全体の98%の方が「大変満足・満足」と回答したことが分かりました。**





「佐賀海苔®」は18年連続で生産量・販売金額ともに日本一を誇る佐賀県を代表する食材で、日本一の干満の差があり栄養豊富な有明海で育つことで、くちけがよく香ばしい磯の香りと、とろけるような甘みを特徴としています。しかし、昨今は新型コロナウイルスの影響で、コンビニで販売されるおにぎりの消費や飲食店での海苔の提供機会が減少し、全国的に海苔の消費量が落ち込んでいたことから、佐賀海苔の魅力や美味しさを伝え、佐賀海苔の生産者・販売店などの応援につなげたいという願いを込めて、佐賀海苔を“主役”とするプロジェクト『佐賀海苔主役祭り』を企画。「巻く」だけに留まらず「ふりかける」「塗る」「溶かす」などさまざまな調理法でより美味しくなる佐賀海苔の食べ合わせ力を最大限にお伝えしました。

食卓の引き立て役と思われがちな“海苔”が主役に！？46の佐賀海苔の妄想グルメ漫画

本プロジェクトを通じて、普段は食卓の“引き立て役”と思われがちな海苔が“主役”となって、**全国46都道府県のご当地食材と脳内世界でストーリーを繰り広げる“妄想グルメ漫画”46作品を制作しました。**全国の魅力あふれるさまざまな食材の中から、佐賀県有明海漁業協同組合と一緒に「佐賀海苔に合うご当地食材」を選出し、佐賀海苔と掛け合わせた一皿を描きました。海苔の特徴である黒さを活かし、モノクロ表現が豊かな漫画の世界で“主役”となって、恋愛・バトル・スポーツ・SF・ファンタジーなど幅広いジャンルの妄想ストーリーを展開しています。幅広いジャンルのストーリーを展開することで、さまざまな料理にマッチする多才な佐賀海苔の魅力を描き、効果線や心象風景など漫画ならではの表現技法を通じて、読みやすい短編漫画で佐賀海苔の美味しさを伝えています。

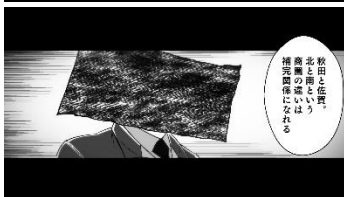
◆佐賀海苔について

「佐賀海苔®」は広大な干潟で知られる有明海で生まれ、18年連続生産量・販売金額ともに日本一を誇る佐賀県の名産品です。数多くある国産海苔のなかでも「味・形・姿」いずれも優れた最高級海苔ともいわれています。艶のある黒紫色をしていて、火で焙るとサッと緑色に変化。口どけがよく、香ばしさがあり、とろけるような甘みがあるのが特徴です。



「佐賀海苔主役祭り」マンガ動画8作品を公開！

公開したマンガ動画は、佐賀海苔が“主役”となって、各都道府県の魅力あふれるご当地食材との妄想ストーリーを展開する漫画に、声優によるアフレコや効果音をあて動画にした「佐賀海苔主役祭り」の特別映像です。作品の中では、佐賀海苔が体操選手として“主役になりたいんだ！”とお茶碗の上で大技を披露したり、ビジネスマンとしてM&Aを結んだり。時には磯の香りで女性を癒したり、さらには相棒の食材を助ける大將軍としても登場します。そして、幼なじみを思わずキュンとさせる恋愛物語も。“佐賀海苔”の様々な顔が垣間見えます！



“佐賀海苔”役を人気声優・梶裕貴さんが熱演！相手役は石川由依さん！



本作で主役の「佐賀海苔役」に初挑戦したのは、数々の話題作で主演を務める人気声優の梶裕貴さん、そして相手役を同じく人気声優の石川由依さんが務めています。



梶裕貴さんコメント

まさか、こんなにたくさんの海苔を演じる日が来るとは…！それぞれ強烈な個性を持っていて驚きましたね。



石川由依さんコメント

こんなにたくさんのキャラクター演じることがなかなかないので楽しくも時にはちょっと汗をかきながら演じさせていただきました。

世界初・海苔コミック誌『藻刊サガノリ』発刊！特集コンテンツの内容は…？



3月17日が「漫画週刊誌の日」であることにあわせて、『佐賀海苔主役祭り』で制作した全46作品の漫画を収め、佐賀海苔の美味しさや魅力が詰まった世界初の海苔コミック誌『藻刊サガノリ』（非売品）を発刊し、この『藻刊サガノリ』を佐賀県グルメ公式Twitterアカウントにて、抽選で100名様にプレゼントするキャンペーンを実施し、2,000件を超える応募がありました。

『藻刊サガノリ』では、全国46都道府県のご当地食材との妄想グルメ海苔漫画全46作品に加え、海苔漫画制作の裏側に迫るコンテンツ、動画で声優を務めた梶裕貴さん・石川由依さんのインタビュー記事などのページも用意しました。また、特別付録には漫画と一緒に楽しんでいただくために、食べられる本物の「佐賀海苔」がついています。隅々まで漫画雑誌を読んで、もっと佐賀海苔のことを好きになってほしい！と願う佐賀県の熱い思いが込められた一冊になっています。



【収録コンテンツ】

- ▽佐賀海苔漫画 46作品
- ▽佐賀海苔主役祭り THE WEB MOVIE
- ▽佐賀海苔グリア初参戦
- ▽梶裕貴さん&石川由依さんアフレコ現場&インタビュー
- ▽相方キャラ紹介
- ▽キャラデザ資料大公開
- ▽佐賀県庁水産技師に聞いた！推し海苔ランキング
- ▽佐賀県職員が勝手に書いてみた！読者アンケート
- ▽特別付録・佐賀海苔



▲佐賀海苔主役祭り THE WEB MOVIE



▲梶裕貴さん&石川由依さんアフレコ現場&インタビュー



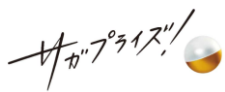
▲特別付録・佐賀海苔

『佐賀海苔主役祭り』の反応

WEBサイト:106,984PV
 Twitter:インプレッション数:6,072,429回
 動画再生回数:186,797回
 youtube:動画再生数:15,006回



【参考】
 画像左から、佐賀海苔主役祭りHP、佐賀海苔主役祭りTwitter、サガプライズ！公式Youtubeチャンネル



2021年2月、佐賀県が誇る様々な食の魅力を余すことなく伝える超短尺食アニメ「23時の佐賀飯アニメ」を制作し、「23時の佐賀飯アニメ」公式Twitterアカウント (@saga_meshiani) にて公開しました。本作品は、佐賀飯の情報発信をすることによって、佐賀県に関係する生産者・飲食店などのお取り寄せの応援につなげるため、声優の宮野真守さんをはじめとする強力なメンバーを迎え制作された、誰もが食べたくなってしまうような「最強の佐賀飯アニメ」となっており、つい小腹が空いてしまう深夜23時に1日1食材ずつ10日間連続で公開したところ、公式Twitterのフォロワーは3万人を超え、Twitter総動画再生回数は195万回を超え、Twitterインプレッション（ユーザー

が公式Twitter上でツイートを見た回数）数は約2,159万回を越えるほど大きな話題となり、Twitter上では、「佐賀飯アニメめっちゃおなかく…」 「佐賀飯アニメ観てると佐賀県に行きたくなる…」 など佐賀飯を食べたくなってしまう視聴者からコメントや、

旬の食材を中心に10種の佐賀飯を題材にした超短尺食アニメ！



本プロジェクトはコロナ禍における観光客の減少などにより打撃を受けている佐賀県に関係する生産者・飲食店などの応援につなげるために発足しました。現地での観光ができなくても、見るだけで「食べたい!」、「お取り寄せしたい!」と求めているための情報発信手段として、日本が誇るアニメーションによる表現技法に着目。佐賀飯の美味しさを徹底追求したアニメ表現で佐賀飯の魅力を直接胃袋に訴えかけようと、数ある佐賀飯の中から、今まさに旬を迎えている冬の食材を中心に10種の佐賀飯を描いた超短尺アニメ「23時の佐賀飯アニメ」を制作。また「最強の佐賀飯アニメ」の制作だけでなく、食材の魅力やお取り寄せ情報も併せてSNSで発信していくことで、生産者・飲食店などの応援につなげていきました。

だって、旬は延期できないし

あらゆる観光キャンペーンが延期となったこの一年。佐賀県も例外ではなく、「まだベストなタイミングじゃない」「今、旅行を呼びかけるのはさすがに」という判断で、多くのイベントを見送りました。けれど、中にはどうしても延期できないものもあります。それは食材の旬。牡蠣も、カニも、いちごも、せっかく冬の味覚が今年も美味しいのに、皆さんに食べてもらえないなんて悔しすぎる！悩みに悩んだ私たちは、とある結論に至りました。来ていただくのが難しいのなら、もはやお呼びいただくしかない、と。残された希望は、インターネットが可能にした人類の叡智、お取り寄せ。ひらたく言えば、ポチってもらいたいというわけです。狙うのは眠気で人が冷静な判断力を失い、ちょうど小腹がすく、あの時間。みなさんの油断につけこむことに多少の迷いはありますが、これも佐賀の生産者の方々のため。だって旬は延期できないし。佐賀県はこの冬、みんなの「深夜」のタイムラインに、うまそうすぎる飯アニメをつくって投下します。

23時の佐賀飯アニメ

最強の制作陣による本気のアニメ！

佐賀県が誇る10の食材を題材とし、全国のみなさんの胃袋に直接その美味しさや魅力を訴えかける超短尺アニメ「23時の佐賀飯アニメ」は、日本を代表する人気声優・宮野真守さんをはじめ、アニメーション監督の藤本さとるさん、作画に伊藤郁子さん、広告演出に石田洋平さん、アニメーション制作をスタジオKAIが担当するなど、日本アニメーションのプロフェッショナルに集って制作していただいた本気のアニメーションとなっています。

佐賀を救う！「23時の佐賀飯アニメ」制作チーム

【CAST】

主演：佐賀の飯
主演声優：宮野真守

【STAFF】

アニメーション監督：藤本さとる
作画：伊藤郁子
アニメーション制作：スタジオKAI
広告演出：石田洋平



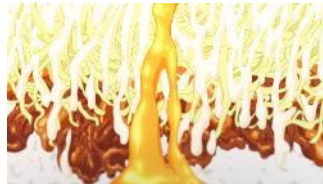
宮野真守さんコメント

佐賀県には縁があるので(笑)、お声がけいただいて嬉しかったです。色々な名産があり、それぞれが美味しそうで、この収録を通して佐賀飯にすごく興味がわきました。出来上がったアニメは、本当に素晴らしい仕上がりになっています！また、アニメだからこそ伝わるおいしさがあるんだなと思いました。ぜひ全国の皆さんにご覧いただきたいです。ただ・深夜に見るのは危険なアニメが出来てしまったので、くれぐれもご注意ください(笑)。

「23時の佐賀飯アニメ」主演・10種の佐賀飯 (赤字は宮野真守さんナレーション)



第1夜「竹崎カキ」
殻の上で華麗に躍動する「竹崎カキ」の魅力完全再現！
でろんと、ぷりっと、じゅるっと、うめえ



第6夜「シシリアンライス」
マヨ・温玉・野菜・焼肉・飯の“地層”にそそられる！
マヨ温玉野菜焼肉飯。うまさぎる、カロリー地層



第2夜「北方ちゃんぽん」
豚骨スープに絡んだシャキ旨野菜がどんぶりへ舞う！
シャキ旨野菜の塩気が、全人類の疲れを労う。豚骨スタミナマウンテン



第7夜「嬉野温泉湯どうふ」
温泉水で“とろとろ”になった湯豆腐がたまらない！
その温泉はとうふの肌をもときほぐす。とろん、とろとろ。



第3夜「佐賀牛®」
極上のサシと柔らかな肉の調子が、美しすぎる！
いいサシは甘い。いいサシは甘い。



第8夜「伊万里牛ハンバーグ」
極上肉汁があふれ出す贅沢極まるハンバーグ
鉄板という晴れ舞台。炎と肉汁の饗宴



第4夜「竹崎カニ」
みそも内子も超絶品！冬は一匹丸ごと旨味の宝箱！
みそ、内子、蟹身。旨味のトレジャーボックス



第9夜「いちごさん」
果汁決壊！ほんのり酸味と甘みが口の中に弾け広がる
酸味と甘みが口の中を弾け広がる。果汁決壊



第5夜「呼子のイカ」
お皿が透けて見える、抜群の鮮度をパーフェクト描写
透明度。それは鮮度。醤油したたるいいイカ



第10夜「佐賀ラーメン」
豚骨スープととろ〜り卵、海苔の香りの抱擁が熱い！
豚骨と卵、海苔の香りの熱い抱擁

「23時の佐賀飯アニメ」完全版最速鑑賞会

「23時の佐賀飯アニメ」で主演声優を務めた宮野真守さんが作品の魅力や見どころについてたっぷり語るWeb動画『「23時の佐賀飯アニメ」完全版最速鑑賞会』を2021年2月24日(水曜日)深夜にYouTubeで公開。すっかり佐賀飯の虜になってしまった宮野さんがイチオシの食材を発表。さらに「23時の佐賀飯アニメ」に出演した食材に宮野さんが満面の笑顔で舌つづみを打つ様子など、見応えたっぷりの約30分の映像となっており、**動画再生回数は3万回を超えました。**



「23時の佐賀飯アニメ」原画展

「23時の佐賀飯アニメ」の完成を記念して、2021年3月15日(月曜日)から3月29日(月曜日)まで2週間限定で、佐賀県庁 新館 最上階 展望ホールにて、「23時の佐賀飯アニメ」原画展を開催しました。本原画展では、「23時の佐賀飯アニメ」の制作で使用された原画を限定公開。「おいしそう」を極限まで追求したアニメ表現のこだわりや、一枚一枚繊細に描き込まれた作画の手仕事を目の前で見る機会をつくり、アニメ制作の裏側を知ること、さらに佐賀飯を食べたくなる展示となりました。



今回制作した「23時の佐賀飯アニメ30秒完全版(配布用Ver.)」を、佐賀県に關係する生産者・飲食店等の皆さんに活用していただき、佐賀県の魅力を広く紹介、宣伝することを目的として、無償で提供しています。

atmos



2020年秋、ストリートカルチャーを牽引する「atmos」とコラボレーションし、佐賀県の11酒蔵をイメージしたファッショングッズと各酒蔵のコラボ限定オリジナルラベルの日本酒のセット「SAGA SAKE COLLECTION (サガサケ コレクション)」を開発しました。

自然豊かで日本有数の米どころである佐賀県には、原料や製法にこだわり、国内外から高い評価を得ている酒蔵が数多くあり、また、日本酒の消費額が全国1位^(※)になるほど地元の人々に飲まれ、愛されたことで培われた文化＝ストリートカルチャーが根付いています。

今回は若者に日本酒をカジュアルで身近なものであることを伝え、新型コロナウイルスの影響で出荷量が落ち込んでいる県内の酒蔵の応援につなげていくために、20代から30代の若者を中心に支持されている「atmos」とのコラボ企画を展開しました。

※2018年1年間の1世帯当たり日本酒清酒消費額において、佐賀市が全国1位 出典：総務省 家計調査 / 家計収支編 総世帯1世帯当たり年間の品目別支出

◆atmosについて

社名：株式会社テキストトレーディングカンパニー

企業理念：大気 (atmosphere) のようにそこにあって当然のようなSHOPでありたいという想いのもと、2000年、東京・原宿に“atmos”ヘッドショップをオープン。ファッションとしてのスニーカーをテーマに、東京のスニーカーカルチャーを世界に向けて発信しています。

事業内容：国内外ブランドのスニーカー・アパレルをセレクトするatmosを運営。

店舗数：国内38店舗、国外6店舗 (※2021年2月末時点)

プロモーション動画『SAGA SAKE COLLECTION 2020AW “CHIDORI WALK”』



▲公開日：2020年9月24日

「SAGA SAKE COLLECTION」の発売に先立ち、コラボレーショングッズを紹介するプロモーション動画「SAGA SAKE COLLECTION 2020AW “CHIDORI WALK”」を公開しました。

瀬頭酒造 (嬉野市) と天吹酒造 (みやき町) を舞台に撮影したランウェイ動画で、モデルとして佐賀県在住の50代~70代の方々にご出演いただき、佐賀県のストリートカルチャーといえる日本酒をスタイリッシュに表現しています。また、九州を拠点に国内外で活躍されているOlive Oil (オリーブオイル) さんが佐賀県の日本酒を飲みほろ酔い気分で制作したオリジナル楽曲となっています。YouTubeおよびInstagramTVの動画累計再生回数は13,000回を超えました。



■楽曲/Olive Oil

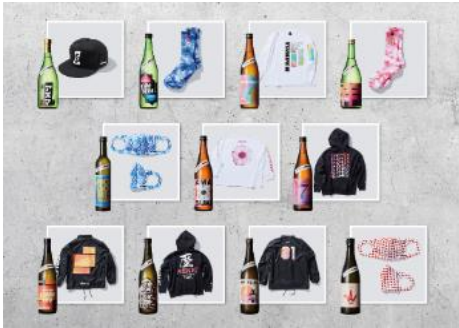
南の楽園を夢見る男。クリエイター集団OILWORKSの音プロデューサー/リミキサー/DJ 南国生まれ。

■監督/野村 建宇

1979年11月 熊本生まれ

主な受賞歴: アドフェスト銀賞、銅賞。ACC 銀賞。広告電通賞。メイドイン大阪大賞。福岡広告協会賞大賞。のど自慢予選落ち。K-ADC グランプリ。他

『SAGA SAKE COLLECTION』オリジナルグッズの販売

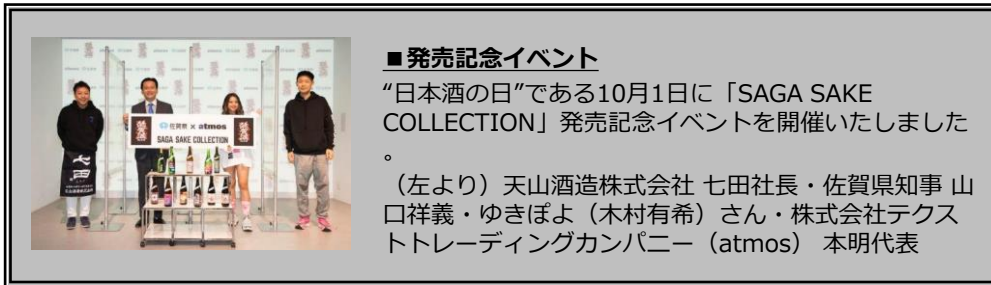


▲限定ラベルの日本酒、アイテム一覧

「大人atmos」をコンセプトに、各酒蔵の歴史・想い・味わい等から着想を得て、atmosらしく表現した限定ラベル日本酒とatmosで人気のキャップやロングTシャツ、フーディなどのファッションアイテムを、オリジナルデザインに仕上げました。個性的でありながら、どれもatmosらしいおしゃれで使いやすいアイテムとなっています。

限定ラベルの日本酒とファッションアイテムをシューズボックス風オリジナルボックスに入れて販売しました。日本酒は各酒蔵が若い人に飲んでほしいとオススメする銘柄となっています。

“日本酒の日”である2020年10月1日からオンラインでの予約販売を実施し、一部商品は発売から4日で完売するほどのご好評をいただきました。



■発売記念イベント

“日本酒の日”である10月1日に「SAGA SAKE COLLECTION」発売記念イベントを開催いたしました。

(左より) 天山酒造株式会社 七田社長・佐賀県知事 山口祥義・ゆきぽよ (木村有希) さん・株式会社テクストレーディングカンパニー (atmos) 本明代表



▲シューズボックス風オリジナルボックス

「SAGA MADDO」、「JONAI SQUARE」での店頭販売、「SAGA BAR」でのマネキン展示も！

オンラインでの販売に加え、佐賀県内の「SAGA MADDO」と「JONAI SQUARE」で期間限定で店頭販売を行いました。オンラインでの販売同様に、一部商品は発売初日に完売するほどのご好評をいただきました。

『SAGA SAKE COLLECTION@SAGA MADDO』

- ・場 所：SAGA MADDO (佐賀市駅前中央1丁目4番17号 コムボックス佐賀駅前1階)
- ・販売期間：2020年11月2日(月)～11月12日(木)
- ・営業時間：10:00～20:00



『SAGA SAKE COLLECTION@JONAI SQUARE』

- ・場 所：JONAI SQUARE (佐賀市城内1丁目6番10号 サガテレビ1F)
- ・販売期間：2020年11月21日(土)～2021年3月15日
- ・営業時間：月-土 9:00～19:00、土-日 10:30～18:00



また、JR佐賀駅構内のほろ酔い駅ナカ酒場「SAGA BAR」に期間限定でコラボアイテムを着用したマネキンを設置し、ソーシャルディスタンスを保ちながら佐賀ん酒を楽しんでいただきました。

『SAGA SAKE COLLECTION マネキン設置@SAGA BAR』

- ・場 所：ほろ酔い駅ナカ酒場「SAGA BAR」(JR佐賀駅 えきマチ1丁目西館)
- ・販売期間：2020年12月1日(火)～2021年2月28日(日)
- ・営業時間：16:00～20:00 (月曜定休)



基山商店でのatmos POP UPの開催！



このコラボ企画の盛り上がりを受け、atmosが11月22日(日)の1日限定で「SAGA SAKE COLLECTION」購入者の方を対象としたスニーカーの抽選販売会が基山商店で開催されました。atmosとして初めての佐賀県内イベント、初めての酒蔵でのPOPUPとなり、ここでしか購入できないPOPUP限定の大人気スニーカーやatmosグッズを求めて、「SAGA SAKE COLLECTION」のアイテムを着用したたくさんのファンが駆けつけてくださいました。

サウナ イキタイ

SAUNA IKITAI



茶 サガサウナ

2020年3月に日本初&最大のサウナ検索サイト「サウナイキタイ」とコラボレーションし、佐賀県の名産である嬉野茶を五感で味わえるイベントを企画しました。その名も「サガサウナ」。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を勘案し、開催を見送りました。

翌2021年3月にも「幻のサガサウナステーション」と新たに銘打ち、JR東日本両国駅「幻の3番ホーム」でのイベント開催を予定していましたが、長期化する新型コロナウイルス感染症の状況を勘案し、再び開催を見送ることとしました。

そんな中でも少しでも佐賀県の嬉野茶を知っていただきたいと、2021年3月7日(日)サウナの日「#サガサウナおすそわけ」を実施しました。

さらに、開催を見送った「幻のサガサウナステーション」で実施予定だったコンテンツの一部でもお届けしたいとの思いから、全国の温浴施設にて嬉野茶で蒸されるサウナが体験できる「#どこかでサガサウナ」も2021年3月27日(土)・28日(日)に実施し、全国のサウナーの皆様嬉野茶を全身で味わっていただきました。

◆サウナイキタイとは

4人のサウナ好きがスタートさせた日本初&最大のサウナ検索サイト。全国8,600件以上の施設から、サウナの温度や水風呂の深さ、休憩スペースの有無などサウナ好きがこだわる様々な条件で好みにぴったりのサウナを探すことができます。サウナ体験を記録できるサ活機能や、広くて深いサウナの魅力を伝え合うサウナマガジンなど、サウナの楽しみを共有し合えるサービスも。アクセスすればきっとあなたもサウナイキタイ!

- サウナイキタイ公式サイト <https://sauna-ikitai.com/>
- サウナイキタイTwitter https://twitter.com/sauna_ikitai

3月7日「サウナの日」に「#サガサウナおすそわけ」開催!



2021年3月7日(日)「サウナの日」に首都圏の温浴施設10施設で「幻のサガサウナステーション」のご来場記念としてプレゼント予定だった「うれしの茶一煎パック」や、サウナあがりに飲みやすい嬉野茶がほのかに香る「うれしのチャコラ」、サウナイキタイがデザインした「サガサウナタオル」など4点を、先着1,000名様(各施設先着100名様)にプレゼントしました。

■本当に「幻」と化してしまった…! 「幻のサガサウナステーション」とは

2020年3月に実施予定だった「サガサウナ」の後継イベントで、会場のJR東日本両国駅「幻の3番ホーム」にちなんで「幻のサガサウナステーション」と銘打ち、準備をしていたイベントです。イベントでは、日本におけるお茶栽培発祥の地ともいわれる佐賀県の名産である「嬉野茶」をサウナを通して全身で楽しむことができるコンテンツを用意していましたが、長期化する新型コロナウイルス感染症の状況を勘案し、開催を見送ることになり、名前の通り本当の「幻」と化してしまいました。



2年連続開催見送りの「サガサウナ」の緊急企画「#どこかでサガサウナ」!



「#どこかでサガサウナ」は、「幻のサガサウナステーション」を、どうか皆様にお届けしたいという想いから生まれた体験イベントです。イベントは、2021年3月27日(土)・28日(日)に、全国10都府県の30の温浴施設で開催し、嬉野茶をかけて蒸気を起こす嬉野茶ロウリュ体験「茶ロウリュ」を実施しました。香ばしく芳醇な嬉野茶の香りをまとった蒸気で蒸された後、嬉野茶を飲み、全身で嬉野茶を味わっていただきました。

体験したサウナーの皆様からは、「甘く香ばしい嬉野茶の香りが忘れられない」、「落ち着いたら佐賀県に行きたい」などとSNSでのコメントをいただくほどご好評をいただきました。



▲「茶ロウリュ」には釜炒り茶とほうじ茶の2種類を用意



▲特注の有田焼サウナストーン



▲各施設30名様に手ぬぐいプレゼント

マグ万平さん、清水みさとさんによる「幻のサガサウナステーション」スペシャル体験動画

日の目を見ることなく幻となってしまった「幻のサガサウナステーション」ですが、サウナ芸人のマグ万平さん、サウナ大好き女優の清水みさとさんの2名に特別に体験いただいた様子を収めたスペシャル動画を前編・後編の2本立てで「マグ万平ののちほどサウナで」で公開しました。おそらく日本初となる「駅のホームでのサウナ」や「嬉野茶ロウリュ」の演出、さらに両国駅にちなんだ「力士熱波」など、JR東日本両国駅「幻の3番線ホーム」で開催するはずだった「幻のサガサウナステーション」の雰囲気を感じられる動画となっています。さらに、特設サイトでは、「幻のサガサウナステーション」のプロモーションムービーも公開しました。



サガサウナ仕様のオリジナルグッズの限定販売!

サガサウナのロゴやサガサウナグリーンを取り入れたTシャツや水着だけでなく、「幻のサガサウナステーション」で実際に使用したアイテムも含むサウナー必携の計13種のグッズをサウナイキタイSTOREで限定販売しました。





平成30年度からスタートした県内の既存事業を更にPRするプロジェクト。今回のテーマは「肥前やきもの圏」として日本遺産に認定された肥前のやきものの魅力を発信するために始動した「わかものやきものPROJECT」の一環で、若者の視点を取り入れた新しいやきもの文化の創造を目指し、2017年に立ち上がったカジュアルブランド『HIZEN5』。

『HIZEN5』都内初のイベントとして、ひとつとして同じ柄・形・サイズが存在しない『HIZEN5』の“陶片ピアス”と、ひとりひとり形や大きさが異なる“耳”に着目し、この2つの一点モノ同士をマッチングする専用マシンを開発。それを体験していただけるイベント“おみみあい”を期間限定で渋谷のOPENBASE SHIBUYAで開催しました。

世界でひとつだけの運命のピアスと出会える、耳と陶片ピアスのマッチングイベント！

会場の“おみみあい”ルームに、今回のためにデザイナー、陶片ピアス製作者の監修のもと開発された専用マシンを設置。耳の形をスキャンし、画面に表示される設問に答えると、やきものの産地（5地域）、形（4種類）、大きさ（2種類）の40パターンの中から体験者に最も相性の良い組み合わせを提案します。ご提案終了後は、『HIZEN5』の世界観を表現した空間で、10,000個を超える陶片の中から製作された運命のピアスと出会っていただき、ピアスの新しい選び方を体験できるイベントとなりました。

『HIZEN5』の世界観を表現したイベント会場では、“おみみあい”体験に行列ができるほど盛況となり、若者ややきものファンを中心に多くの方に来場いただき、『HIZEN5』だけでなく、佐賀県のやきもの文化に触れていただくことができました。



▲モデルに佐賀県出身のアレン永望さんを起用

<概要>

- 期間:2019年12月5日(木)~7日(土)
- 会場:OPENBASE SHIBUYA
(渋谷区宇田川町14-13)
- ※“おみみあい”ルームの体験は無料



▲“おみみあい”ルームの様子



▲産地ごとの陶片ウォール

◆HIZEN5

2017年よりスタートしたやきものが名産の唐津、伊万里、武雄、嬉野、有田の5市町によるカジュアルブランド。「わかものやきものPROJECT」により、制作、セレクトされた若者向けのやきものアイテムを世の中に発信し、未来のやきもの文化を作っています。

2019年度は佐賀（佐賀市）での1世帯あたりの文具の購入が全国1位（※）ということを受け、アクセサリー、ファブリックに続く第3弾のプロジェクト“文具”を製作。2019年11月29日（金）の“いい文具の日”に福岡市の六本松蔦屋書店にて新プロダクトの発表を行いました。



都内初！「HIZEN5」こだわりのアイテムも販売！

会場では、陶片ピアス以外にも、『HIZEN5』のアイテムを都内で初めて販売。その中には『いい文具の日』である11月29日（金）に販売開始された“やきもの文具”も。佐賀県内の各地域の特色を生かした、こだわりのアイテムをお楽しみいただきました。



▲『HIZEN5』のアイテム



▲やきもの文具



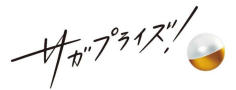
■オープニングイベント

12月5日に耳と陶片ピアスのマッチング“おみみあい”のオープニングイベントを開催しました。

（左より）安藤なつさん・カズレーザさん・楠本将真さん、文化課副課長金子暖・Nikiさん

ヴァイキングサガ VINLAND SAGA

©幸村誠・講談社/VINLAND・サガ製作委員会



戦いに明け暮れるヴァイキングたちの生き様を通して「本当の戦士」の在り方を描く人気漫画が原作のTVアニメ「ヴァイランド・サガ」とのコラボレーション企画「**ヴァイランド・佐賀**」を実施しました。本企画では作中で主人公トルフィンたちが目指す「ヴァイランド（＝ユートピア）」をテーマに、有明海、玄界灘の2つの豊かな海と二条大麦の生産量日本一（2018年 農林水産省「作物統計」）を誇る肥沃な大地や、吉野ヶ里遺跡や三重津海軍所跡をはじめとした歴史的遺産、伊万里焼・有田焼など伝統ある文化を背景に持ち、現在は毎年80万人以上が訪れるアジア最大級の国際熱気球大会「佐賀国際ナショナルバルーンフェスタ」が開催されるなど、まさに日本の「ユートピア（＝ヴァイランド）」である佐賀県の様々な魅力を発信しました。

アニメ「ヴァイランド・サガ」とは？

千年期の終わり頃、あらゆる地に現れ暴虐の限りを尽くした最強の集団、ヴァイキング。最強と謳われた戦士の息子トルフィンは、幼くして戦場を生き場所とし、幻の大地“ヴァイランド”を目指す――激動の時代で巻き起こる、本当の戦士の物語（サガ）。講談社「アフタヌーン」で連載中で、単行本（22巻）累計550万部を超える、幸村誠原作のコミック作品が原作のTVアニメ（NHK総合およびAmazon Primeにて2019年7月～12月放送）。

ヴァイランドは佐賀だった！？ 「ヴァイランド・佐賀」企画概要

アニメの聖地・秋葉原でのスタンプラリーをはじめ、WEB、SNSなど盛りだくさんの企画を実施しました。

■ヴァイランドをサガせ！ 大航海謎解きスタンプラリー

秋葉原では佐賀県にまつわる謎を解きながら最終目的地「ヴァイランド・佐賀」を目指す「ヴァイランドをサガせ！ 大航海謎解きスタンプラリー」を2019年10月3日（木）～ 10月18日（金）の期間限定で実施しました。最終目的地では、トールズ（CV:松田健一郎）のお出迎えに始まり、アニメ「ヴァイランド・サガ」出演者および制作者のサインやアニメの設定画、さらには佐賀を訪れた際の主人公トルフィン役・上村祐翔さんの末公開ショットなど、ファンにはたまらない貴重アイテムとともに、佐賀県の景色や県産品の魅力を感じることができる展示を実施しました。



「ヴァイランド・佐賀」出陣式

コラボを記念して秋葉原にて実施した出陣式では、ファン150名が参加する中、佐賀県知事 山口祥義をはじめ、「ヴァイランド・サガ」ファンの女優・佐藤藍子さん、TVアニメ「ヴァイランド・サガ」に出演する、トールズ役の松田健一郎さん、ユルヴァ役の生天目（なばため）仁美さん、作品プロデューサー 藤山直廉さんが登壇し、作品の魅力やコラボ内容などを熱く語った他、佐賀県内のご当地キャラクター10体が応援に駆け付け、会場は大いに盛り上がりました。



ヴィンランドは佐賀だった!? 「ヴィンランド・佐賀」企画概要 (つづき)

■コラボ旗艦店をオープン!

イベント期間中秋葉原に開設したコラボ旗艦店では、「ヴィンランド・佐賀」グッズや佐賀県の名産品を販売しました。また、スタンプラリーにご協力いただいた秋葉原駅周辺50店舗では、マストバイキャンペーン（オリジナルキャラクターカードの配布）に10,000件以上の参加があり、秋葉原にお越しの観光客やアニメファンなどに広く佐賀県をPRしました。



▲タペストリー



▲キャラクターカード

■オリジナルPV等の動画を公開

いつの間にか佐賀になじんでしまった主人公トルフィンの父トールズが、佐賀県の魅力をトルフィンに佐賀弁で語りかけるオリジナルPV「トールズの佐賀にきんしゃい」と、トルフィン役・上村佑翔さんが佐賀県を訪問する「トルフィンの佐賀にきたばい」（全7回）のYouTube及びTwitter動画累計再生回数は10万回を超えました。



■SNSキャンペーンも実施!

①「ヴィンランド・佐賀」キャラクター投票

実施期間：2019年9月17日（火）～10月31日（木）

佐賀県の名産品とコラボした5人のキャラクターの人気投票を実施し、2,500件を超える投票が集まりました。



▲トルフィン
×
ワラスボ・唐津Qサバ



▲トールズ
×
佐賀牛®



▲アシェラッド
×
有田焼



▲クヌート
×
佐賀錦



▲トルゲル
×
佐賀ん酒

②教えて!みんなの「ヴィンランド・佐賀」

実施期間：2019年10月3日（木）～10月31日（木）

「佐賀県の魅力（ヴィンランド）」を、投稿する企画を実施し、佐賀県内外から約250件の素敵な写真やエピソードを投稿いただきました。

「ヴィンランド・サガ」原作者 幸村誠先生が佐賀に襲来!

このコラボレーション企画を契機に、かねてより佐賀県訪問を宣言されておりました「ヴィンランド・サガ」原作者である幸村誠先生が2019年12月に佐賀県を訪問し、佐賀県庁にて知事とも面会。

自前のヴァイキング姿で佐賀県内各所を巡られた幸村先生は「有田ポーセリンパークや嬉野温泉など見どころいっぱいできっと楽しかった。特に佐賀牛®はおいしいという言葉では足りず新しい言葉が必要なくらい」と佐賀県を満喫していただきました。





「ロバート秋山のクリエイターズ・ファイル」とコラボレーションし、クリエイターズ・ファイル史上最多（約480名）のエキストラ（佐賀県民）の協力のもと、全2話の動画を制作し、クリエイターズ・ファイルの公式YouTubeチャンネルで公開しました。動画は、里帰りしたUMBRELLAを通して、普段、観光ガイドなどではなかなか知ることができない佐賀県のローカルな部分に焦点を当て、県民の温かい「人柄」や、地元で愛されているお店などの「まちの魅力」が満載の内容になっています。公開した動画は、2話合計で約**73万回再生**されました（2019年3月28日時点）。

「ロバート秋山のクリエイターズ・ファイル」とは？

お笑いトリオ「ロバート」の秋山竜次氏が様々な分野の第一線で活躍する架空のクリエイターになりきり、それぞれのフィールドでの仕事ぶりや人生を語る人気シリーズ（2015年4月から「honto+」で連載中）。

佐賀が生んだ - (マイナス)7オクターブの歌姫 ♪ ♪ R&Bシンガー UMBRELLAの里帰り動画

■ R&BシンガーUMBRELLAの里帰り動画

【第1弾動画】

- ・タイトル：UMBRELLA（アンブレラ）①(R&Bシンガー) - 7オクターブの歌姫が母校でサプライズライブ！
- ・公開日：2019年3月7日（木）12：00～
- ・URL：<https://youtu.be/XpjuHeZuH2A>



【第2弾動画】

- ・タイトル：UMBRELLA（アンブレラ）②(R&Bシンガー)初恋の人からの手紙で涙・・・
- ・公開日：2019年3月20日（水）17：00～
- ・URL：<https://youtu.be/RSiTmX04MEU>



■ UMBRELLA（アンブレラ）プロフィール

UMBRELLA (Age35)

“-7オクターブの歌姫”“佐賀生まれのアレサ・フランクリン”と言われ、地を這うような低音が魅力で、若者に絶大な人気を誇る。

<本人コメント>

私が生まれ育った佐賀はあらゆる意味で私の原点。アンブにR&Bの精神を教えてくれた土地なの。ツアーとレコーディングに明け暮れて、疲れた私は故郷の佐賀に里帰りしました。R&BシンガーUMBRELLAから一人の女性・笠井留衣に戻って、新しい自分をremixしたんだよね。

やっぱり、佐賀ってR&Bなのかも。R&Bはリズムとブルースのコラボレーション。佐賀は歴史とトレンドのハイブリッド、欲望&スティックのバイブレーションが完全に一緒。ね、わかるでしょ？



UMBRELLA Talk & Live in GINZA LOFT 佐賀県知事と奇跡のデュエット!



▲熱唱するUMBRELLA



▲デュエットするUMBRELLAと佐賀県知事



▲感動し涙するUMBRELLA

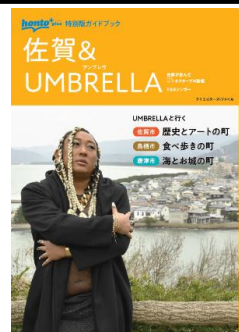
佐賀県とのコラボレーションを記念し、R&Bシンガー UMBRELLAによるスペシャルTalk & Liveを2019年3月14日（木）に銀座ロフトで開催しました。

UMBRELLAの姿を一目見ようと、会場には多くのファンが駆け付け、サプライズゲストとして大のUMBRELLAファンである佐賀県知事が登場すると、感動したUMBRELLAが涙を流すシーンもありました。

佐賀県特別版ガイドブック「佐賀&UMBRELLA」を丸善・ジュンク堂書店などで配布

UMBRELLAが訪れた故郷・佐賀県の魅力満載の特別版ガイドブックを22,000部制作し、首都圏中心に配布しました。

丸善・ジュンク堂書店（首都圏主要5店舗）には、ガイドブックに関する問い合わせが多数寄せられ、配布開始後6日間でほぼ在庫切れになるほど盛況でした。



▲佐賀県特別版ガイドブック

（主な配布場所）

- ・ LOFT（銀座店、佐賀店）
- ・ 丸善・ジュンク堂書店
- ・ 春秋航空日本（佐賀-成田便）機内
- ・ 佐賀県内各所（佐賀県庁、佐賀市内、唐津市内、鳥栖市内 等）

佐賀県×クリエイターズ・ファイル コラボグッズ等を期間限定販売

佐賀県の特産品である有田焼とクリエイターズ・ファイルがコラボした醤油皿をはじめとするグッズを銀座ロフト（東京都）及び佐賀ロフト（佐賀県）に特設コーナーを設け、期間限定（2019年3月14日～3月31日）で販売しました。また、銀座ロフトでは、焼豚ラーメンや小城羊羹などの県産品も販売しました。

【県産品とのコラボグッズ】



▲有田焼（醤油皿）



▲正直台

【UMBRELLAグッズ】



▲ロングTシャツ



▲Tシャツ



▲傘



▲クリアファイル

【県産品】



【特設コーナー全景】



▲銀座ロフト



▲佐賀ロフト

GLAMPING CAFÉ
153
ichigosan
From SAGA

平成30年度からスタートした県内の既存事業を更にPRするプロジェクト。**今回のテーマは県から「さがほのか」以来20年ぶりとなるいちご新ブランドとして2018年秋にデビューした「いちごさん」。**

近年注目が高まっている贅沢なキャンプスタイル「グランピング」をイメージした空間で、「いちごさん」の世界観を体感できるカフェ“GLAMPING CAFÉ 153 (いちごさん) From SAGA”を期間限定で南青山・SHARE GREEN MINAMI AOYAMAにオープンしました。

Beauty&Sweetな“新感覚グランピングカフェ”で新ブランド「いちごさん」を満喫！



「眺めてうっとり、かじって甘い」というキャッチコピーがぴったりの「いちごさん」の魅力を伝えるため、会場は「いちごさん」のうつくしさを伝える屋内の「Beauty グランピング」と「甘さ」を表現した屋外の「Sweet グランピング」という2つのテーマの赤を基調とした空間に仕上げました。

屋外に設置した、グランピングを想起させる小型テントや「いちごさん」にちなんだ153個のフォトジェニックなバルーン群を前に、友人やカップルで写真撮影をしたり、「いちごさん」を頬張ったりと、たくさんの方に「いちごさん」の世界観を満喫していただきました。連日行列ができるほどの大盛況となり、**5日間で延べ2,090名**に「いちごさん」をお召し上がりいただきました。

<概要>

■期間:2019年1月15日(火)～19日(土)

■会場:SHARE GREEN MINAMI AOYAMA
(港区南青山1-12-32)

※入場無料

◆いちごさん

2018年秋にデビューした、佐賀県生まれの新しいいちごです。県・JA・生産者が一体となり、7年の開発期間をかけ、1万5千株から選び抜いた自信作です。

長く愛されるいちごになることを願って、呼びやすくて覚えやすい、清々しさとインパクトを合わせ持つ名前を付けました。凛とつくし色と形、華やかでやさしい甘さ、果汁のみずみずしさが特徴です。



ミシュランシェフ監修の「いちごさんシュークリーム」&いちごさんのためのコーヒーが大人気！



▲いちごさんシュークリーム

▲えらんで、いちごさん

期間中、『ミシュランガイド東京 2019』において一つ星を獲得したフレンチレストラン「Sincere (シンシア)」のオーナーシェフ石井真介氏監修の「いちごさん」を贅沢に使用した「いちごさんシュークリーム/600円(税込)」と「いちごさん」にマッチするように特別にブレンドされたコーヒー「いちごさんブレンド/400円(税込)」を販売。ドリンクメニューをご注文されたお客様には、ディスプレイに並べられた「いちごさん」の中から、お気に入りの「いちごさん」を自分で摘み取ることができる都会のいちご狩り「えらんで、いちごさん」をお楽しみいただきました。



■オープニングイベント

1月15日に“GLAMPING CAFÉ 153 From SAGA”のオープニングイベントを実施しました。

(左より) 高梨臨さん・佐賀県知事
山口祥義・本仮屋ユイカさん

うれしの茶寮
ochaba

平成30年度からスタートした県内の既存事業を更にPRするプロジェクト。今回のテーマは「移住」で、首都圏を中心に佐賀県への移住を促進するために、既存事業で行ってきた手法にはないPRの視点を取り入れ、メディアやイベントを通じ、まずは佐賀の魅力にふれていただき、さらにその先の佐賀への移住につながるよう企画を展開しました。

若手茶農家が目の前で「特別な一杯」をサーブする！うれしの茶寮「ochaba（おちゃば）」

昨今、首都圏を中心に再注目され始めている「お茶」をクローズアップし、500年以上のお茶の歴史をもつ佐賀・嬉野（うれしの）から、嬉野の伝統文化を伝えるプロジェクト「嬉野茶時（うれしのちゃどき）」の若手茶農家を招き、嬉野茶を味わえるカフェを期間限定オープン。

茶農家が丹精込めて栽培した茶葉を使い、茶師としてお客様の目の前でお茶を淹れる「ティーセレモニー」と、佐賀発のテイクアウトのお茶「歩茶（ほちゃ）」を提供。3日間で7,487名にご来場いただきました。

この取り組みで、普段の暮らしの中で何気なく飲んでいるお茶と茶農家との交流を通じて、佐賀の人や文化と暮らしへの興味を持つきっかけを作り出しました。



▲うれしの茶寮「ochaba」



▲茶師が淹れる至高の一杯



▲歩茶



▲茶葉の販売



▲ティーセレモニーを楽しむ来場者

<概要>

- 期間:2018年11月15日（木）～17日（土）
11:00～19:00
- 会場:六本木ヒルズ 大屋根プラザ
- 費用:入場無料

◆嬉野茶時

嬉野の土地で何百年も間受け継がれてきた歴史の伝統文化である「嬉野茶」「肥前吉田焼」「温泉」をつなぎ、時代に合わせた新しい切り口で表現するプロジェクトチーム。中心メンバーは、温泉旅館の経営者や茶農家・茶師、肥前吉田焼の窯元など嬉野市内の産業メンバーで構成されています。

美味しいサガのお茶と身体がよろこぶヨガで心も体もキレイに！サガヨガ茶会～beauty & morning～

うれしの茶寮「ochaba」の開催に合わせて、朝の気持ち良い時間を使い、心と体をリラックスさせるヨガと、嬉野茶時の茶師が提供する上質な日本茶体験を通じて、日常から少し離れ、佐賀の魅力を体感する新感覚の移住セミナーを開催しました。

<概要>

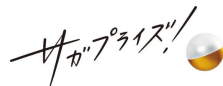
- 期間:2018年11月16日（木）7:15～8:15
2018年11月17日（土）8:15～9:15
- 会場:LEAGUE有楽町（東京交通会館ビル6F）
- 料金:500円（各回20名定員）
- 共催:佐賀県さが創生推進課移住支援室
NPO法人ふるさと回帰支援センター



▲嬉野の「杜の茶室」でヨガをするヨガ講師のminaさん



タノシナル



4万3000人を超える来場者を集めた「品川やきいもテラス」など話題のフェスイベントを多数手がける「タノシナル」とのコラボレーション企画“究極の湯どうふ”を食べ比べできる「嬉野温泉 presents とろとろ温泉湯どうふガーデン」を都内で開催しました。来場者からは「あったかくて、とろとろで美味しい！お豆腐がこんなにとろとろになるんですね」など満足したお声をいただきました。4日間で9,203名にご来場いただきました。

「嬉野温泉 presents とろとろ湯どうふガーデン」開催概要

- 開催場所：品川シーズンテラス（東京都品川区）
- 開催期間：2018年11月8日(木)～11日(日) 11:00～20:00
- 内容：①アウトドアスタイルで楽しめる「とろとろ温泉湯どうふガーデン」（チケット制）
 <昼の部> 11:00～14:00 <夜の部> 17:00～20:00 （前売り1,300円、当日1,500円）
- ②佐賀県の地酒・豆腐スイーツなどが楽しめる「おみやげストリート」（入場無料）
- ③嬉野温泉の足湯・手湯の体験、特設の祐徳稲荷神社など観光コーナー（入場無料）

嬉野温泉湯どうふとは？

「日本三大美肌の湯」として知られる佐賀県・嬉野温泉で長年にわたって食されている名物料理です。嬉野産大豆100%の濃厚な豆乳から作られる高品質の豆腐と、絶妙なアルカリバランスを持つ嬉野温泉水によって生み出された、とろとろクリーミーな食感が特徴。まさに、豆腐と相性のよい泉質をもつ嬉野温泉だからこそ生まれた希少なグルメです。



オフィス街が温泉湯どうふ街に！湯桶チケットを持った浴衣女子が出現！！



▲オフィス街に現れた浴衣女子



▲湯桶チケット



▲もくもく湯気がお出迎え

「湯桶」を前売りチケットとして販売し、浴衣のレンタルも実施しました。イベント当日は浴衣女子がオフィス街に出現！湯桶を持ってのれん（会場ゲート）をくぐれば、そこはもくもくの湯気が立ち込める湯畑ならぬ湯どうふ畑。

温泉湯どうふ銘店5店舗の食べ比べ！

出来立ての湯どうふを口にしたら来場者は、「あったかくて、とろとろ！お豆腐がこんな風になるんですね」や「次は本場の嬉野に行って食べてみたい」と語っていました。



▲銘店5店舗の食べ比べ



▲出来立て「温泉湯どうふ」



▲長蛇の列

「おみやげストリート」

嬉野の温泉街で作られている地酒「虎之児」や特産品のうれしの茶、東京初上陸の“離島直送パンに塗れる幻の豆腐スイーツ”「石割豆腐生ジャム」が登場するなど、30種類近い商品を販売しました。

石割豆腐生ジャムは、販売開始と同時に完売しました。



▲離島（神集島）直送「石割豆腐生ジャム」など



▲地元の有名店の豆腐やユニークな豆腐関連商品

現地直送の「日本三大美肌の湯」嬉野温泉



▲とろ〜り足湯



▲とろ〜り手湯

とろりとした肌触りが自慢の「日本三大美肌の湯」嬉野温泉を現地から直送し、手軽に楽しめる足湯と手だけ浸かって楽しめる手湯を無料開放しました。

来場者は「肌がすべすべしっとりになった！」と喜んでいました。

あなたの恋を固結び♪「日本三大稲荷」祐徳稲荷神社の巫女と神職が登場

年間300万人が訪れる日本三大稲荷のひとつ「祐徳稲荷神社」の巫女と神職を招きました。

御朱印帳が購入できるほか、結婚、健康、受験などに向けた願いを込められる絵馬も配布。会場で記入した絵馬は、現地・佐賀の本殿に運ばれ、祈願奉納されました。



▲祐徳稲荷神社の巫女と神職



▲絵馬

ご当地キャラクター「壺侍」「ゆっつらくん」も登場

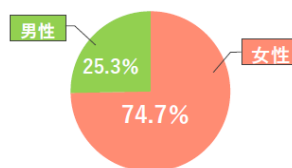


前売りチケット購入者の属性データ

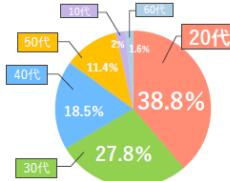
主な購入者は都内の20～30代の女性でしたが、関東近辺かつ10代～z60代の幅広い層にご購入いただきました。

来場者の中には関西や東北など遠方からお越しいただいた方もいらっしゃいました。

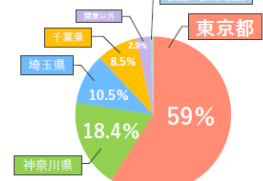
男女比

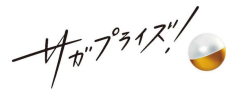


年齢別



都道府県別





2018年夏、実写映画第2弾の公開も話題の人気アニメ「銀魂」とのコラボレーション企画「佐賀春プロジェクト」を開催しました。

銀魂の主人公・坂田銀時が営む「万事屋銀ちゃん」に佐賀県知事が県のPRを無茶ぶり！それを引き受けた万事屋が様々な企画を考案し、展開しました。

数々の企業とコラボを展開してきた「銀魂」ですが、自治体とのコラボは佐賀県が初めてとなります。2018年7月25日に公開したティザーサイトはネットを中心に話題となり、銀時が「坂田P（プロデューサー）」として情報発信を行う公式Twitterのフォロワー数は3万人を超えました。



アニメ「銀魂」とは？

2003年から2018年9月まで「週刊少年ジャンプ」（集英社）にて連載されていた空知英秋による漫画が原作の人気アニメ。天人（宇宙人）の来襲で価値観が変わった江戸を舞台に、最後のサムライ・坂田銀時、通称“万事屋・銀さん”が大暴れするストーリー。

「定春」が「佐賀春」に！「佐賀春プロジェクト」 開催期間：2018年8月10日～9月17日

■万事屋が企画を考え実施していく過程をWEBで公開

公式サイトや公式Twitterでは、佐賀県知事から依頼を受けた銀時が、「坂田P」として万事屋のメンバーらとともに佐賀県のPRのために企画を考える様子をチャット形式で公開したところ、大きな反響がありました。



▲ティザーサイト



▲公式Twitter



▲本サイト

■佐賀県佐賀市を舞台に「佐賀春プロジェクト」を展開！

銀時が目をつけたのは、万事屋のペットである定春。佐賀県の名物を身にまとわせ、名前を「佐賀春」に改名して佐賀県公式ご当地キャラクターに任命しました。2018年8月10日（金）～9月17日（月・祝）のイベント期間中、JR佐賀駅前に高さ2.5mの等身大佐賀春像を設置するほか、様々な恰好をした「佐賀春」のぬいぐるみを探す「ミニ佐賀春をさがせ!」、地元県産品とのコラボグッズやコラボメニューの提供、古湯・熊の川温泉郷でのコラボ宿泊プランの提供などを実施し、期間中の来場者は約1万人となりました。

佐賀県公式ご当地キャラクター「佐賀春」



銀魂に登場するキャラクター「定春」を佐賀県バージョンにアレンジした「佐賀春」。JR佐賀駅前には「等身大佐賀春像」を設置しました。

▲高さ2.5mの等身大佐賀春像

等身大佐賀春像 除幕式



初日には、佐賀県知事とJR佐賀駅長による除幕式を行いました。朝早くからたくさんの銀魂ファンが駆けつけてくださいました。

◀佐賀県知事、JR佐賀駅長、佐賀春サンバイザーを被ったファン

周遊イベント「ミニ佐賀春をさがせ!」



佐賀牛、いちごなどの県産品等を身につけ、佐賀市内のあちこち（11箇所）に隠れている「ミニ佐賀春」を3つ以上見つけると「佐賀春サンバイザー」がもらえます。

◀ミニ佐賀春（一部）

グッズショップ「さが魂や」



佐賀市歴史民俗館 旧牛島家に「さが魂や」兼「万事屋銀ちゃん佐賀出張所」を設置しました。多くのファンの方にご来店いただきました。

◀「さが魂や」内観

「佐賀春プロジェクト」概要 (続き)

銀さんたちが考えました！コラボグッズ&コラボメニュー



▲銀さんもうまッ！からッ！とうなった佐賀牛 (コガヤ) 1,290円



▲腹の内が真っ黒い海苔 (サン海苔) 900円



▲攘夷志士リアンライス (浪漫座) 1,150円 ※ポストカード付き

コラボグッズ販売ショップ「さが魂や」で全11種類のコラボグッズを販売するほか、佐賀市内の4つの飲食店でオリジナルポストカード付きのコラボメニューを提供しました。

古湯・熊の川温泉郷の老舗温泉旅館とコラボ



▲コラボ客室



▲宿泊者限定ノベルティー等



▲幽霊旅館編の一場面を再現

佐賀市 古湯・熊の川温泉郷の「扇屋」と「旅館大和屋」にご協力いただき、キャラクタータペストリー等で装飾したコラボ客室をご用意、全国からたくさんの方にご宿泊いただきました。



▲佐賀春像と記念撮影待ちの行列



▲イベント初日のさが魂やの行列



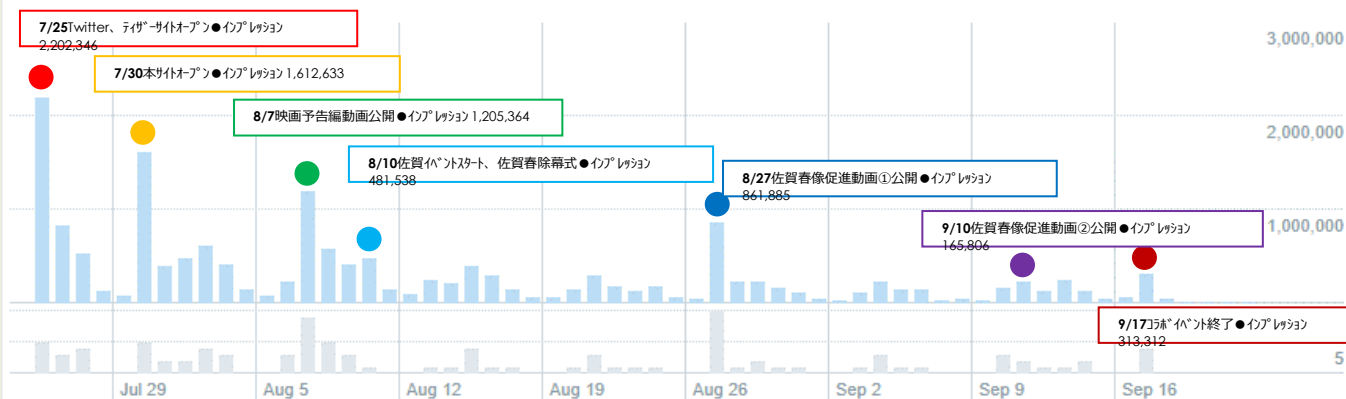
▲コラボグッズ (全11種)



▲吉野ヶ里歴史公園に設置した等身大パネル

佐賀春プロジェクト Twitter評価

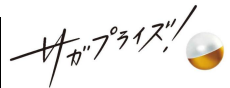
■総インプレッション数：17,231,487件 ※インプレッション=ユーザーがTwitter上でこのツイートを見た回数



坂田銀時が坂田Pとして情報発信する公式Twitterは、3万1000人以上のフォロワー、1700万件を越えるインプレッションを記録しました。坂田銀時自らがツイートするという、これまでになかった情報発信の方法が注目を集め、また、キャラクターのやり取りでアニメ作品の世界観を忠実に再現できたことで、ファンの方々に好意的に受け入れていただくことができました。

さらに、ハッシュタグを使ったユーザーの評価比は、一般的なエンタメ系アカウントと比べると、「悪い」と評価した割合が非常に少なく、評判の良かった企画だったことが伺えました。(※通常、「悪い」評価の割合は10%~20%となりますが、当企画は2%未満でした。)

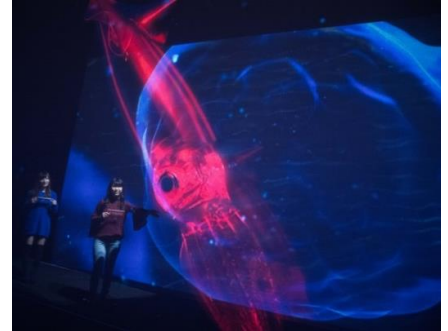
YOBUKO 限りなく透明に近いイカ



メディアアーティスト落合陽一氏とのコラボレーションプロジェクト「YOBUKO 限りなく透明に近いイカ」を実施しました。本プロジェクトでは、佐賀県唐津市呼子町の名産品である「呼子イカ」の透明性と魅力を世の中に発信するため、**呼子イカの姿を立体映像化したインスタレーション作品「YOBUKO」**を制作し、このインスタレーションをご体験いただけるイベント「YOBUKO HOLO-EXPERIENCE EXHIBITION」を、2018年2月27日（火）・28日（水）に二子玉川ライズ内のiTSCOM STUDIO & HALLにて開催いたしました。本イベントは**2日間で1,289名が来場**。オープン初日には開場前に**約100名の来場者が行列**をつくり、更に「#YOBUKO」がTwitterトレンドで**4位にランクイン**するなど大盛況のうちに幕を閉じました。

鑑賞者の姿に反応して色を変化させる！3.5mの“巨大イカ”のインスタレーション「YOBUKO」

呼子イカを代表するケンサキイカをモチーフにした「YOBUKO」は、落合陽一さん総指揮のもと制作されたインスタレーション作品です。体色変化するイカの生態を、鑑賞者の服の「色」に同調して変色するインタラクションで表現しています。イカのフォルムや動きを研究し、普段は格納されている触腕の構造まで仔細にトレースした、リアルなイカCGを実現しています。



YOBUKO HOLO-EXPERIENCE EXHIBITIONでは、インスタレーション作品「YOBUKO」の展示・体験だけでなく、新鮮な呼子イカのお刺身や佐賀の日本酒を有田焼で提供しました。また、トラックメーカーのtofubeatsさんにオリジナル楽曲「YOBUKO」を提供いただき、呼子イカの泳ぐ空間、呼子の美しい海の姿を、音楽で表現していただきました。



▲新鮮な呼子イカを捌く姿



▲呼子イカを楽しむ来場者



▲呼子イカの刺身



▲佐賀の日本酒とジュース



▲トークショー



▲DJタイム

夜の部では、落合陽一さんとtofubeatsさん、会場内で新鮮な呼子イカを提供して下さった玄海活魚株式会社 代表取締役古賀和裕さんをお招きしたトークショーを実施いたしました。

また、tofubeatsさんが本イベントのために書き下ろした楽曲「YOBUKO」を披露。オーディエンスも、tofubeatsさんの繰り出す音の流れに身を委ねることで「アート」や「食」の体験に加えて、「音楽」を通すことで、五感で呼子イカを感じることができたようでした。

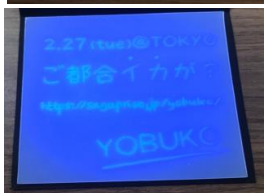
謎の招待状がメディア編集部へ届く！？



メディア編集部宛に突如届いたイカ墨が飛び散ったような謎の封筒中を開けると・・・



中身は透明素材の紙。まるでイカのような触り心地。特殊ライトをかざすと“**ご都合イカが？**”という文字が浮かびあがる仕組みになっています。



オープニングイベントを実施！



左から
山口祥義県知事
内田理央さん
竹内まなぶさん（カミナリ）
石田たくみさん（カミナリ）
落合陽一さん

「YOBUKO HOLO-EXPERIENCE EXHIBITION」のオープニングに先立ち、ゲストに落合陽一さん、カミナリさん、内田理央さんをお招きし、オープニングイベントを開催しました。

五感を刺激する体験イベント「YOBUKO HOLO-EXPERIENCE EXHIBITION」

【イベント概要】

- イベント名：「YOBUKO HOLO-EXPERIENCE EXHIBITION」
- 日時：2月27日（火）・28日（水）※入場無料 先着限定で呼子イカの試食あり
 - ・2月27日（火） 15:30～20:00(先着限定120食)
 - ・2月28日（水） 11:00～17:00(先着限定200食)
- 会場：iTSCOM STUDIO&HALL 二子玉川ライズ（東京都世田谷区玉川1-14-1）



特設サイト：<https://sagaprise.jp/yobuko/>
 レポート動画URL：<https://youtu.be/arwCgY4N5ak>



▲オープン前の行列



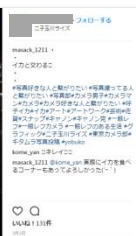
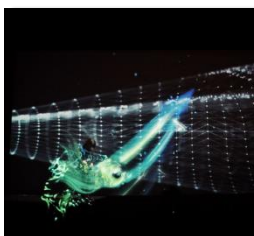
▲インスタレーション体験の行列



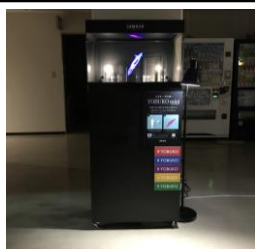
▲インスタレーション体験

SNSでは、2日間で累計440件もの投稿が！

SNSにおいて、ハッシュタグ「#YOBUKO」での投稿が2日間で累計440件となりました。
 (Twitter：297件、Instagram：129件、Facebook：14件)



佐賀県庁展望ホールにて「YOBUKO mini」展示



【YOBUKO mini展示概要】

- 場所：佐賀県庁展望ホール
- 期間：2018年3月17日（土）～2018年7月中旬
- 料金：無料

東京で多くの方に驚きと感動を与えたインスタレーション作品「YOBUKO」が、佐賀県の皆様にもお楽しみいただけるよう、3Dアート「YOBUKO mini」として約4か月間、佐賀県庁最上階の展望ホールで開催していた夜景プロジェクションマッピング「アート県庁プロジェクト」内に設置しました。

STREET FIGHTER II



90年代に大ブームを巻き起こし、シリーズ30周年を迎えた人気格闘ゲーム『ストリートファイターII』とのコラボレーション企画「ストリートファイター佐賀」を実施しました。『ストリートファイター』シリーズに登場するタイ出身のキャラクター「サガット」が『佐賀ット』に改名!?し、佐賀県の観光大使に就任。佐賀ットが店長を務めるコラボ名産品ショップ「佐賀ット商店」を東京・銀座で7日間限定オープンしました。店頭には、主要8キャラクターが参戦したコラボ名産品14種が並びました。

ストリートファイター佐賀 佐賀ット商店

会場：GINZA PLACE（銀座プレイス）3Fフロア common ginza 内 RAMO FRUTAS CAFE

期間：2018年1月22日（月）～1月28日（日）

※グッズ販売、原画展示、コラボカフェメニューの提供など（営業時間10:00～21:00）

※一部時間帯で大迫力のサガット店長（着ぐるみ）が登場。

※東京での販売後、2月13日（月）～3月31日（土）の期間限定で、佐賀市の佐賀バルーンミュージアムで「佐賀ット商店」をオープンしました。



「ストリートファイター佐賀」は、佐賀県の名産品の魅力を、佐賀と相性の良い語感をもち、佐賀と急速に距離を縮めている国「タイ」出身の人気キャラクターサガット氏が発信するコラボプロジェクト。タイでは映画のロケ地に佐賀県が起用されたことをきっかけに、近年佐賀県へのタイ人観光客が急増し、県民との交流が深まっています。コラボレーション発表時には、ドット絵を使いゲームの世界観を忠実に再現した公式サイトのカオリティーの高さとキャラや名産品の名前をいじった王道のダジャレ感が話題となり、Yahoo!の話題なうやTwitterトレンド2位にランクインするなど、多くの注目を集めました。

佐賀県とストIIの激レアコラボ名産品を販売！佐賀ット店長自らも店舗で来場者に挨拶！



店内では、世界に数点しかない『ストリートファイターII』の貴重な原画展示も行いました。サガットは『佐賀ット』として、自ら店頭に立ち、来店したお客さんと記念写真を撮影。コラボ名産品を目当てに来店する人の行列ができる日も。ストIIファンや海外からの観光客も多く訪れ、好評につき売り切れが出てしまうコラボ名産品もありました。

■佐賀ット商店 オープニングイベント



左から
野呂佳代さん
寺門 ジモンさん
山口祥義県知事
サガット
上島 竜兵さん
肥後 克広さん

オープンに先立ち、ゲストにダチョウ倶楽部さん、野呂佳代さんをお招きし、1月22日（月）「佐賀ット商店 オープニングイベント」を開催しました。山口県知事やゲストの方々がストリートファイターのコスチュームで登場し意気込みを語り、会場を盛り上げました。

■あのタレントもスト佐賀に注目！！

コラボ発表時には、格闘ゲーム好きで有名なゴールデンボンバーの歌広場淳さんが「佐賀、ファイ！」と応援ツイートを投稿！



佐賀ット商店最終日の1月28日（日）には、お笑いコンビのザ・タッチのお二人がご来店！

■ 佐賀ツト商店 コラボ名産品グッズ (一部抜粋)



ストリートファイター佐賀 有田焼 8,000円 (税込)

佐賀県有田町を中心に焼かれる日本最古の磁器。美しい磁器のツヤと繊細で鮮やかな絵付けが、世界中のファンを魅了しています。今回の佐賀ツト商店限定品は、創立137年の伝統を持つ有田焼窯元の「香蘭社」によるものです。



佐賀のり クラシックパッケージ 900円 (税込) ゲームも、のりも、クラシックが好きな人へ。

有明海の恵まれた自然環境と高度な技術で育てられた「サン海苔」が販売する佐賀のり。口どけがよく、香ばしさがあり、トクけるような甘みが魅力です。
【佐賀のり 3袋詰 (8切6枚)】



ブラックモンブランカ 200円 (税込)

佐賀県小城市にある「竹下製菓」が販売する冷菓。九州では知らない人がいないほどの定番アイスで、その美味しさはブランカもビリビリ痺れてしまうほど。



負け顔カットパン 900円 (税込)

佐賀県鹿島市にある「祐徳薬品工業」が製造・販売している絆創膏 (ばんそうこう)。ゲームで負けた傷を保護し、CONTINUEな気持ちにさせてくれるかもしれません。

なお、絆創膏は全国各地でさまざまな呼び名が存在しているため「カットパン貼って!」と言っても通じないことも……。



佐賀酒 昇龍拳 純米吟醸酒 1,800円 (税込)

香りをあげば、昇龍拳。

酒造好適米を55%まで磨き、「高エステル生成酵母」を使って、独自の醸造法で造った超甘口純米吟醸酒 (日本酒度-15) です。「昇龍拳」の書体は、佐賀市出身の書家江島史織さんの書き下ろしです。
【720ml】

■ 佐賀ツト商店 カフェメニュー

佐賀のご当地グルメや、佐賀県産食材をふんだんに使った限定のコラボメニューをご提供しました。



シシリアンサラダライスプレート 1,880円 (ドリンク付き、税抜)

佐賀県のソウルフード「シシリアンライス」をアレンジ。雑穀米の上には自家製の肉味噌をかけ、さっぱりとしたサラダ&佐賀県産フルーツを混ぜて一緒にお召し上がりください。



ふもとと赤鶏の薬膳レモンカレー 1,880円 (ドリンク付き、税抜)

佐賀県の地鶏『ふもとと赤鶏』を皮はパリパリ、身はジューシーにグリルし、レモン果汁を混ぜ込んだ爽やかなカレーに贅沢にトッピングしました。



さがほのかとまるぼうろのティラミスパフェ 1,350円 (ドリンク付き、税抜)

佐賀県産いちご『さがほのか』をたっぷり使用。佐賀名産品の『丸芳露』はエスプレッソソースに浸し、マスカルポーネクリームと合わせたティラミス仕立てのパフェです。甘酸っぱいさがほのかと、まるぼうろの楽しい食感で最後まで飽きのこないデザート。

ニャース気球佐賀襲来!

気球の街でサガゼ! ロケット団員1000万人!!

2017年11月、TVアニメ『ポケットモンスター』シリーズが放送1000回を迎えることを記念し、佐賀県はポケットモンスターとのプロジェクト「ニャース気球 佐賀襲来! ~気球の街でサガゼ! ロケット団員1000万人!!~」を実施しました。

10月25日(水)より、ロケット団員1000万人を目指し『ポケットモンスター』シリーズのクイズに答えながら佐賀市内を回ると、ロケット団の団員証がもらえるスタンプラリー等を実施。

また、佐賀国際ナショナルバルーンフェスタではニャース気球が九州初上陸しました。

さらに、イベント最終日である11月26日(日)には、団員の力を集結させ、人文字でギネス世界記録に挑戦。見事、「最多人数でつくるポケモンのイメージ」としてギネス世界記録に認定されました。



佐賀県が突如 悪の組織 ロケット団員を募集!



クリックすると、画面がロケット団の「R」で覆われていく!

10月18日(水)、なんの変哲もない佐賀県庁公式サイト画面内に突然ニャースが登場。「ロケット団員に興味がある方はこちら」を押すと、それまでのサイト表示が崩れ、ロケット団のロゴ「R」一色に早変わり。この不可思議な現象がネットやSNSで話題となり、「佐賀県 求人広告が」というワードがYahoo!の話題なうにあがりました。

ニャースが佐賀県に! 県庁で異例の記者会見!



ニャースが佐賀県庁を訪問し、自治体としては異例の発表記者会見を行いました。この様子は公式サイトで生中継され、多くの方がリアルタイムで見守っていました。会見を終えたニャースはロケット団の団旗を佐賀県庁旧館前に掲揚。その後市内に繰り出し、小学校や佐賀バルーンミュージアムなどを訪問して団員誘致活動を行いました。

気球の街・佐賀にニャース気球が襲来! バルーンフェスタ初日の登場に大歓声!



11月1日(水)に開幕した佐賀国際ナショナルバルーンフェスタに「ニャース気球」が登場しました。バルーンフェスタの会場には、ニャース気球の登場を待ちわびる大勢の人が集まり、九州初上陸のニャース気球を見守りました。膨れ上がった全長25mの大きな気球に、集まったギャラリーは歓声を上げました。

ピカチュウの巨大人文字が「最多人数でつくるポケモンのイメージ」としてギネス世界記録®に認定!



イベント最終日の11月26日(日)には、TVアニメの放送“1000”回とかけて、ロケット団員“1000”人でピカチュウの巨大人文字づくりに挑戦した「ピカチュウ人文字大挑戦@吉野ヶ里歴史公園」を開催しました。当日は、1000人のロケット団入団希望者が集結。見事「最多人数でつくるポケモンのイメージ」としてギネス世界記録に認定されました。

ニャース気球から撮影された巨大人文字のピカチュウは多くのメディアに掲載されました。

※ギネス世界記録®は、ギネスワールドレコーズリミテッドの登録商標です。

【ギネス世界記録 詳細】

- 認定タイトル : 最多人数でつくるポケモンのイメージ (Largest human image of a Pokémon character)
- 認定記録 : 994人※
- 認定日 : 2017年12月14日
- 記録保持者 : 株式会社 小学館集英社プロダクション

※1000人で挑戦しましたが、帽子が脱げた、動いた等の理由で6人が失格となり、994人で認定となりました。



餃子の王様として知られるパラダイス山元さんが運営する“日本で最も予約が取りにくい”会員制餃子レストラン「蔓餃苑（まんぎょえん）」とコラボレーションした「珍魚苑」を東京にて期間限定で開苑いたしました。

日本一の干潟・有明海に生息する珍魚であるワラスボやムツゴロウをもっと身近に感じ、おいしく楽しんでいただくためにオープンした「珍魚苑」は抽選制で開苑し、合計100名様をご招待いたしました。北海道から九州まで全国各地から応募が殺到し、第1弾は、30名分の応募枠に対して656名（なんとムツゴロウ!）、続く第2弾では84名分の応募枠に対し、657名のお申し込みがあり、席数に対して約11.5倍のお申し込み数を記録する、大盛況のレストランとなりました。

珍魚苑 開催概要

- 開催場所：東京都杉並区 荻窪
- 開催期間：2017年8月9日(水)～9月22日(金) 全19回
 - ・第1弾 8月9日(水)～8月31日(木)
 - ・第2弾 9月1日(金)～9月22日(金)
- 珍魚苑コース詳細：7種の餃子／佐賀県の日本酒を含むドリンク飲み放題付き お一人様2万円



ワラスボ・ムツゴロウ・クチゾコ・イソギンチャク・アカニシ（ニシ貝）・白エビ・赤貝

珍魚苑とは

2001年、荻窪にオープンして以来、世界中の美食家の舌を唸らす会員制高級紳士餃子レストラン。オーナーシェフのパラダイス山元が、自らの手でつくる餃子は、これまで誰も口にしたことのない独創的なレシピのオンパレード。前菜からメイン、デザートまで、すべて餃子のみのシェフお任せのフルコースで提供。これまでの料理のジャンル、餃子の概念を根底から覆す餃子店です。

“絶品珍魚餃子”を堪能した方々の反応は・・・！？

実際に「珍魚苑」を訪れた方は、有明海を代表する珍魚のムツゴロウ餃子が登場すると、見たことのない餃子の姿に驚き「食べやすい、臭みがなくて美味しい！」と初体験に感無量の様子でした。また「アイデアが斬新。幸せすぎます！佐賀に行きたくなりました！」など、有明海の食材を使った幻の餃子を堪能していました。

SNSでは「ワラスボの頭がのっている個性的な見た目の餃子。ユニークな見た目とは裏腹に味はとても美味しい！」と、珍魚餃子を堪能した方からの嬉しいコメントが数多く投稿されており、佐賀県の「幻の食材」を県外の方に楽しんでいただける機会となりました。



ムツゴロウ餃子の登場に驚く初日来店者

有明海餃子 全7種



頭の飛び出たインパクト満載のワラスボ餃子や、素焼きされたムツゴロウを贅沢にまるごと一匹包んだムツゴロウ餃子などバラエティに富んだ珍魚餃子全7種。

「珍魚苑」のロゴ入り有田焼器



「珍魚苑」のためだけにつくられたオリジナル有田焼の器。来店された方にプレゼントしました。

佐賀県内でも「珍魚苑」の味を楽しめる企画を実施！

■佐賀市内で開催された「ビアフェス2017」に“出張珍魚苑”が登場

2017年8月11日(祝・金)～8月12日(土)、佐賀市の656広場(むつごろうひろば)で開催された「ビアフェス2017」に、珍魚苑が出店しました。パラダイス山元さんが自ら珍魚餃子を振る舞い、地元でもなかなか味わう事の出来ない珍魚に県民のみならず興味深々の様子でした。



■餃子を親子でつくる“餃育実習”

地元でもなかなか食べる機会のない有明海の珍魚について学び、お子様から大人まで美味しく食べることでできるレシピを紹介し、有明海の珍魚の魅力伝える魚&餃育プログラムを実施しました。

参加した子供たちは「はじめて見る食材ばかり。イソギンチャクがおいしかった！」と顔をほころばせていました。



珍魚愛あふれるレシピ動画を公開！



パラダイス山元さんご本人に出演いただいた珍魚餃子のレシピ動画を作成しました。コミカルなBGMにのせて、有明海の珍魚むつごろう・ワラスボ・イソギンチャク・赤貝の4種類の調理方法をアピールポイントとともに紹介しています。

珍魚餃子レシピ動画：<http://sagaprise.jp/chingyo/>

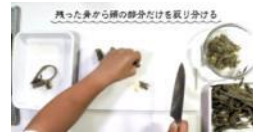
■がん漬けディップがポイント！むつごろう餃子

素焼きのむつごろうに、餃子の皮のお洋服を着せるように包み、背びれに似せた形に切って揚げ餃子に。マヨネーズとがん漬け(佐賀県の名物で小カニを使った塩辛の一種)を混ぜた特製ソースでディップして食べるのがポイント。



■エイリアン似の衝撃ビジュアル！味のギャップがたまらない！ワラスボ餃子

味付けは醤油・みりん・砂糖といたってシンプル。お皿に盛りつけた最後に蒸したワラスボの頭を乗せるのがポイント。



■有明海とエーゲ海のシンフォニー?! イソギンチャク餃子

イソギンチャクは、コリコリした食感が特徴で、磯の風味が香る独特な味。それをバターのみでシンプルに味付けすることによって、まるでヨーロッパ風の味に変化します。



■抜群に有明海を感じる！赤貝餃子

赤貝は醤油・みりん・ショウガで味を付けると、しっかりと味が染みる貝。餃子で食べると、口の中で一気に美味さが爆発する。野菜やお肉の餃子よりも、とても高級感がある味になります。



KEN THE 390 / KOHEI JAPAN DEJI / KDUB SHINE



「The SAGA Continues...」MV URL

<https://www.youtube.com/watch?v=WypZVNIr6Ms>

特設サイト

<https://sagaprise.jp/thesagacontinues/>



歴史好きラッパーであるKEN THE 390、KOHEI JAPAN、DEJI、K DUB SHINEとコラボレーションした楽曲「The SAGA Continues... (ザ サガ コンティニューズ...）」を2017年3月22日(水)に特設サイトとYouTubeにて一般公開しました。なお、本楽曲は特設サイトにて無料でダウンロードができます。

「The SAGA Continues...」は、2018年に明治維新から150年という節目を迎えるにあたり、佐賀県の歴史や偉人について全国に発信することを目的として制作しました。明治維新において活躍した「薩長土肥」の「肥」とは肥前(佐賀藩)を表しており、佐賀藩は大胆な教育改革による人材育成と、最先端の科学技術導入により鉄製大砲の製造を成功させたことから、当時の日本国内において圧倒的な影響力を持っていました。本作は、佐賀藩を牽引した第10代藩主 鍋島直正(号: 閑叟くかんそう)の類まれなリーダーシップと、世界を見ていた広い視野をテーマにした楽曲となっています。

「The SAGA Continues...」歌詞一部抜粋

時は維新の54年前

歴史に名を刻む名君が誕生
その名も佐賀藩第10代藩主
鍋島直正 a.k.a 閑叟

...KEN THE 390

いち早く強化する軍備

導入した西洋式銃器
黒い船が浦賀に来航するずっと前に
佐賀だけが標準装備

...KOHEI JAPAN

幕府も佐賀に大砲 発注し高まる

富国強兵 デッドヒート
見渡す光景 一歩リード

...DEJI

このままでは良くないなと

語学に医学に国際化
目指し教育を特に改革
翻訳正確、技術開発

...K DUB SHINE

参加アーティスト

本楽曲を担当するのは、佐賀県出身のDEJIをはじめとする4人の実力派ラッパー。KEN THE 390、KOHEI JAPAN、DEJIの3人は佐賀藩出身の大隈重信侯が創立した早稲田大学におけるソウルミュージック研究会「GALAXY」のOBです。また、K DUB SHINEは、佐賀藩主の流れをくむ鍋島家の邸宅があった渋谷区立松濤中学校のOBという、佐賀藩に縁のある4人です。

左から
K DUB SHINE
KEN THE 390
KOHEI JAPAN
DEJI



MV内で鍋島直正役を演じるのは武田真治さん!

MVは、佐賀藩に所縁のある都内3カ所と、佐賀城跡に本丸御殿を復元した「佐賀城本丸歴史館」で撮影しました。佐賀城本丸歴史館の外観や内観にMC陣のラップシーンを投影した近代的な演出となっています。さらに鍋島直正役として武田真治さんにご出演いただき、侍姿や肉体美、楽曲に合わせてサクスを演奏している場面が収録されています。



2017年3月25日(土)・26(日)

東京と佐賀県内にて音源を収録したカセットテープを数量限定で無料配布!

■東京配布日: 3月25日(土)
会場: タワーレコード 渋谷店 6F
配布時間: 14:00~19:00
配布数: 50個

■佐賀配布日: 3月25日(土)・26(日)
会場: サガテレビ超! 春フェス2017
サガプライズ! ブース

配布時間: 10:00~17:00
配布数: 25日(土) 50個/26(日) 50個



カセットテープ

ステッカー



明治維新150年にちなんで150個限定で「The SAGA Continues...」の音源を収録したオリジナルカセットテープとステッカーを制作し、東京(タワーレコード渋谷店)と佐賀県内の2箇所無料で配布を行いました。

両地ともに配布開始前から特設ブースの前にはカセットテープの配布を待ち望む方々の列が出来ており、配布終了予定時間前に全て配り終えるほどの大盛況となりました。

佐賀県庁県民ホールにて「The SAGA Continues...」を初披露

2017年9月1日（金）、「The SAGA Continues...」を担う4人のラッパーが佐賀県庁を訪れ、庁舎内の県民ホールでミニライブを実施しました。

会場には仕事帰りの職員だけでなく、大学生や高校生をはじめとした若者など約150人が集まり、会場は熱気に包まれていました。ステージ初披露となる「The SAGA Continues...」を生で聴いた来場者からは「地元の歴史がかっこいい楽曲になって嬉しい」「ライブで聴くと迫力が違う」などの声を聞くことができ、明治維新150年を迎える2018年に向けて、県内の機運醸成を図ることができました。

「The SAGA Continues... LIVE @ SAGA Prefectural Office」 <https://youtu.be/UL8mTuObC2w>



左からKEN THE 390・KOHEI JAPAN
佐賀県知事山口祥義・DEJI・K DUB SHINE



県庁県民ホールでのパフォーマンス



ライブ初披露に沸く県庁県民ホール

九州の夏を締めくくる野外音楽イベント「Sunset Live」にも “The SAGA Continues...” が・・・！

■佐賀県の特産品PRブースで楽曲をアピール！

2017年9月2日（土）には、福岡県糸島市の芥屋海水浴場・キャンプ場にて開催された九州の一大野外音楽イベント「25th Sunset Live 2017 -Love & Unity-」でも楽曲を披露。佐賀藩の歴史を歌う同楽曲に多くの観客が歓声を上げました。終演後には、佐賀県の特産品PRブースに4人が登場し、ラッパー自らが県産品をPRしました。さらに、鍋島直正公の肖像がデザインされたライブオリジナルTシャツを、じゃんけん大会にて20名限定でプレゼント。ブース前は、オリジナルTシャツを求める観客の皆さんで大盛り上がりでした。



Sunset Live 2017の佐賀県ブース前で盛り上がる観衆

■特別パッケージ！ブラックモンブラン明治維新Ver.を販売

会場で佐賀県の名産品を堪能することができる佐賀県ブースでは、佐賀牛サンドや佐賀の日本酒などのほかに、竹下製菓の看板商品で九州のソウルアイスである「ブラックモンブラン」の明治維新150年記念パッケージを販売しました。「The SAGA Continues...」の世界観あふれるクールな限定パッケージに来場者は喜び、記念に写真撮る方も多く見られました。



カラオケDAMで配信！「The SAGA Continues...」が全国で歌える！

楽曲が評価され、公開からちょうど3ヶ月目の2017年6月22日（木）から、株式会社第一興商の通信カラオケ「DAM」にて「The SAGA Continues...」配信がスタートいたしました。カラオケ配信を通じて、ラップ好きの方や歴史好きの方だけでなく、幅広い層の人に楽曲をお楽しみいただけるようになりました。

第一興商 音楽情報総合サイト「clubDAM.com」：<http://www.clubdam.com/>

曲名：The SAGA Continues... 歌手名：KEN THE 390, KOHEI JAPAN, DEJI, K DUB SHINE
リクエストNo：1066-68



人気フィギュアスケートアニメ『ユリ!!! on ICE』とのコラボレーション企画「サーガ!!! on ICE」を2017年3月6日（月）から東京と佐賀で実施しました。『ユリ!!! on ICE』に登場する主人公・勝生勇利の出身地である「九州・長谷津町」は、佐賀県唐津市がモデルとなっており、作品中に佐賀県の風景・名産品がたびたび登場しています。



唐津城



唐津駅



『ユリ!!! on ICE』とは？

2016年10月～2016年12月までテレビ朝日、BS朝日他にて放送された人気フィギュアスケートアニメ。原案は漫画家の久保ミツロウさんとアニメーション監督の山本沙代さんがタッグを組み、美しい滑走シーンの振付は、元フィギュアスケート選手である宮本賢二さんが担当しています。

「サーガ!!! on ICE」@佐賀 開催期間：2017年3月6日（月）～5月7日（日）

佐賀県では、主人公・勝生 勇利の出身地である「九州・長谷津町」のモデルとなった佐賀県唐津市にて、3月6日（月）～5月7日（日）の2カ月間にわたり、佐賀県でしか手には入らないオリジナルグッズや、地元名産品とコラボレーションしたオリジナルポストカードやコースター付きのフードメニューを販売しました。さらに、唐津市中心部の地図に作中で登場したスポットを示した聖地巡礼マップの配布を行いました。

コラボグッズ（一部抜粋）



アクリルキーホルダー（全4種）
1個 600円（税込）

「サーガ!!! on ICE」オリジナル描き下ろしイラストで作成されたアクリルキーホルダー。



松原おこし（全5種）
1袋14本入り 450円（税込）

虹の松原にちなんだ伝統的な米菓子。独特な円形のおこしは虹の松原にある松を見立て、松の花や幹などを表現したもの。



手ぬぐい
1枚 1,000円（税込）

唐津の人に古くから親しまれてきた安田染工場が制作した手ぬぐい。



ボルシチ ロシア風野菜スープ
1箱 650円（税込）

ピーツの色合いが美しい、ロシアの代表的な煮込み料理ボルシチ。「ボルシチにしてやる…」のセリフにちなんで、ユリのオリジナルパッケージです。

コラボフード（一部抜粋）



本家！勝生家風長谷津カツ丼
（鏡山温泉茶屋）
900円（税込）
※オリジナルポストカードつき



長谷津焼onアイス お抹茶添え
（Tea&Space 基幸庵）
850円（税込）
※オリジナルコースターつき



オリジナルポストカード



佐賀限定オリジナルコースター

■オープニングイベント 開催日：2017年3月6日（月）



佐賀県唐津市ではコラボ企画のスタートを記念したオープニングイベントがJR唐津駅構内にて開催されました。イベントには、唐津市長・峰達郎氏と唐津市議会議員・田中秀和氏が参加し、さらに佐賀県内外から約100人が集まりました。

イベントでは、描き下ろしイラストの等身大パネルのお披露目や、本コラボレーションのスタートを記念して参加者全員でアニメのシーンと同じポーズで集合写真を撮影しました。

「サーガ!!! on ICE in 明治神宮外苑アイススケート場」@東京 開催期間：2017年3月6日（月）～3月12日（日）

東京では、明治神宮外苑アイススケート場にてアニメ内に登場するスケートリンク「アイスクャッスルはせつ」をイメージした空間「サーガ!!! on ICE in 明治神宮外苑アイススケート場」を、3月6日（月）～12日（日）の1週間限定でオープンしました。来場者特典として聖地巡礼マップを配布したほか、館内各所にはアニメの世界観をお楽しみいただけるよう、キャラクターがデザインされたポスターなどの装飾を施し、キャラクターと一緒に写真が撮れるキスアンドクライ風のフォトスポットもご用意しました。

来場者数は、7日間で3,626人を記録し、大盛況のうちに幕を閉じました。

キスアンドクライ風フォトスポットが登場！

会場内に設置したキスアンドクライ風のフォトスポットは、今回のためだけの描き下ろしイラスト！

来場したファンからは、「キャラクター達の個性がしっかりと表れていて可愛い！」「アニメそのままの世界感と、新しいビジュアルのキャラクター達が見て最高！」と歓声があがっていました。



週末はオリジナルコースターつきコラボフードを販売！

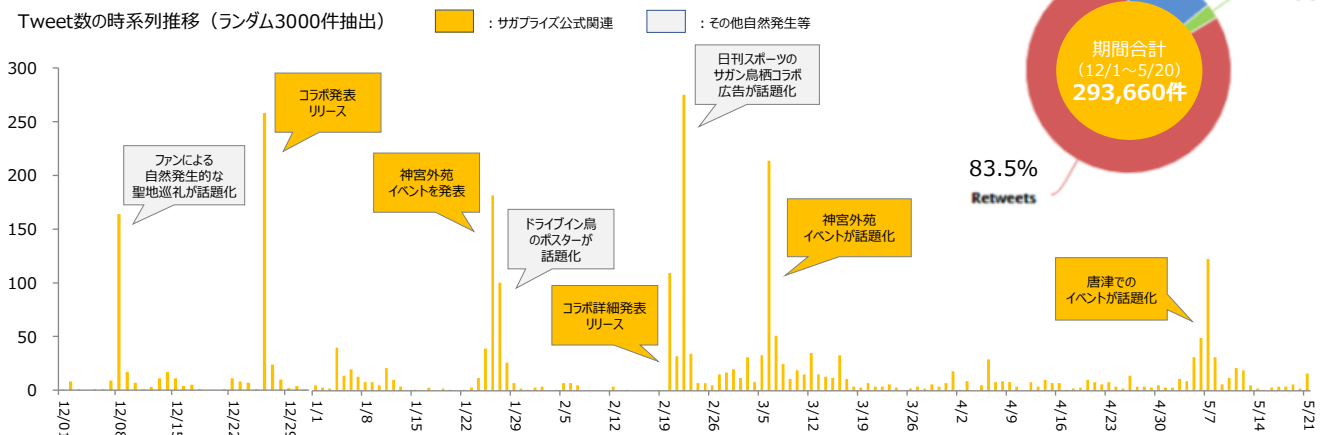


期間中、3月11日（土）・12日（日）限定で、佐賀県産のお米・海苔・具材を使用したおにぎりを販売しました。これは、作中で勇利がファンからおにぎりのぬいぐるみをプレゼントされていたことにちなんだものです。また、フード購入者限定のノベルティとして「サーガ!!! on ICE」東京限定オリジナルコースターをプレゼントしました。



■ 「サーガ!!! on ICE」に関する情報発信（2017年5月23日時点）

Tweet数の時系列推移（ランダム3000件抽出）



2016年12月1日（木）～2017年5月23日（火）までの約半年間で「佐賀県」「サーガ!!! on ICE」に関するTwitter投稿数は約293,660件に及びました。Twitter上では「佐賀県ならコラボしてくれと思ってた！」など、コラボ発表時から話題となっていました。東京イベント「サーガ!!! on ICE in 明治神宮外苑アイススケート場」の開催期間中には、訪れたファンの体験レポートや感想が投稿されていました。また、佐賀県でのコラボ展開が終了したタイミングには「呼子以外は初めてだったけど、唐津ほんといとこだったしすごく楽しかった！ありがとうございます！コラボ終わってもまた行く。絶対いく。」「サーガ!!! on ICE、本当に素敵なコラボだった。町中の至る所に感じる作品への愛…。本当に夢のような場所で、帰りたくなかった。そして唐津自体が純粋にとても素敵な場所だったコラボ期間は終わってしまったけど、絶対また行くよ！」とコラボ終了を惜しみつつ、感謝の気持ちを綴っていたり「サーガ!!! on ICE」をきっかけに佐賀県を訪れ、結果的に佐賀県自体が好きになった、という内容のツイートが多くみられました。



「GATA-BAR (ガタバー) from SAGA」

開催期間：2016年7月22日(金)～7月31日(日)

場所：COMMUNE 246 エリア「TOBACCO STAND」

営業時間：17:00 開店～22:00 閉店

参加：当日現地受付・参加費無料

メニュー：佐賀酒・むつごろう ドライフード他



「GATA-BAR (ガタバー) from SAGA」は、佐賀県南部の人々にとって生活の一部とも言える「有明海の干潟」の潟を佐賀県から直送して作った「潟泥のプール」に浸かり、佐賀県の地酒や名産をお楽しみいただく事の出来る新感覚なBARです。都会の真真中で気軽に干潟を体験できる空間を提供し、有明海の魅力を伝えることで、佐賀県に興味をもっていただくきっかけを作り出したいと考え、パーティークリエイターのアフロマンス氏とコラボレーションをして、2016年7月22日(金)～7月31日(日)の10日間限定で青山通り沿いのCOMMUNE 246 エリア「TOBACCO STAND」にてオープンしました。

■有明海の干潟とは？



干潟とは、潮が引いたときにあらわれる遠浅の浜で波のおだやかな湾や河口などに川から流されてきた砂や泥が、長い年月をかけてゆっくりと積っていったものです。

佐賀県の有明海沿岸部における干潟は「泥質干潟」という「ソフトクリーム」のようなきめ細かい泥が広がり、日本ではここだけの特徴ある干潟になっています。

■アフロマンス



アイデアで新しい体験をつくりだす、パーティークリエイター。都内初の泡パーティー「泡パ」を主催しわずか2日間で3000名以上の応募が殺到。さらに「Slide the City」「早朝フェス」などの話題のイベントを次々と仕掛ける。

■提供メニュー（一部抜粋）

佐賀酒

The SAGA 認定酒（120ml） 各種500円

佐賀県は、九州において日本酒県と言われているほど酒造りが盛んな土地です。比較的有明海に近い蔵元の、純米吟醸酒に絞りセレクトしました。



むつごろう ドライフード <川田食品> 250円

佐賀県は有明海に生息するむつごろう。手軽に食べられるドライフードでご提供。



ドライみかん <佐藤農場> 250円

佐賀県産有機みかんを使用した無添加のドライフルーツです。



■オープニングイベント

「GATA-BAR (ガタバー) from SAGA」のオープニングイベントを7月21日に行いました。

(前列左より)有明海から直送された干潟の泥に浸かる佐賀県知事 山口祥義・矢口真里さん・アフロマンスさん



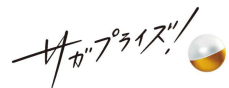
■「GATA-BAR (ガタバー) from SAGA」実績

2016年7月22日(金)～7月31日(日)の10日間で「潟泥のプール」に実際に浸かった方は約200名におよびました。

更に、ツイッターにおいて「ガタバー」での投稿件数は約4560件、インスタグラムでは約100件の投稿数を記録しました。



おそ松さん



2016年夏、人気アニメ「おそ松さん」とコラボレーションをして「さが松り ～佐賀も最高!!!!!!～」を東京と佐賀県の2箇所で開催しました。



▲唐津市内にあるマンホール

佐賀県には、日本三大松原のひとつ「虹の松原」をはじめ、松のつく地名、名産品など、たくさんの「松」があります。そんな松にゆかりのある佐賀県唐津市を舞台に「おそ松さん」と「松」つながりのコラボ企画を展開しました。現在、数々の企業とコラボを展開しているを展開している「おそ松さん」ですが、自治体とのコラボは佐賀県が初めて。2016年6月6日に公開したティザーサイトは、公開当日に約4500件のリツイートがあり、翌日には約5000件のリツイートを記録。本企画を発表した瞬間から、ネットを中心に話題となりました。

おそ松さんとは？

マンガ家・赤塚不二夫が「週刊少年サンデー」（小学館）で1962年に発表し、爆発的大ヒットとなった「おそ松くん」。発表から今日まで、単行本の累計発行部数が一千万部を超える伝説のギャグマンガ。赤塚不二夫生誕80周年を迎えた2015年に本作が新たなかたちでテレビアニメ化され、話題になりました。1988年版以来27年ぶり、3度目のアニメ化となる作品で描かれる本作は『おそ松くん』ではなく、彼らが成長して大人になった『おそ松さん』です。

「さが松り居酒屋」@東京イベント 開催期間：2016年6月30日～7月3日

6月30日（木）～7月3日（日）の期間限定で「さが松り居酒屋」を東京の池袋にてオープンしました。アニメの居酒屋シーンを再現した内装、6つ子をモチーフに佐賀の名産を使ったコラボメニューの提供や、佐賀県のイベントでしか手に入らない、限定コラボグッズの一部を先行販売しました。当イベントは、HPから応募し、当選した方のみが来場できる完全予約制となっており、席数に対して約20倍の応募数を記録し、大盛況となりました。

■さが松り居酒屋先行販売限定コラボグッズ（一部抜粋）



・松葉サイダー 200円（税込）

松葉は昔から薬効のある素材として用いられてきました。松葉サイダーはそんな松葉エキスが入った体に優しいサイダーです。おそ松さんファンにはおなじみの「松汁」入りのサイダーとしてオリジナルラベルで登場しました。

・松原おこし 400円（税込）

虹の松原にある松を見立て、松の花や幹などを表現した独特な円形のおこしです。中に入っている松原おこしのラッピングには、個性豊かな6つ子が1人1人デザインされています。



■メニュー（一部抜粋）



・カレーをたずねて三百里 880円（税抜）

佐賀と東京の距離は約三百里。その距離を越えたコラボを記念しスペシャルカレーが出来ました。佐賀県産食材とおそ松さんの世界観をお楽しみください。

・シシリアン・ザ・グレートカラ松 780円（税抜）

「温かいご飯+生野菜+お肉+マヨネーズ」が基本形の佐賀のご当地グルメ「シシリアンライス」。起源や名前の由来など諸説いろいろの謎の多いグルメです。



■ドリンクメニュー 各 600円（税抜）

- ・おそ松のトマト酢ソーダ
- ・カラ松の塩サイダー
- ・チョコ松のからつ茶
- ・一松の米サイダー
- ・十四松のみかん100%
- ・トド松のイチゴカルピス



プレス内覧会：
6つ子が来店し、皆で居酒屋のオープンを祝って乾杯していました。



内装：
居酒屋のシーンを再現した店内。6つ子がアニメ中でお酒を飲んでいるシーンなどのイラストが飾ってあります。

「さが松り ~佐賀も最高!!!!!!~」 @佐賀県唐津市イベント 開催期間：2016年7月25日~8月28日

東京でのイベントに続き、佐賀県唐津市内にて、2016年7月25日（月）~8月28日（日）の期間限定でオリジナル描きおろしイラストを使ったスタンプラリーを開催しました。また、オリジナルのラッピングバスが市内を運行し、限定コラボグッズを販売するショップ「さが松り」を商店街にオープン。さらに唐津市内の飲食店では、おそ松さんと地元のグルメのコラボメニューを提供するなど、街中いたるところで、6つ子と佐賀県のコラボを実施しました。



開催期間約1カ月で目標来場者数を「1万人」と定めておりましたが、イベント初日の7月25日（月）から8月28日（日）までの来場者数は約「2万人」となり、**目標人数の倍を達成**。また、全員無職のおそ松さん6つ子にちなんで**11,210（いいニート）人目**のお客様には記念品を贈呈しました。



▲ 11,210（いいニート）人目のお客様

■唐津市内を巡るスタンプラリー

唐津市内に設置された6つ子それぞれの描きおろしイラストのパネルを巡るスタンプラリー。国の特別名勝として指定されている「虹の松原」を散策できるコースと、唐津城や旧唐津銀行など、市内の様々な観光名所を巡るコースの2つをご用意しました。虹の松原コースは3つ、唐津城下町コースは6つのスポットがあり、どちらも3つ回れば認定証が、唐津城下町コースを全て回るとポスターがもらえます。



■オープニングセレモニー

九州初上陸となる6つ子と共に佐賀県知事がセレモニーに登場！会場には、佐賀県在住の方のみならず、近隣の県や関東からの参加者など、650名が集結。セレモニーの最後には「さが松り ~佐賀も最高!!!!!!~」のスタートを記念して佐賀県知事・山口祥義と6つ子が「シェー」のポーズをとった、会場は笑いにつつまれました。



佐賀県知事 山口祥義
佐賀県広報広聴課
サガプライズ！ 中島いずみ



▲さが松りマートの行列：初日550名



▲ラッピングバス

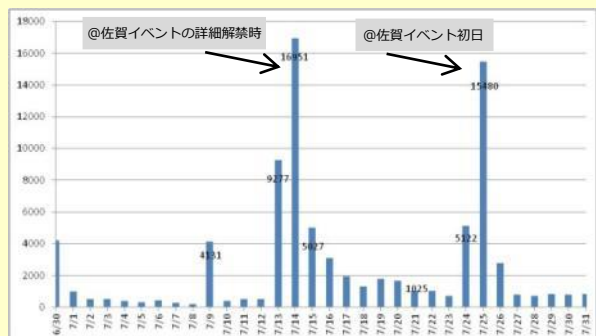


▲限定コラボグッズ（全18種）



▲コラボメニュー「からまつバーガー」

■「さが松り ~佐賀も最高!!!!!!~」に関する情報発信（2016年8月2日時点）



8月2日時点で「さが松り ~佐賀も最高!!!!!!~」に関するツイート件数は107,901件でした。期間中、最もツイート数が伸びたのは、佐賀県イベントの情報解禁日である7月14日。オリジナル書きおろしイラストやスタンプラリーの詳細情報を発表したことにより、佐賀県への注目が高まったと考えられます。また、限定コラボグッズについての投稿や唐津市民に対する感謝の気持ちを綴った内容も多くみられました。



SUNSHINE JUICE
#STAYJUICY

日本初のコールドプレスジュース専門店「サンシャインジュース」とコラボレーションし、佐賀県の自然が育んだ無農薬・減農薬の野菜や果物、海苔を中心に使ったコールドプレスジュースとビーガンスープを、2015年11月26日(木)より16日間の期間限定でサンシャインジュースの全5店舗にて販売しました。

体に良いものを探している人たちが注目する、素材の持つ栄養素を生きたまま余すことなくジュースにしたコールドプレスジュースに県産品を使用することで、農産物の美味しさや栄養価の高さを東京エリアで発信し、これにより、佐賀県産品のブランドを向上させ、流通・販売の拡大を目指します。

サンシャインジュースが、地方自治体と共同で素材選びから商品開発、店頭販売を手掛けることは今回が初めてでした。



【コラボ商品概要】

◆コールドプレスジュース『Jabara Citrus(ジャバラシトラス)』

価格：レギュラーサイズ400ml/1,080円、ミニサイズ250ml/880円(税込)

酸味が強い柑橘「じゃばら(邪払)」と「有機みかん」を搾り、さらにまろやかな味わいが特徴の「うれしの産べにふうき茶」をブレンドした佐賀スペシャルジュースです。

柑橘類のさわやかさと、お茶のまろやかな味が新鮮です。ユズよりも果汁が豊富で酸味が強い柑橘類「じゃばら」や、香りが強く、まろやかな味わいが特徴の「うれしの産べにふうき茶」など、3種類の農産物を使用しています。



〈じゃばら〉



〈有機みかん〉



〈うれしの産べにふうき茶〉

◆ビーガンスープ『SEAWEED TAHINI LOTUS(シーウィードタヒニロータス)』

海苔ゴマレンコン-SAGA Special(サガスベシャル)-]

価格：約280ml/1,180円(税込)

佐賀県の食材をふんだんに使ってできた佐賀スープ。干満の差が大きい有明海で作られるためミネラルが豊富な「佐賀海苔®」と「白石れんこん」に、希少な「鍋島小紋ごま」を使ってできたネリゴマ(タヒニ)、佐賀県加唐島の対馬暖流海水をくみ上げた海水塩「一の塩」を加えたスープです。



〈白石れんこん〉



〈佐賀海苔®〉



〈鍋島小紋ごま〉



〈一の塩〉

サンシャインジュースとは

サンシャインジュースは、日本初のコールドプレスジュース専門店として2014年1月にスタートしました。野菜や果物に熱を加えず、素材が持つ水分を絞り出して作るコールドプレスジュースは、素材が持つ栄養素を壊さず丸ごと摂取できるのが人気の秘密です。ジュースに使う素材は、できるだけ日本各地の生産者のもとに足を運び、仲介業者を通すことなく、直接契約で仕入れています。

サンシャインジュースWEBサイト：<https://sunshinejuice.jp/>





2016年2月18日(木)に渋谷に新規オープンした約100種類以上の全国各地の梅酒・果実酒を、時間無制限で自由に飲み比べることができる梅酒・果実酒専門店「SHUGAR MARKET(シュガーマーケット)」(運営：リカー・イノベーション株式会社)とコラボレーションし、2月18日(木)~2月29日(月)の期間限定で、銘菓や果物など、佐賀県が誇る甘いお酒に合う“甘い名産品”を提供し、『甘いお酒に甘いものを組み合わせる』という新しいお酒の楽しみ方を提案しました。

本コラボにより、佐賀県のお菓子や果物、梅酒・果実酒など、甘くておいしい名産品の魅力を、首都圏から発信。期間中には、「丸ぼうろ」や「小城羊羹」などのお菓子や、「さがほのか」や「げんこう」など旬の果物を有田焼の皿皿で提供するほか、2月18日(木)、19日(金)には、オープニング記念として、佐賀の人気パフェ店「珈琲うふふ」の巨大パフェも登場しました。



■ 巨大パフェや佐賀の甘味を提供し、佐賀スタイルを首都圏に発信！

佐賀県には、江戸時代に初めて輸入された砂糖が長崎から江戸に運ばれた長崎街道、別名「シュガーロード」があったため、古くからお菓子づくりが盛んで、“甘いもの文化”が根付いています。さらに、温暖な気候のため、「さがほのか」といったブランドいちごや、「露地みかん」などの甘い高品質の果物も豊富です。また、焼酎王国・九州では珍しく、酒どころとしても知られ、梅酒だけでなく、すだち、ゆず、ブラッドオレンジなどの果実酒も豊富に揃っています。甘口の醤油で味付けした料理をお酒に合わせたり、繁華街に深夜まで空いているフルーツパーラーがあり、そこでお酒のしめにパフェを食べたりするなど、お酒に干物や珍味など渋いものを合わせる以外に「お酒と甘いものを合わせる」というスタイルがあります。



SHUGAR MARKET(シュガーマーケット)

「SHUGAR MARKET(シュガーマーケット)」は、約100種類以上の全国各地の梅酒・果実酒を、時間無制限で自由に飲み比べることができる「梅酒・果実酒専門店」です。自由に冷蔵庫からお酒を取り出し、お好みで梅酒をロックやソーダ割にしたり、果実酒をミックスしたり、デザートにかけたりと自由なアレンジをすることもできます。さらに、料理のお持ち込みや途中の買出しも自由です。

時間を気にせず、100種類以上の梅酒・果実酒を飲み比べたり、自分好みの味にアレンジすることで、新たな梅酒・果実酒の「おいしい、楽しい」発見を提供します。「SHUGAR MARKET」は、100種類の日本酒が時間無制限飲み比べ放題の店舗「KURAND SAKE MARKET(クランドサケマーケット)」を運営する株式会社リカー・イノベーションの新業態となる店舗です。



Sagakeen

Splatton
スプラトゥーン

サガケーン

©2015 Nintendo

■ 任天堂の人気ゲームソフト「スプラトゥーン」とのコラボ企画「Sagakeen」

任天堂株式会社の人気ゲーム「Splatton（スプラトゥーン）」とのコラボレーション企画「Sagakeen（サガケーン）」を2015年11月18日から2016年1月31日まで実施しました。佐賀県の呼子町が「呼子のイカ」と呼ばれるイカの名産地であること、「Splatton」のキャラクターがイカをモチーフにしたものであることからコラボが実現しました。

「呼子のイカ」で有名な佐賀県北部の唐津市呼子町は、特に春から秋にかけて、透き通った見た目のイカの活作りや朝市などを求める多くの観光客で賑わいます。一方、気温の下がる冬はやや観光客が落ち込む時期。そこで、県の魅力発信による唐津市呼子町を中心とした佐賀県への観光誘致を目的として行いました。



【展開スケジュール】	11/18	11/24	12/1	1/31
リアル コラボイベント	東京イベント (ショップ)		佐賀県・呼子イベント	
ゲーム内コラボ		東京イベント (ツリー)		
		フェス 11/21・22	12/25	

【「Splatton（スプラトゥーン）」とは】

「Splatton」は、イカがモチーフのキャラクターたちが、武器によってインクを撃ち合う陣取りゲーム。2015年5月に発売され、**全世界で240万本、国内でも100万本以上の売り上げを誇り人気**を博しています。主人公はヒトの姿に変身できる「インクリング」という名前のイカ。ヒトの姿ではインクを撃って「ナワバリ」を広げることができ、イカの姿になるとインクに潜って泳ぎます。オンライン上でプレイヤーはゲーム内のキャラクターとして、世界中のユーザーと対決できます。



■ 第1弾 コラボショップ「Sagakeen イカすロビー」

初日には500人が行列を作り、1週間で14,000人を動員！！

「Sagakeen」では11月18日～24日までの1週間限定でコラボショップ「Sagakeenイカすロビー」をオープンしました。東京タワーフットタウンに開かれたショップでは、呼子名物のイカまんじゅうや唐津焼のキャラクターをかたどった箸置きなど「Sagakeen」限定グッズを販売。特に箸置きは職人が1人で手作りしているため大量生産ができず、1週間で100個のみの販売となったためファンが集中。オープン初日には11時の開店のために前日夜から並び始め、開店10分前には100人が行列を作りました。その後も人は増え、初日の行列の人数は**500人**にまで達しました。以降も毎日のように行列ができ、1週間での来客数は**14,000人**に上る盛況ぶりでした。



■ 第2弾 呼子町で開催！「Sagakeen 呼子のイカすフェス」

電車も通っていない人口5,000人弱の港町に、2倍以上の若者や家族連れが殺到！
開催から2ヶ月間で累計13,000人以上のファンが来場！！

2015年12月1日から2016年1月31日まで、イカの名産地である呼子エリアを舞台に、「Sagakeen 呼子のイカすフェス」を開催しました。呼子は佐賀県の北端に位置しており、最寄駅からバスで30分かかる電車も通っていない港町。観光遊覧船「イカ丸」をラッピングした「スプラ丸」の運航や、公式ショップ「呼子のイカす広場」でのコラボ商品の販売、町の観光スポットを網羅したスタンプラリーなどを実施しました。

公式ショップ「呼子のイカす広場」の開店前には**50人**の行列ができ、日曜日には毎週のように**500人以上**の来場者数を記録。開始から3週間余りで累計来場者数が**呼子町の人口を超え**、その後も客足は絶えず、6週間弱でついに**10,000人**を突破。2ヶ月間の期間中来場者数は**13,577人**にのぼり、多くのゲームファンの若者や家族連れで賑わいました。



● 「いかさし塩辛」や「いかまんじゅう」は1日100個以上売れることも！

佐賀の名産を使った限定コラボグッズを販売

「呼子のイカす広場」では登場キャラクターが描かれたオリジナルパッケージのいかさし塩辛やたこわさ、呼子名物のいかまんじゅう、限定Tシャツなど、「Sagakeenイカすロビー」でも販売された佐賀の名産と「Splatoon」のコラボ商品を販売。「いかさし塩辛」や「いかまんじゅう」、限定Tシャツは日によっては**1日100個以上売れる**ほどの人気となり、ショップでは5,000～10,000円の買い物をするお客様も多く見られました。また、1月下旬には2016年に創業400年となる有田焼や、唐津焼とのコラボ皿も数量限定で発売され、こちらも多くファンが手にとっていました。



■ 第3弾 ゲーム内イベント「フェス」

ゲーム内では、11月21日12:00～22日12:00の24時間限定で佐賀県を題材にした「フェス」を実施しました。ユーザーが、佐賀県産の山の幸(佐賀牛®)と海の幸(呼子のイカ)、どちらが好きかを投票して、バトルに参加。投票数とバトルの結果で勝負が決まります。ゲーム内のキャラクターが着用するTシャツには、「佐賀牛®」「呼子のイカ」が描かれていました。



「Sagakeen」オフィシャルウェブサイト

www.sagakeen.com

ゼクシィ縁結び

佐賀 ∞ ご当地結び

PROJECT

■ 「佐賀 ご当地結びプロジェクト」とは

魅力ある地域資源を多くの人に知ってもらいたいという佐賀県の思いと、地域のヒト・モノ・コトを通じて、地域を超えた出会い創りを支援していきたいという「ゼクシィ縁結び」の思いが結ばれて生まれたコラボレーション。両者が協力することで、佐賀県の魅力あふれる地域資源に触れるきっかけを首都圏在住の未婚男女にお届けし、共通の体験を通じて“地域とヒト”、“ヒトとヒト”が出会う場を生み出すプロジェクト。

<展開イメージ>



■ 第1弾！「佐賀 ご当地結びフェス」

佐賀県の職人・生産者と首都圏在住の合計約360人が交流！

佐賀の豊かな食や文化など、共通の体験を通じて県の魅力に触れる“出会い”イベント「佐賀 ご当地フェス」を2015年9月4日、5日の2日間、都内で開催しました。佐賀県から参加した職人や生産者など約70名と、首都圏在住者約290名が参加（人数は2日間合計）しました。

最初に、佐賀牛、イカやサザエなどの海の幸、ご当地グルメなどが味わえる屋台で、佐賀県の生産者や職人が首都圏の方をおもてなし。その後、日本酒利き酒や利き茶、和菓子や巻き寿司作りなどの佐賀の食文化を楽しむ体験イベントを通じ、両地域の独身男女が交流しました。さらに、北部九州発祥の角打ちスタイルによる飲み会では、より一層交流を深める姿が見られました。佐賀県の魅力に触れる共通の体験を通じ、出会いのきっかけが生まれました。



【開催概要】

開催日時 9月4日（金）18時30分～、
9月5日（土）12時～、17時30分～
会場 スターライズタワースタジオ
（東京都港区芝公園4-4-7
東京タワーメディアセンター内）

【グルメ屋台の主なメニュー】

佐賀牛ステーキ丼、シシリアンライス、マジエンバ、イカ焼き・サザエ、たろまん、野菜チップス、丸ぼうろ、のりソフト、日本酒、うれしの茶、フルーツカクテル

■第2弾！「佐賀 ご当地結び旅」

“非日常”を味わえるバルーンフェスタに合わせ、地域との縁を深める現地ツアーを実施！

「佐賀 ご当地フェス」を通じて、佐賀の魅力ある「ヒト・モノ・コト」に出会った次のステップとして、首都圏在住の女性が佐賀県に足を運び、地域との縁をより深める旅行ツアー「佐賀 ご当地結び旅」を「2015佐賀国際バルーンフェスタ」開催時期に合わせて11月1日（日）～3日（火・祝）に2泊3日で実施しました。

将来、地方暮らしをしてみたい東京女子と、地域そして佐賀男子とのご縁を結ぶ、その土地に行くからこそ分かる地域の魅力をたっぷり感じることができるツアーです。この企画には、佐賀－成田線を運航している格安航空会社（LCC）のSpring Japan（春秋航空日本）、総合旅行会社・株式会社日本旅行もコラボレーションパートナーとして参画し、4社で取り組みました。



●“日常”と“非日常”を体験して「佐賀を知る」

日常に触れ、その背景にある文化を知ることで、その地域の暮らしを理解することが出来ます。また、嬉野での観光や「佐賀国際バルーン（熱気球）フェスタ」で、地域の“非日常”体験が仲間と共有できます。特に毎年80万人を超える人が集うバルーンフェスタの観覧は、普段とは違う佐賀の非日常体験。ぷかりとバルーンが秋空に浮かぶ景色は、参加した方々にとって記憶に残る旅の1ページになったことでしょう。

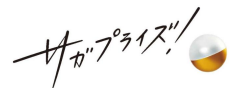
●佐賀の魅力を共有・発信し、“ちょっぴり”佐賀に貢献

東京から来たからこそ発見・体感した佐賀の魅力を、参加者同士で共有し、発信することで地域に価値を還元。佐賀男子・東京女子双方にとって、自分が好きだなと思える地域づくり・仲間づくりができる、今までの旅とは違う新しい旅の形・婚活の形になります。

「佐賀 ご当地結び旅」 企画概要

対象者：東京在住の未婚女性、佐賀在住の未婚男性
日程：佐賀国際バルーンフェスタの会期に合わせ、2015年11月1日～11月3日の間に2泊3日で実施。





セレクトショップ「ビームス」とのコラボレーション。2014年11月28日～12月7日の期間限定で、ビームス創造研究所 南馬越シニアクリエイティブディレクターのプロデュースによる、ニューススタンド型セレクトショップ「STAND SAGA」を期間限定でオープンしました。ショップでは、ビームス創造研究所がセレクトした佐賀の様々なアイテムや、九州を代表するアイスクリーム・ブラックモンブランをはじめ、佐賀が誇る名産品とのコラボレーションアイテムを販売しました。また、「シシリアンライス」や「ミンチ天」など佐賀のご当地グルメをはじめ、佐賀県産食材によるオリジナルカフェメニューを提供。東京で楽しめる佐賀の味に、多くのお客様が舌鼓を打ちました。



ニューススタンド型セレクトショップ「STAND SAGA」



ビームスの南馬越氏・井上氏とサガプライズ！スタッフ



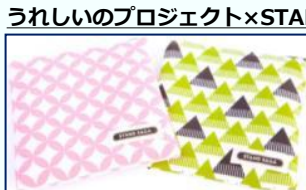
【STAND SAGA 概要】
 期間 11月28日(金)～12月7日(日) ※12月1日(月)を除く
 会場 11月28日(金)～12月4日(木) 有楽町駅前広場 ※12月1日(月)を除く
 12月 5日(金)～12月7日(日) 銀座ソニースクエア

商品概要

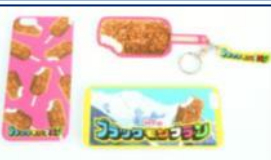
BEAMSコラボオリジナル商品(一部)



224 porcelainカフェハット
STAND SAGA コラボバージョン(税込3,780円)
 遠赤外線効果とミクロの穴でまろやかで飲みやすいコーヒーが楽しめる、紙を使わない肥前吉田焼のセラミックコーヒーフィルター。佐賀県のシンボルカラーであるグリーンバージョンを特別に製作。



うれしいプロジェクト×STAND SAGA コラボ
 嬉野の地で、デザインと地産品・地域文化を結びつけることを目指す「うれしいプロジェクト」が得意とする和柄のデザインを、ポップなアイテムに落とし込んだオリジナルコラボグッズ。ポーチのほか、iPhoneケース、エコバッグがあります。



竹下製菓×STAND SAGA コラボ 『ブラックモンブラン』グッズ
 佐賀県そして九州のソウルフードといえるアイスクリーム「ブラックモンブラン」をグッズ化。iPhoneケースやキーホルダー、さらにはパスケースやクラッチバッグもあります。「ブラックモンブラン」デザインのアイテムが販売されるのは世界で初めてとなります。



銀座「季楽(きら)」特製 佐賀牛シシリアンライス(税込500円)
 佐賀のご当地グルメ・シシリアンライスを、「STAND SAGA」のために、「J」Aさが運営する高級レストラン銀座「季楽」が、佐賀牛をたっぷり使った特製シシリアンライスを開発。ここでしか出せない“ワンコイン”で限定販売。佐賀市にある「季楽」本店は、「ミシュランガイド福岡・佐賀2014」で一つ星を獲得しています。



ミンチ天バーガー(税込270円)
 アンテナショップフェスティバル2012「発掘!お宝逸品グランプリ」で最高賞の金賞を受賞した、佐賀のご当地B級グルメのエース「ミンチ天」を、パンスにはさんでカジュアルに楽しめるバーガースタイルで提供。プレーン味/カレー味の2種類。特にサッカーファンに反響があり、売り切れとなるほどの好評ぶりでした。

47CLUB「STAND SAGA」特集ページ
<http://www.47club.jp/contents3/standsaga.html>
 「STAND SAGA」出展期間終了後からオリジナルアイテムのオンライン販売も実施しました。





2014年に発売50周年を迎えた森永製菓の「森永ハイクラウンチョコレート」とのコラボレーション。

JR東京駅GRANSTAに10月27日(月)~12月7日(日)の42日間、期間限定でオープンした『Hi-CROWN 2 Tsubo Shop(ハイクラウンふたつぼショップ)』にて、「白石レンコン」、「黒イチジク」などの県産品や有田焼を使ったオリジナル商品を販売しました。

本企画は、日本磁器発祥の地(有田町)や、日本の茶栽培の発祥の地(吉野ヶ里町)など世界に誇れる歴史ある名産品を持つ佐賀県と、日本で初めてチョコレートをカカオ豆から一貫製造し、西洋菓子を日本で普及させるなど、菓子業界のパイオニアとして先端を走ってきた森永製菓のコラボレーションとして実現しました。なお、森永製菓創業者の森永太一郎氏は佐賀県出身です。



商品概要

有田焼や県産品を使ったコラボレーション商品(税抜き)



ハイクラウン東京 (Hi-CROWN TOKYO) 10,000円 【限定100個】
今年100周年を迎えた東京駅を描いた香蘭社が手掛ける有田焼にハイクラウン8種類をセットした商品。



ハイクラウン東京マンディアン (Hi-CROWN TOKYO Mendiante) 2,300円
福泉窯が手掛ける有田焼の器に、県産の白石レンコンやいちじくなどをトッピングしたマンディアン。



染付東京駅丸の内駅舎絵図内松竹梅側面濃蝋唐草 (Hi-CROWN Premium Box) 328,000円 【受注生産】
開業100周年を迎える東京駅をモチーフにした、三段重ねの福泉窯が手掛ける有田焼のお重。



コラボ商品を購入したお客さんには佐賀県の銘茶嬉野茶や有田焼製のオリジナル「おチョコ」をプレゼント。

特別企画

チョコとおちょこで楽しむ「おチョコBAR」& 有田焼絵付け体験教室

おチョコBAR

チョコレートの新たな楽しみ方として、佐賀県産の日本酒とのコラボレーションを楽しめる「おチョコBAR」を、「はせがわ酒店東京駅GRANSTA店」にて展開。「はせがわ酒店」がセレクト佐賀の日本酒を「陶悦窯」が手掛けたチョコレート色をした有田焼の「おチョコ」に注いで提供。



有田焼絵付け教室

2014年11月22日にサガプライズ!プロデュースオフィスで、「Hi-CROWN TOKYO」の器を作成された有田焼の窯元「香蘭社」から講師を招いて有田焼絵付け体験教室を行いました。皆さん、とても集中して作業に没頭されていましたが、しだいにリラックスされ、森永製菓さんにご準備いただいた様々なお菓子を楽しみながら、思い思いに絵付けを楽しまれました。





東京・お台場に佐賀県のシンボルの1つ「バルーン」が登場

フジテレビ開局55周年記念『お台場新大陸2014～地図にないキミだけの宝島～』とのコラボレーション。このイベントはフジテレビ本社屋およびお台場青海エリアで開催し、同局の人気番組と連動した体感・体験・参加型のアトラクション、音楽やお笑い、ダンスなどのステージが楽しめる夏の一大イベントです。

佐賀県の認知度を高めるため2014年7月19日(土)～25日(金)にイベント会場で佐賀県のシンボルの一つであるバルーン（熱気球）を係留。日本夜景遺産に登録されている「夜間係留(ラ・モンゴルフィエ・ノクチューン)」を実施し、佐賀県のバルーンの魅力を伝えました。

また、2014年10月30日(木)～11月3日(月・祝日)に開催する「2014佐賀インターナショナルバルーンフェスタ」、および2016年に佐賀市での開催が決定した「第22回熱気球世界選手権」の告知を実施。「2014佐賀インターナショナルバルーンフェスタ」への来場を促しました。



左・左下：イベント当日の様子

右下：唐津市呼子のケンサキイカをイメージしたゆるキャラ「ケンちゃん、サキちゃん」



挑む

日本橋老舗 江戸文化研究會

佐賀県、尾上松也（おのえまつや）歌舞伎自主公演「挑む」、日本橋老舗 江戸文化研究會三者のコラボレーションにより、有田焼や佐賀県産食材を使ったオリジナルスイーツ、「松也プロデュース『挑む』限定 有田焼風鈴（ぷりん）あんみつ」を発売しました。

2014年8月13日（水）～15日（金）に日本橋公会堂で開催された歌舞伎役者「二代目 尾上松也」の自主公演「挑む」でおみやげとして販売したほか、翌16日（土）から期間限定で日本橋老舗 江戸文化研究會の船頭を務める「江戸甘味處 水天宮つくし」でも販売しました。濃厚な味わいの「風鈴あんみつ」と、有田焼の器をセットにした限定商品です。

公演の終了後も舞台の余韻を楽しんで頂く「おみやげ」として、尾上松也がスイーツの商品開発を初めてプロデュース。原材料の選定から、器のパッケージデザインまで手掛けました。

「風鈴あんみつ」とセットとなる器は歌舞伎と同様、約400年の歴史を持つ有田焼のオリジナル商品。有田焼の伝統文様4種に尾上松也がアイデアを加え、「松と矢」など尾上松也にちなんだロゴを配置し本プロジェクト限定の器を製作。さらに、風鈴あんみつと有田焼の器を入れるオリジナル紙袋も尾上松也が自らデザインしました。



※商品に含まれる風鈴は1つです（器の柄は4種類）
※写真右下、風鈴あんみつは盛り付け例です。
あんみつの器他は、商品に含まれません。



この度は、「挑む」と佐賀県、そして日本橋老舗 江戸文化研究會のコラボレーションオリジナルスイーツをプロデュースさせていただきました。佐賀県の食材を厳選し、有田焼のデザイン、そして手提げ袋まで監修させていただいた私の自信作となっております。「挑む」同様、新しいことに挑戦している佐賀県の取り組みを感じ、知っていただき、スイーツ好きの私が太鼓判を押しますオリジナルスイーツを是非ご賞味ください。

尾上松也

商品概要

「松也プロデュース『挑む』限定 有田焼風鈴（ぷりん）あんみつ」¥2,000（税込）



「松と矢」など尾上松也にちなんだロゴを配置した有田焼の器4種類

◇2014年8月13日（水）～15日（金）

歌舞伎自主公演「挑む」会場内（日本橋公会堂）【販売個数】50個×4公演

◇2014年8月16日（土）～31日（日）※期間限定販売

「江戸甘味處 水天宮つくし」 東京都中央区日本橋人形町2丁目1-12



◆尾上松也歌舞伎自主公演

挑む～熱き役者の新たな軌跡～
2014年8月13日（水）～15日（金）
会場：日本橋公会堂（中央区）
出演者：尾上松也ほか

◆歌舞伎役者・二代目 尾上松也

1985年1月30日生まれ。父は六代目尾上松助。1990年5月歌舞伎座『伽羅先代萩』の鶴千代で二代目尾上松也として初舞台。歌舞伎公演以外でも、テレビやミュージカルなど幅広く活躍。



◆日本橋老舗 江戸文化研究會

江戸文化発祥の地、日本橋で3代100年以上続いている老舗の店舗や施設の若旦那衆で構成され、古き良き江戸文化を後世に伝承するために様々な活動を行っている団体。尾上松也・歌舞伎自主公演「挑む」が2013年から日本橋公会堂で開催されているため、公演を応援している。

明治拾年（1877年）に江戸人形町水天宮御門際に創業して以来百年以上続き、多数の歌舞伎役者が最良にして老舗の江戸甘味處 水天宮つくしの5代目当主が船頭を務めている。

MARUZEN & JUNKUDO



ほんのひととき

本と、半径1mの、おくりもの。

佐賀県と丸善&ジュンク堂書店は「読書の時間をギフトする」をテーマに、女性書店員が選んだ佐賀県の名産品と本を組み合わせたギフトセット、「ほんのひととき ~本と、半径1mの、おくりもの。」を2014年8月5日から丸善&ジュンク堂書店の都内3店舗、及びネットストアにて発売しました。

佐賀県にとって、書店との商品共同開発・販売は初めての取り組みであり、丸善&ジュンク堂書店にとっても、自治体と共同での商品開発・販売事業は初めての取り組みでした。

◆商品概要

「読書の時間をギフトする」をテーマに、丸善&ジュンク堂書店の女性書店員が、読書の時間を届けたい相手や本を読んでもらいたいシーンを想定し、お菓子からお茶、器、小物などの佐賀県の名産品と本1冊を独自の視点でセレクト。

「本を読むひととき」をプレゼントするためのギフトセット全11種をつくりました。

ネーミングやパッケージデザイン等のクリエイティブ・ディレクションは、カンヌ国際広告祭をはじめ、国内外の数々のアワードを受賞している渡辺潤平氏が担当しました。購入ターゲットは、東京エリアに住む世の中の情報に敏感なこだわりを持つ30代女性を中心に、彼女たちから、友達や家族など大切なひとへ、また自分自身にささやかだけど特別な読書の時間を贈る商品として活用頂くことを見込んでいます。



11セットの中の1つ
『夕暮れレトロ』5,627円(税込)
※各セットはオリジナルトートバッグに入れて販売

11セットそれぞれに
商品をセレクトした書店員による
手書きPOP風メッセージカードを同封

◆8月5日に池袋・サンシャイン60で
発売開始記念PRイベントを行いました。
ゲストは“読書好き”のホラン千秋さん。



クリエイティブ・ディレクション
渡辺 潤平 (わたなべじゅんぺい)

コピーライター 1977年生まれ。
早稲田大学教育学部卒業 博報堂、
GROUND を経て2007年渡辺潤平社設立。

【受賞歴】
カンヌ国際広告祭 メディア部門ブロンズ
TCC 新人賞、日経広告賞部門賞、
読売広告賞最優秀賞 ほか



◆商品は都内3店舗&特設WEBサイトで販売

▼店舗名

- ・ジュンク堂書店 池袋本店
- ・丸善 丸の内本店
- ・ジュンク堂書店 吉祥寺店

▼『ほんのひととき』特設WEBサイト

<http://hon-no-hitotoki.jp/>



ジュンク堂書店池袋本店に設置された
「ほんのひととき」特設コーナー

SQUARE ENIX®

佐賀県は、株式会社スクウェア・エニックスが展開する、2014年に25周年を迎える人気ゲーム「サガ」シリーズとのコラボレーションプロジェクト『Romancing佐賀』を企画しました。この企画は、20年前は「サガ」から、10年前は「佐賀」からラブコールを送っていたものです。それが2014年によりやく実現することが出来ました。本コラボを通じて、ゲーム会社と自治体という話題性のある共同事業を通じ、「サガ」シリーズのファンはもちろん、ゲームやコンテンツをはじめとした様々な情報に敏感な女性を中心とした幅広い層に対し、県の魅力を発信しました。



「Romancing 佐賀」オリジナルロゴ

「ロマンシング サ・ガ」のロゴに、漢字の佐賀を合体。「サガ」シリーズファンにはおなじみの“連携”システムのように、いままで関連性のなかったふたつのモノが突如かつながら、強烈なインパクトを持つことを意図。ロゴの漢字部分は、佐賀県を代表する書家、江島史織氏が新たに書きました。

『Romancing 佐賀』ビジュアル

特設WEBサイトをオープン
URL : <http://romasaga.jp>

『Romancing 佐賀 LOUNGE』 「サガ」シリーズを通じて県の伝統工芸品や県産品などの魅力を体験できるイベントを開催！(2014年3月13日～16日)

「サガ」シリーズのイラストレーターである小林智美氏が、直接有田の窯元に出向き絵付けを行った直筆の大皿や、「サガ」シリーズのイラストでデザインされた有田焼の皿や茶器などを展示したほか、キャラクターが描かれた有田焼などのオリジナルグッズを販売しました。さらにゲームの世界観を活かしたオリジナルフードメニューも提供。一時は2時間待ちの行列ができるほどの盛況ぶりでした。



記者発表の様子



オープン直前、約500人が行列



多くの来場者で賑わう会場
4日間で約7,000人が来場



県の伝統工芸でレイアウトされた
展示スペース



歴代の「サガ」シリーズのキャラクター原画と、有田焼の繊細な手描き文様が融合した有田焼中皿/小皿。



歴代の「サガ」シリーズのキャラクターのドット画が転写された、有田焼小皿セット。イベント初日に即完売となる人気ぶりでした。



カフェスペースでは、佐賀県産食材を使ったコラボメニューを、有田焼の器で提供。テーブル天板は、「サガ」シリーズのゲーム画面でデザインされており、様々な“コラボ”な仕掛けが、訪れるお客様を楽しませ、一時は2時間半待ちの行列ができるほどの盛況ぶりでした。



小林氏が窯元で
絵付けを行ないました

直筆の有田焼大皿
(製造:有限会社しん窯)

サイズ: 直径24cm/直径15cm
価格: (中皿) 絵柄4種 各税込9,450円
(小皿) 絵柄5種 各税込2,100円

サイズ: 直径12cm
価格: 10枚セット(木箱入り) 税込9,800円
10種バラ売り各税込980円

『Romancing 佐賀』 伝承の逸品セット

ゲームパッケージに佐賀県産のものを詰め合わせてみたら...という佐賀県発のアイデアから生まれたコラボ商品。

内容: 天山本舗「一口羊羹」、まんてん「ごまサブレ」、三福海苔「ちよい海苔」
価格: 税込800円



馬郡のミンチ天『Romancing 佐賀』パッケージ

アンテナショップフェスティバル2012「発掘! お宝逸品グランプリ」で最高賞の金賞を受賞した、佐賀県のご当地B級グルメのエース、ミンチ天をオリジナルコラボパッケージで販売。

価格: 税込180円



◆コラボカード制作

佐賀のワラスボがコラボした『Romancing佐賀』オリジナルの特製コラボカードが入手できるシリアルナンバー入りカードも会場内で無料配布しました。



舞台は東京から「佐賀」へ

2015年2月～JR九州唐津線のラッピング列車ほか、佐賀県を舞台にした「ロマ佐賀」コラボ企画第二弾を実施! 現在まで継続しています。



HAVE A MORNING...

GANORI

YOYOGI - UEHARA, TOKYO

佐賀県と、グラノーラ専門店の「GANORI（ガノリ）」で共同開発した、佐賀県産食材を使ったオリジナルグラノーラ『SAGAGRA（サガグラ）』を、2014年2月13日（木）から「GANORI」（東京都渋谷区／運営：㈱東京ピストル）において販売しました。

今回開発した『SAGAGRA』は、佐賀県を代表する県産いちごをミックスした「さがほのかミックス」と、佐賀海苔や白石レンコン、女山大根などの根菜をミックスした「佐賀海苔と佐賀野菜ミックス」の2種類。数ある佐賀県産食材の中からグラノーラに合う食材を厳選し、佐賀県らしいオリジナルグラノーラが完成しました。

この他、佐賀県産フルーツの「仏手柑（ブッシュukan）」と「ゴールドキウイ」を使用した、2種類のコンフィチュールも開発し、『SAGAGRA』2種類とコンフィチュール2種類を専用のスペシャルボックスに入れ、「SAGAGRA GIFT BOX」として販売しました。



(商品イメージ)



『SAGAGRA GIFT BOX』

¥2,750 (税込)

奥 (SAGAGRA)

右「さがほのかミックス」

手前 (コンフィチュール)

左「佐賀海苔と佐賀野菜ミックス」

右「仏手柑 (ブッシュukan)」

左「うれしの茶とゴールドキウイ」

※コンフィチュールとは、フランス語でジャムを意味します。

◆有田焼のグラノーラ用食器をセレクト

『SAGAGRA』発売に合わせ、「GANORI」スタッフが佐賀県を直接訪れてセレクトしたボウルやスプーンなど有田焼の食器を店頭で販売しました。



(商品イメージ)

◆自治体オフィス初！グラノーラ教室開催

『SAGAGRA』発売を記念し、「サガプライズ！」プロデュースオフィス（東京都港区）にて、2014年2月12日（水）と3月3日（月）に自治体オフィスを会場としたイベントでは初となる、グラノーラ教室を開催しました。「サガプライズ！」のターゲット層でもある、首都圏在住の女性約20人が、佐賀県産食材を使ったグラノーラ作りを体験。GANORIのグラノーラ製造アドバイザー：山田氏指導のもと、和気あいあいとした雰囲気の中、教室は大好評で終了しました。



宝島社

ターゲットである東京エリアに住む20～30代の女性に対して情報発信力が高い、女性ファッション雑誌トップシェアの宝島社と共同事業「**かわいいものラボ**」を立ち上げ、女性ファッション雑誌『steady.(ステディ.)』『InRed(インレッド)』などの編集部が、県の保有する様々なモノ（特産物）、コト（イベント）などを、女子向けにプロデュースする取り組みを実施しました。



「かわいいものラボ」共同事業内容 (2013年7月～2015年3月)

【1】女子向け商品開発

OLに人気のファッション雑誌『steady.(ステディ.)』編集部と、「かわいいものラボ 研究所長」の優木まおみさんが、佐賀の日本酒や有田焼、フルーツなどを使って女子向け商品を開発しました。



女子向け商品開発 第1弾 「steady.×SAGAコラボ 天吹 いちご酵母」

「いちご酵母」を使用した酒のイメージからおしゃれな赤のドット柄を選定。ラベルの端には、優木まおみさんのアドバイスにより一つだけ「いちご柄」があしらわれています。女子が手に取りたくなる可愛いラベルをデザインしました。

女子向け商品開発 第2弾 「うれしの紅茶×steady.コラボセット」

日本有数の茶処・嬉野の「うれしの紅茶」は、紅茶用の茶葉ではなく、あえて緑茶の品種の茶葉を使い、香り高いのが特徴。丸みのある味わいでクセがないので、食事や和菓子にも良くあいます。今回の商品開発では、「紅茶は女性に好まれ、生活になじんだ飲み物」とのことから選定。3種類のうれしの紅茶をセレクトし、美味しいものをちょっとずつ味わいたい女子に向けたスペシャルセットをつくりました。



女子向け商品開発 第3弾 「steady.コラボ有田焼マグカップ」

2016年には創業400年を迎える日本を代表する焼き物有田焼。白磁の美しさと青や赤の繊細で華やかな絵付けが特徴です。最近では、デザイン性の高いものやリーズナブルなものも数多く生み出されており、国内外問わず幅広く親しまれています。「有田焼が身近に感じられる商品を作りたい」という宝島社の提案から、職場でも家でも使える“マグカップ”を作りました。赤地で茶渋も目立ちにくく、手書きのランダムなボーダーラインを施した、ポップでおしゃれなマグカップが完成しました。

女子向け商品開発 第4弾 「さがほのかショート/steady.コラボ佐賀の和スイーツセット」

佐賀のフルーツや銘菓を味わってみたい」という思いから生まれた、佐賀県産イチゴ「さがほのか」をたっぷり使ったショートケーキ。また、“友達にプレゼントしたくなる”をコンセプトに、古くからお菓子文化が栄える佐賀県が誇る銘菓『丸房露』、『松露饅頭』、『小城羊羹』を詰め合わせた、和スイーツセットも同時に販売しました。

販売時期：2014年1月22日（水）～28日（火）
銀座三越で開催された「佐賀フェア」にて限定販売



【2】女子向け商品セレクト

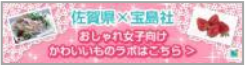
◆30代女性誌No. 1の『InRed(インレッド)』が女子目線で佐賀県のかawaiiモノをセレクト



◆ナチュラル系女性誌No. 1の『リンネル』にて、生活道具と器の店「in-kyo」の店主でもあるエッセイスト・中川ちえさんが、佐賀県の有田で活動する若手陶芸家・西隆行さんの器をセレクト



【3】女子向けWEB情報発信



宝島社サイトにバナーを掲出し、開発した商品やセレクトした商品を紹介する「サガプライズ！」サイトへリンク。また、佐賀のかawaiiものを、宝島社のメルマガ、Facebook、ブログなどの読者にプレゼントするキャンペーンを実施。

【4】都内で女子向けイベントを実施

“女子向け”足湯「佐賀県美人の湯」を期間限定オープン！



「一年で最も寒い日」と言われる2014年1月20日(月)「大寒」の日に合わせ、東京・有楽町に、「日本三大美肌の湯」としても知られる「嬉野温泉」を無料で体験できる“女子向け”足湯「佐賀県美人の湯」を期間限定でオープン。このイベントのために現地から1トンもの温泉を運びました。イベント初日には、優木まおみさんをお招きし、「佐賀県美人の湯」を一緒に楽しむ体験会も実施しました。

- ◆嬉野温泉を無料で楽しめる足湯コーナー
- ◆有田焼お猪口での佐賀県の日本酒ふるまい
- ◆佐賀県銘菓プレゼント
- ◆佐賀県呼子町の夫婦ゆるキャラ「ケンちゃんサキちゃん」のおもてなし
- ◆steady. コラボ新作スイーツの紹介

【5】日本初！有田焼小皿が付いたブランドムック®『LOVE！佐賀』販売



20代～30代の女性に向け、宝島社と佐賀県がコラボレーションして制作しました。地方自治体とコラボレーションしたブランドムック®の発売は出版業界初めての試みです。
 県の人気スポットやイベント、ショップ、お土産など魅力的なモノや場所が多数紹介されているほか、佐賀県出身の著名人からのメッセージなど、誌面の随所に佐賀県民や佐賀ゆかりの方々が登場しています。特別付録は、有田焼の小皿2枚(直径10cm)。有田焼が付録の本を書店で発売するのは日本初。世界的に人気のファッションブランド『TSUMORI CHISATO(ツモリチサト)』のデザイナー津森千里さんがデザインした人気の「キラネコ」があしらわれています。



TSUMORI CHISATO
(製作：アリタポーセリンラボ/有田町)

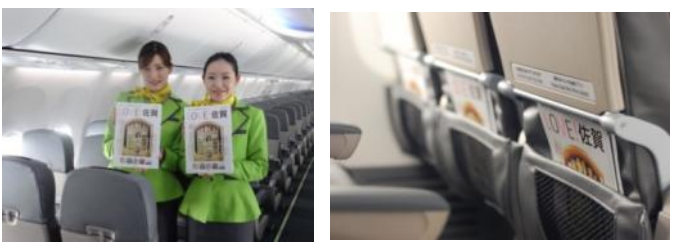
主な内容

- ◆優木まおみさんとうつわを巡る旅
- ◆肥前の若手陶芸家たち/肥前やきものコラム
- ◆佐賀県人気スポット&イベント10
- ◆絶対にはずせない佐賀みやげコレクション
- ◆佐賀の日本酒20選(人気酒造の蔵人10人提案)
- ◆東京で佐賀に出会える場所 ほか



2014年8月より、LCCの機内誌に提供！

8月1日(金)より佐賀-成田線を含む全3路線(成田-佐賀、高松、広島)が就航する春秋航空日本に『LOVE！佐賀』を機内誌として提供。佐賀県が航空会社に機内誌を提供するのは初めての取り組みとなりました。



Open A

realtokyoestate

東京R不動産

<プロデュースオフィス>

本事業の活動拠点となるプロデュースオフィスを、東京・南青山に開設し、業務を開始しました。オフィス名は、プロジェクト名と同じ「サガプライズ!」。コラボレーションの手法により、佐賀県の新たな価値を生み出し、魅力を発信する拠点となります。オフィスデザインは、リノベーション物件を中心に新たな価値ある不動産を生み出してきた、建築事務所「Open A」の馬場正尊氏（佐賀県出身）に依頼。「サガプライズ!」を舞台に、佐賀県の新しい価値を生み出すオフィスとなります。



デザインコンセプトは、「Think with!!! ~一緒に考えるための空間~」。オフィス中央には、スタッフ（県職員）やコラボ先の方が一緒に考え、新しいアイデアを生み出すための象徴的な長いテーブルを設置したほか、壁のホワイトボード、壁を効果的に活用したマルチシェルフ、外からの刺激を受ける全面ガラス張りのファサードなど、佐賀県の新しい価値を生み出していく、デザインと機能性を両立したオフィスです。



馬場 正尊（ばば まさたか）

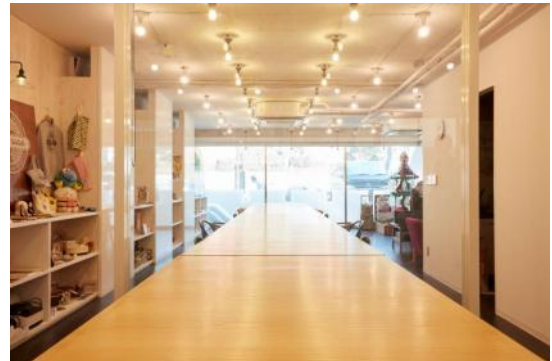
Open A Ltd.代表取締役／東北芸術工科大学准教授／建築家
1968年佐賀県生まれ。広告代理店、編集長などを経て、2003年Open A Ltd.を設立。建築設計、都市計画、執筆などを行う。
同じ時期に「東京R不動産」を始める。建築の近作として「観月橋団地プロジェクト」「勝ちどきTHE NATURAL SHOE STOREオフィス&ストック」、「房総の馬場家と連棟」、「TABLOID」など。著書に、『「新しい郊外」の家』（太田出版）、『都市をリノベーション』（NTT出版）など。

<住所>

東京都港区南青山6-13-9 アニス南青山ビル1階

<アクセス>

東京メトロ半蔵門線、銀座線、千代田線 表参道駅 B1出口より徒歩約7分



オフィスのランドマークとして、大きな長いテーブルが空間全体を貫きます。壁がホワイトボードになっており、打ち合わせの中で「サガプライズ!」の元となるアイデアの原石を生み出すために活用します。



<https://www.sagaprise.jp>

プロジェクトに関するお問い合わせ先

佐賀県 広報広聴課 サガプライズ！ プロデュースオフィス

プロデュース担当：三島、藤吉、良知、池田

TEL: 03-6418-8329 FAX:03-6418-8871 E-mail: sagaprise@pref.saga.lg.jp